

# ごみ処理基本計画

(留萌南部衛生組合一般廃棄物処理基本計画)

平成 26 年 2 月

留萌南部衛生組合



# 目 次

第1章	基本的事項	1
第1節	計画の目的と位置づけ	1
第2節	計画対象区域	2
第2章	地域の特性	3
第1節	自然的特性	3
第2節	社会的特性	5
第3節	環境特性	14
第4節	将来計画・上位計画	16
第3章	ごみ処理の現況と課題	21
第1節	ごみ処理フロー	21
第2節	ごみ処理体制	22
第3節	ごみ処理の実績	23
第4節	課題の抽出	50
第4章	ごみ処理行政の動向	51
第1節	関係法令等	51
第2節	環境保全関係法令	60
第3節	北海道の条例・計画	61
第4節	循環型社会に向けた数値目標	64
第5章	ごみ処理基本計画	65
第1節	ごみの発生量及び処理量の見込み	65
第2節	ごみ処理基本計画	86
付属資料	減量化効果を見込んだ場合の資源ごみ種類別排出量の見通し	97



# 第1章 基本的事項

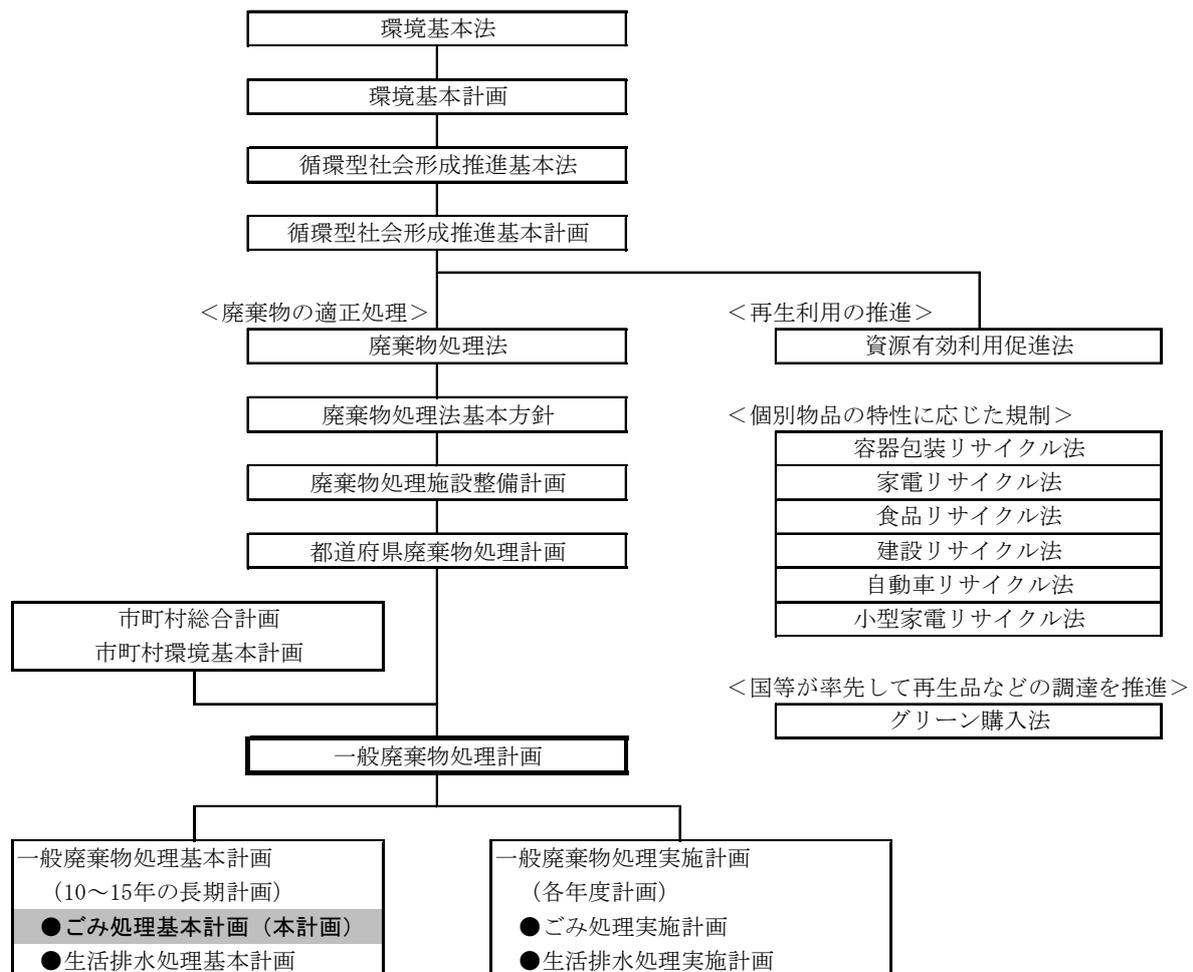
## 第1節 計画の目的と位置づけ

### (1) 計画の目的と位置づけ

留萌南部衛生組合ごみ処理基本計画（以下、「本計画」といいます。）は、長期的・総合的視野に立って、留萌南部衛生組合（以下、「本組合」といいます。）におけるごみの排出抑制及びごみの発生から最終処分に至るまでの、ごみの適正な処理を進めるために必要な基本事項を定めるものとし、構成市町の計画的内容をとりまとめることを目的とします。このため、本計画は、構成市町のごみ処理基本計画を兼ねるものとし、構成市町が独自に実施する処理についても含めます。

本計画は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（以下、「廃棄物処理法」といいます。）第6条第1項の規定により、当該市町区域内の一般廃棄物（ごみ及び生活排水）のうち、ごみ処理に関する計画を定めるものです。

また、本計画は、国や北海道の計画等を踏まえるとともに、本組合の構成市町により策定された基本構想（総合計画）に即して策定します。



出典：「ごみ処理基本計画策定指針（平成20年6月）」に加筆

図 1-1-1 本計画と他計画との関係

## (2) 計画目標年次

本計画の計画期間は、平成 25 年度を初年度とする平成 39 年度までの 15 年間とします。  
本計画の計画目標年次は、計画期間初年度から 15 年目の平成 39 年度とします。

なお、本計画はおおむね 5 年ごとに改訂を行います。また、計画の前提となる諸条件に大きな変動があった場合にも本計画の見直しを行います。

## 第 2 節 計画対象区域

計画対象区域は、本組合の構成自治体である留萌市、増毛町、小平町の全域とします。

## 第2章 地域の特徴

### 第1節 自然的特性

#### (1) 地象

本組合は、北海道のほぼ北西部に位置し、留萌振興局の南部に位置しています。

本組合の1市2町は、日本海沿いに並んでおり、留萌振興局の最南部に増毛町が位置し、南から北へ留萌市、小平町と並んでいます。

本組合は日本海と山地に囲まれており、海岸近くまで丘陵が迫り、河川沿いに平坦地や丘陵が分布し、自然に恵まれた地域となっています。

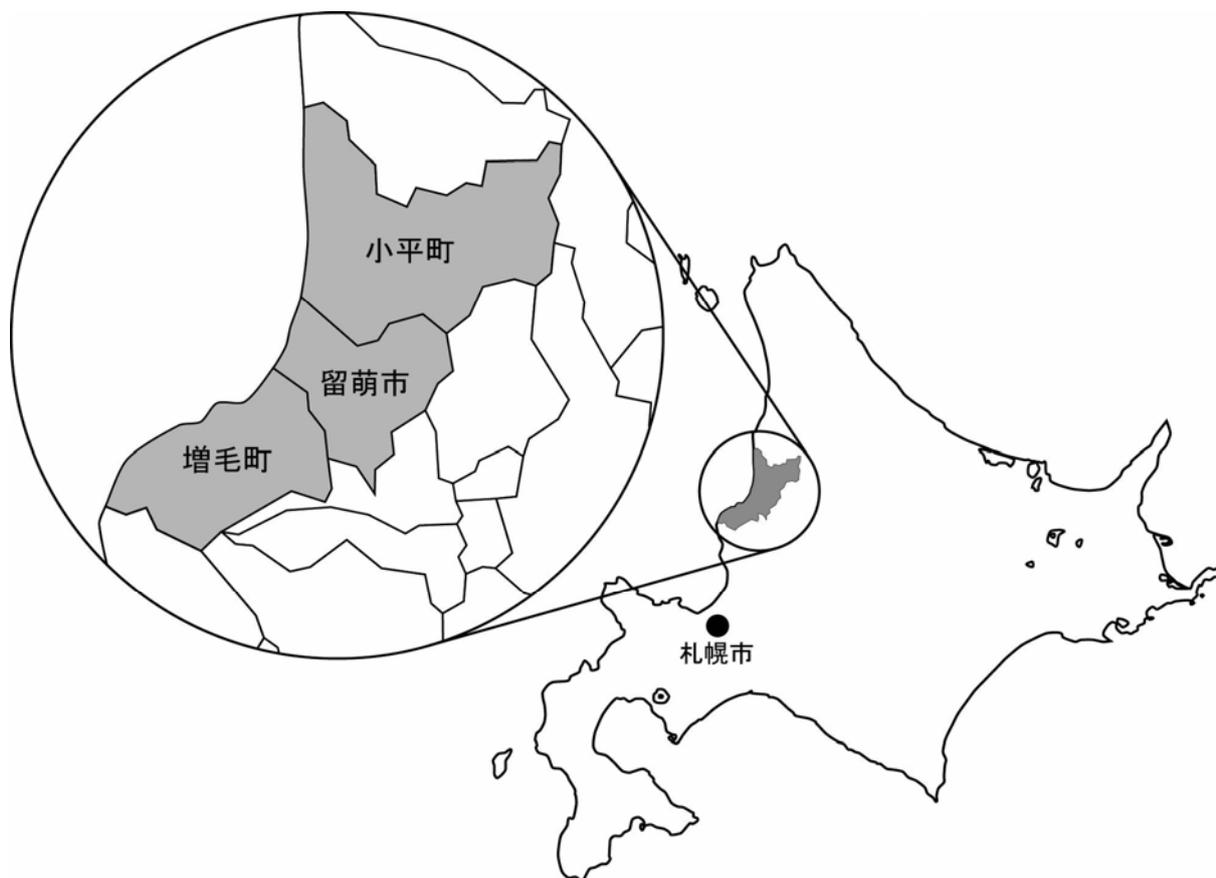


図2-1-1 本組合（1市2町）の位置

## (2) 水象

本組合では、一級河川の留萌川をはじめとする河川が日本海へ注いでいます。海岸近くまで山地や丘陵が迫るため、比較的短く急流な河川が多く流れています。

増毛町西部の海岸沿いは、暑寒別連峰の山裾を日本海の荒波が削った豪壮な絶壁が続いており、暑寒別天売焼尻国定公園の重要な観光ポイントとなっています。

## (3) 気象

本組合の気象は、日本海側気候区に属しており、対馬暖流の影響を受けて気温は温暖であるものの積雪量が多く、風が強いことが特徴になっています。

平成24年の留萌の気象は、最高気温が33.1℃、最低気温が-17.7℃、平均気温が8.0℃、年間降水量が1,270.0mm、平均風速は5.2m/s、最深積雪146cmとなっています。

表 2-1-1 気象概況（平成24年）

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間
最高気温 (°C)	1.5	3.3	13.4	21.5	24.5	24.5	30.0	32.1	33.1	21.6	12.9	6.0	33.1
最低気温 (°C)	-14.6	-17.7	-13.2	-5.0	2.7	8.5	10.4	13.7	11.9	1.6	-2.1	-13.1	-17.7
平均気温 (°C)	-5.5	-5.5	-1.1	5.2	11.0	15.5	19.7	21.9	21.0	12.0	4.7	-2.9	8.0
降水量 (mm)	70.0	77.5	27.0	33.0	55.5	31.5	175.5	170.0	121.0	157.5	213.0	138.5	1,270.0
平均風速 (m/s)	6.2	6.8	5.4	5.2	3.8	3.5	3.4	3.6	4.6	6.3	5.9	7.5	5.2
最深積雪 (cm)	120	146	104	73	--	--	--	--	--	--	7	87	146

※ 表中の)の表記は、統計を行う対象資料が許容範囲で欠けていますが、上位の統計を用いる際は一部の例外を除いて正常値（資料が欠けていない）と同等に扱います（準正常値）。

出典：気象庁ホームページ「気象統計情報」（アメダス）、観測地点：留萌

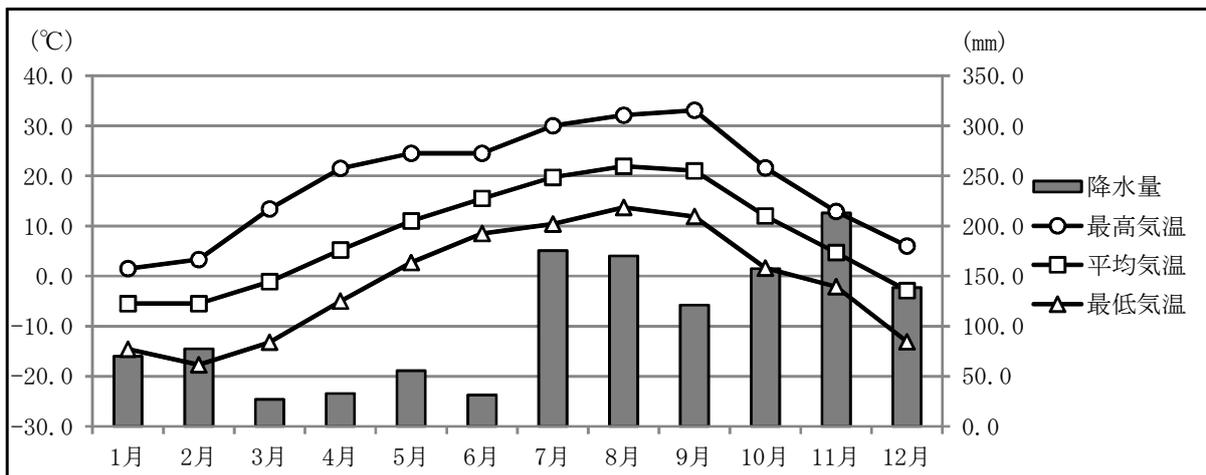


図 2-1-2 気温と降水量（平成24年）

## 第2節 社会特性

### (1) 人口動態

過去10年間（平成15年度～平成24年度）の人口動態は、表2-2-1と図2-2-1のとおりです。人口は、1市2町とも年々減少しています。平成15年度の人口を100%とする場合の平成24年度の人口比率は、留萌市が84.9%、増毛町が83.1%、小平町が81.9%となっています。

1市2町合計の人口は、毎年約600～800人減少しており、平成24年9月末の人口は32,521人となっています。

表2-2-1 人口の動態

年度		H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
留萌市	人口(人)	28,139	27,660	27,305	26,876	26,295	25,817	25,335	24,901	24,358	23,891
	増減数(人)	—	-479	-355	-429	-581	-478	-482	-434	-543	-467
	H15を100%とする比率	100.0%	98.3%	97.0%	95.5%	93.4%	91.7%	90.0%	88.5%	86.6%	84.9%
増毛町	人口(人)	6,094	6,007	5,880	5,749	5,619	5,484	5,381	5,266	5,160	5,062
	増減数(人)	—	-87	-127	-131	-130	-135	-103	-115	-106	-98
	H15を100%とする比率	100.0%	98.6%	96.5%	94.3%	92.2%	90.0%	88.3%	86.4%	84.7%	83.1%
小平町	人口(人)	4,359	4,319	4,222	4,114	4,018	3,952	3,810	3,716	3,639	3,568
	増減数(人)	—	-40	-97	-108	-96	-66	-142	-94	-77	-71
	H15を100%とする比率	100.0%	99.1%	96.9%	94.4%	92.2%	90.7%	87.4%	85.2%	83.5%	81.9%
合計	人口(人)	38,592	37,986	37,407	36,739	35,932	35,253	34,526	33,883	33,157	32,521
	増減数(人)	—	-606	-579	-668	-807	-679	-727	-643	-726	-636
	H15を100%とする比率	100.0%	98.4%	96.9%	95.2%	93.1%	91.3%	89.5%	87.8%	85.9%	84.3%

資料：各市町住民基本台帳人口（各年9月末日現在）

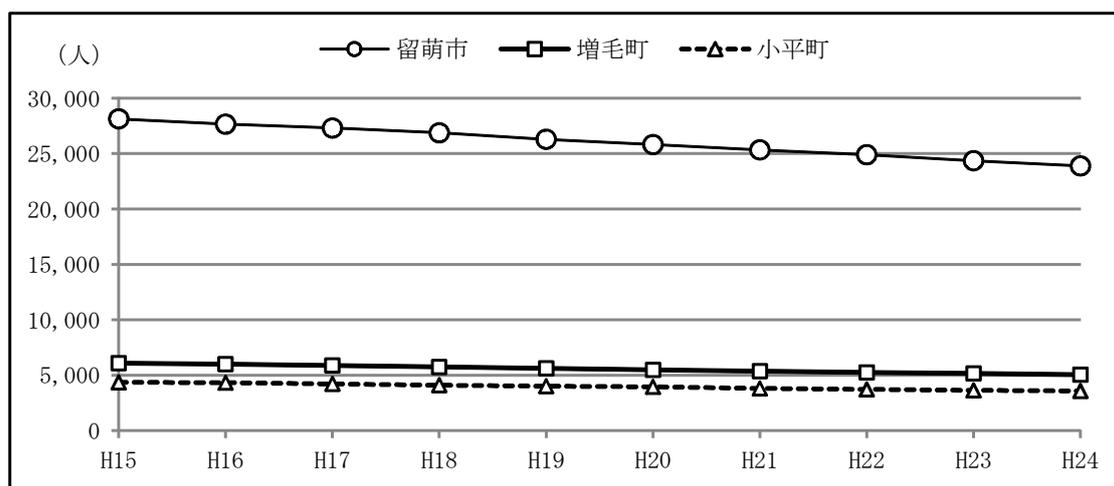


図2-2-1 人口の動態

平成 19 年度と平成 24 年度における 1 市 2 町合計の男女別 5 歳階級別人口は、表 2-2-2 と図 2-2-2~3 のとおりです。平成 19 年度と平成 24 年度を比較すると、年少人口が 0.5 ポイント減少し、老年人口が 4.4 ポイント増加しており、少子化高齢化の傾向が見られます。

平成 24 年度における生産年齢人口の扶養負担は、約 5 人で 1 人の年少を負担し、2 人で 1 人以上の老年を負担している状況です。

表 2-2-2 平成 19 年度と平成 24 年度の男女別 5 歳階級別人口

(単位：人)

年齢階層	平成19年度			平成24年度		
	男性	女性	合計	男性	女性	合計
0～4歳	651	641	1,292	596	517	1,113
5～9歳	645	632	1,277	564	593	1,157
10～14歳	724	660	1,384	574	562	1,136
15～19歳	793	819	1,612	616	573	1,189
20～24歳	789	640	1,429	558	488	1,046
25～29歳	939	828	1,767	709	621	1,330
30～34歳	1,099	1,001	2,100	841	781	1,622
35～39歳	1,176	1,055	2,231	990	928	1,918
40～44歳	1,041	990	2,031	1,047	971	2,018
45～49歳	1,076	1,014	2,090	995	930	1,925
50～54歳	1,218	1,193	2,411	1,011	965	1,976
55～59歳	1,510	1,694	3,204	1,126	1,144	2,270
60～64歳	1,224	1,483	2,707	1,357	1,614	2,971
65～69歳	1,161	1,496	2,657	1,109	1,416	2,525
70～74歳	1,129	1,332	2,461	1,044	1,420	2,464
75～79歳	950	1,168	2,118	938	1,212	2,150
80歳以上	898	1,828	2,726	1,154	2,119	3,273
合計	17,023	18,474	35,497	15,229	16,854	32,083
年少人口 (0～14歳)	2,020 (11.9%)	1,933 (10.5%)	3,953 (11.1%)	1,734 (11.4%)	1,672 (9.9%)	3,406 (10.6%)
生産年齢人口 (15～64歳)	10,865 (63.8%)	10,717 (58.0%)	21,582 (60.8%)	9,250 (60.7%)	9,015 (53.5%)	18,265 (56.9%)
老年人口 (65歳以上)	4,138 (24.3%)	5,824 (31.5%)	9,962 (28.1%)	4,245 (27.9%)	6,167 (36.6%)	10,412 (32.5%)
年少人口指数	18.6%	18.0%	18.3%	18.7%	18.5%	18.6%
老年人口指数	38.1%	54.3%	46.2%	45.9%	68.4%	57.0%

※1 年少人口指数は、年少人口を生産年齢人口で除した割合で、生産年齢人口の扶養負担を示したもの。

※2 老年人口指数は、老年人口を生産年齢人口で除した割合で、生産年齢人口の扶養負担を示したもの。

出典：北海道総合政策部統計課ホームページ「年齢 5 歳階級別人口」(各年度 3 月末日人口)

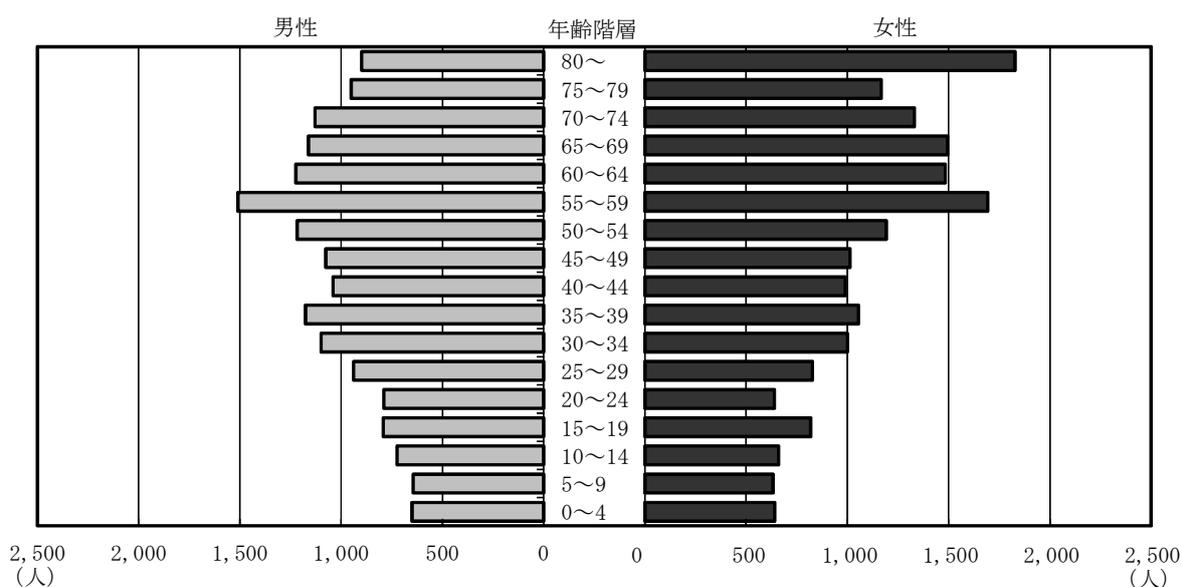


図 2-2-2 平成 19 年度の男女別 5 歳階級別人口 (1 市 2 町合計)

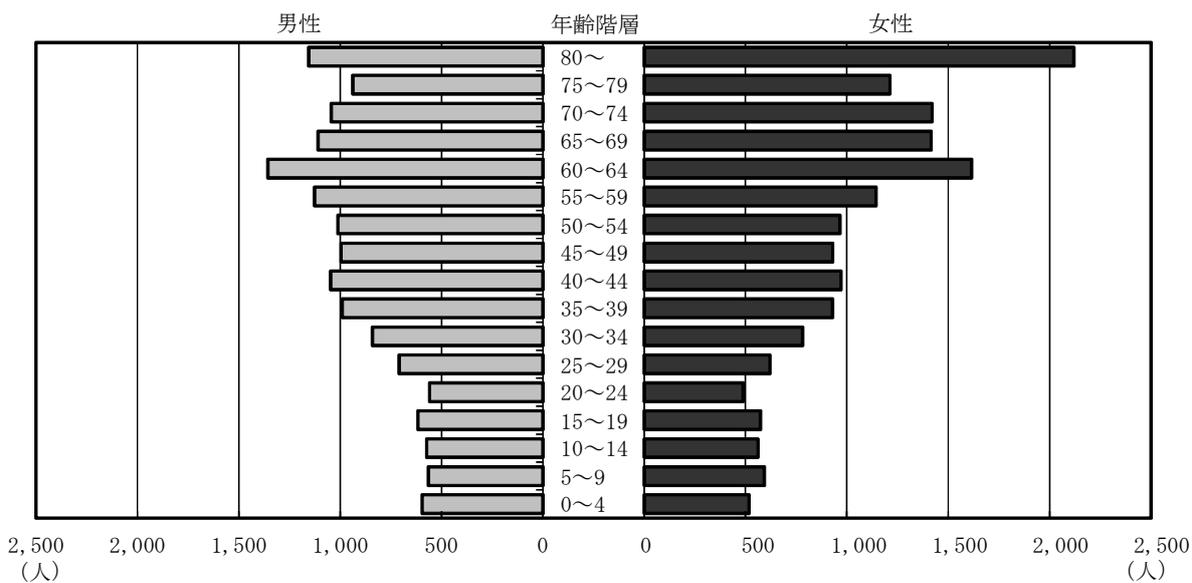


図 2-2-3 平成 24 年度の男女別 5 歳階級別人口 (1 市 2 町合計)

## (2) 世帯数の推移

過去10年間（平成15年度～平成24年度）の世帯数の推移は、表2-2-3と図2-2-4のとおりです。世帯数は、1市2町とも減少しています。

1世帯あたりの人口は、1市2町とも減少しています。1市2町の平均では、平成15年度が2.21人/戸でしたが、平成24年度には1.98人/戸となっています。

表 2-2-3 世帯数の推移

年度		H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
人口 (人)	留萌市	28,139	27,660	27,305	26,876	26,295	25,817	25,335	24,901	24,358	23,891
	増毛町	6,094	6,007	5,880	5,749	5,619	5,484	5,381	5,266	5,160	5,062
	小平町	4,359	4,319	4,222	4,114	4,018	3,952	3,810	3,716	3,639	3,568
	計	38,592	37,986	37,407	36,739	35,932	35,253	34,526	33,883	33,157	32,521
世帯数 (戸)	留萌市	12,906	12,843	12,852	12,826	12,677	12,598	12,481	12,377	12,193	12,168
	増毛町	2,668	2,650	2,628	2,607	2,586	2,564	2,576	2,555	2,530	2,505
	小平町	1,900	1,897	1,892	1,838	1,829	1,799	1,769	1,752	1,737	1,715
	計	17,474	17,390	17,372	17,271	17,092	16,961	16,826	16,684	16,460	16,388
1世帯あたりの人口 (人/戸)	留萌市	2.18	2.15	2.12	2.10	2.07	2.05	2.03	2.01	2.00	1.96
	増毛町	2.28	2.27	2.24	2.21	2.17	2.14	2.09	2.06	2.04	2.02
	小平町	2.29	2.28	2.23	2.24	2.20	2.20	2.15	2.12	2.09	2.08
	計	2.21	2.18	2.15	2.13	2.10	2.08	2.05	2.03	2.01	1.98

資料： 各市町住民基本台帳世帯数（各年9月末日現在）

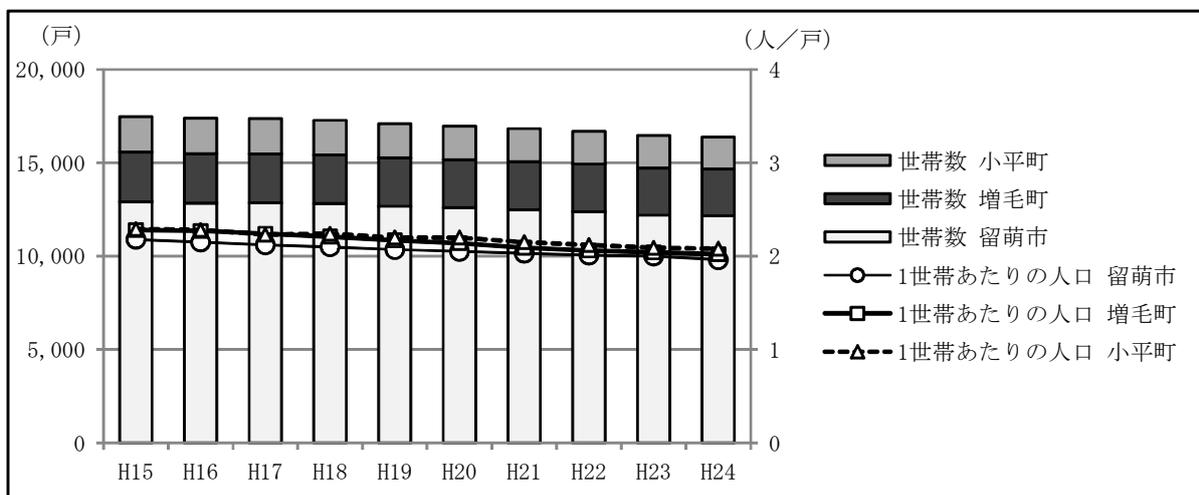


図 2-2-4 世帯数の推移

(3) 産業動向

① 産業別就業者数

産業別就業者数は、1市2町ともに第3次産業への就業者が最も多く、平成22年度では留萌市が74.0%、増毛町が52.4%、小平町が52.7%となっています。

平成22年度における第1次産業への就業者の割合は、小平町が最も高く32.5%を占めており、留萌市が最も低く3.4%を占めています。

平成22年度における第2次産業への就業者の割合は、増毛町が最も高く25.7%を占めており、小平町が最も低く14.6%を占めています。

平成17年度と平成22年度の産業別就業者数を比較すると、1市2町ともに第2次産業への就業者の割合が下がり、第3次産業への就業者の割合が上がっています。

表 2-2-4 産業別就業者数

年度		平成17年度		平成22年度	
単位		人	%	人	%
留萌市	第1次産業	489	3.6%	395	3.4%
	第2次産業	3,371	24.9%	2,508	21.7%
	第3次産業	9,637	71.1%	8,533	74.0%
	分類不能	58	0.4%	96	0.8%
	合 計	13,555	100.0%	11,532	100.0%
増毛町	第1次産業	681	24.9%	500	21.9%
	第2次産業	761	27.8%	586	25.7%
	第3次産業	1,282	46.9%	1,196	52.4%
	分類不能	10	0.4%	0	0.0%
	合 計	2,734	100.0%	2,282	100.0%
小平町	第1次産業	655	31.5%	564	32.5%
	第2次産業	408	19.6%	254	14.6%
	第3次産業	1,016	48.9%	915	52.7%
	分類不能	0	0.0%	2	0.1%
	合 計	2,079	100.0%	1,735	100.0%
合計	第1次産業	1,825	9.9%	1,459	9.4%
	第2次産業	4,540	24.7%	3,348	21.5%
	第3次産業	11,935	65.0%	10,644	68.5%
	分類不能	68	0.4%	98	0.6%
	合 計	18,368	100.0%	15,549	100.0%

資料：国勢調査（総務省統計局ホームページ 政府統計の総合窓口 e-Stat）

## ② 農業

2005年（平成17年）と2010年（平成22年）の総農家数を比較すると、1市2町とも減少しており、1市2町合計では約18%減少しています。2010年の農家の内訳は、1市2町とも専業農家が最も多くなっています。

表 2-2-5 農家の状況

(単位：戸)

市町	年	総農家数					
		自給的農家	販売農家				
				専業農家	第1種兼業農家	第2種兼業農家	
留萌市	2005年	121	21	100	47	37	16
	2010年	100	22	78	57	15	6
増毛町	2005年	161	39	122	47	50	25
	2010年	139	35	104	55	28	21
小平町	2005年	219	39	180	45	105	30
	2010年	172	34	138	86	38	14
合計	2005年	501	99	402	139	192	71
	2010年	411	91	320	198	81	41

資料：2005年農林業センサス、2010年世界農林業センサス（総務省統計局ホームページ 政府統計の総合窓口 e-Stat）

## ③ 漁業

漁獲量は、平成22年まで増加していましたが、平成23年は減少しています。漁獲高は、平成20年は増加しましたが、平成21年以降は減少しています。

1市2町の中では増毛町の漁獲量と漁獲高が最も多く、1市2町合計の半数を超えています。

表 2-2-6 漁業の状況

市町	項目	単位	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
留萌市	漁獲量	t	1,100	1,091	1,193	1,073	954
	漁獲高	千円	679,444	725,232	646,930	569,068	462,526
増毛町	漁獲量	t	2,614	3,059	2,898	3,032	2,604
	漁獲高	千円	1,702,412	1,949,973	1,493,584	1,385,998	1,420,196
小平町	漁獲量	t	664	823	1,113	1,239	934
	漁獲高	千円	334,417	370,644	387,691	380,871	371,712
合計	漁獲量	t	4,378	4,973	5,204	5,344	4,492
	漁獲高	千円	2,716,273	3,045,849	2,528,205	2,335,937	2,254,434

資料：北海道水産現勢（北海道総合政策部統計課ホームページ）

#### ④ 工業

工業の事業所数、従業員数、製造品出荷額等は、全体として減少しています。

1市2町の中では、留萌市の事業所数、従業員数、製品出荷額が最も多くなっており、次に増毛町が多くなっています。留萌市と増毛町を合計した製造品出荷額等は、1市2町全体の約99%を占めています。

表 2-2-7 工業の状況

市町	項目	単位	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
留萌市	事業所数	事業所	34	31	33	29	27
	従業員数	人	1,295	1,349	1,290	1,132	1,044
	製造品出荷額等	万円	2,021,963	2,030,797	1,997,430	1,899,953	1,739,904
増毛町	事業所数	事業所	14	13	14	14	13
	従業員数	人	484	514	558	533	528
	製造品出荷額等	万円	1,051,039	1,064,701	1,110,170	1,051,299	1,163,763
小平町	事業所数	事業所	4	4	3	3	3
	従業員数	人	60	58	49	46	46
	製造品出荷額等	万円	48,412	46,228	38,458	39,130	32,241
合計	事業所数	事業所	52	48	50	46	43
	従業員数	人	1,839	1,921	1,897	1,711	1,618
	製造品出荷額等	万円	3,121,414	3,141,726	3,146,058	2,990,382	2,935,908

資料：工業統計調査（総務省統計局ホームページ 政府統計の総合窓口 e-Stat）

#### ⑤ 商業

商店数、従業員数、年間商品販売額は、全体として減少しています。

1市2町の中では、留萌市の年間商品販売額が約90%を占めています。

表 2-2-8 商業の状況

市町	項目	単位	平成14年	平成16年	平成19年
留萌市	商店数	店舗	446	405	354
	従業員数	人	2,962	2,546	2,333
	年間商品販売額	万円	8,990,905	8,138,387	7,047,214
増毛町	商店数	店舗	91	85	74
	従業員数	人	316	299	252
	年間商品販売額	万円	788,194	987,321	587,166
小平町	商店数	店舗	51	47	41
	従業員数	人	177	170	139
	年間商品販売額	万円	231,927	211,769	177,732
合計	商店数	店舗	588	537	469
	従業員数	人	3,455	3,015	2,724
	年間商品販売額	万円	10,011,026	9,337,477	7,812,112

資料：商業統計調査（北海道総合政策部統計課ホームページ）

## ⑥ 事業所数

1市2町合計の事業所数は、平成18年度に小平町を除いて減少していました。平成21年は小平町を除いて微増していますが、事業所・企業統計調査と経済センサスでは調査手法が一部異なり、そのまま比較することができないため平成18年と平成21年の比較は参考値とします。

平成21年の事業所数は、留萌市が1,477事業所で最も多く、増毛町318事業所、小平町が212事業所となっています。

表 2-2-9 事業所数の状況

(単位：事業所)

年	H13	H18	H21
留萌市	1,657	1,468	1,477
増毛町	360	309	318
小平町	219	225	212
合計	2,236	2,002	2,007

資料：平成13、18年事業所・企業統計調査、平成21年経済センサス  
(総務省統計局ホームページ 政府統計の総合窓口 e-Stat)

## (4) 交通

高速交通ネットワークとしては、北海道縦貫自動車道路の深川 JCT を起点とする高規格道路の深川・留萌自動車道が留萌市へ延びています。現在は、留萌大和田 IC までの開通ですが、将来は、留萌 IC まで開通して国道 232 号と結ばれる予定です。

1市2町の国道は、札幌市を起点とする国道 231 号が日本海沿いをほぼ北へ延び、増毛町を通り終点の留萌市まで通っています。稚内市を起点とする国道 232 号が日本海沿いをほぼ南へ延び、小平町を通り終点の留萌市まで通っています。旭川市を起点とする国道 233 号がほぼ西へ延び、終点の留萌市まで通っています。

この他に、日本海沿いの国道 231 号と国道 232 号から内陸の山間部に向けて枝状に道路が延びています。国道 233 号からも枝状に道道が延びています。

鉄道交通としては、函館本線の深川駅から留萌本線が北西方向の留萌駅へ延び、ここから日本海沿いを南西方向の増毛駅まで延びています。

都市間バス交通としては、留萌市と札幌市間を結ぶ高速るもい号が走行しています。また、札幌市と羽幌町・豊富町間を結ぶ特急はぼろ号は留萌市内と小平町内にも停車しており、一部の便は留萌市内と増毛町内にも停車しています。

(5) 土地利用

1市2町合計の土地利用状況は、山林が最も多く76.7%を占めており、次にその他が11.4%、原野が5.4%、田が3.3%と続いています。

留萌市では、山林が58.7%を占め、次にその他が25.6%を占めています。

増毛町では、山林が43.7%を占め、次にその他が27.4%を占めています。

小平町では、山林が92.6%を占め、次に田が3.1%を占めています。

表 2-2-10 地目別面積

地目		田	畑	宅地	鉱泉地	池沼	山林	牧場	原野	雑種地	その他	合計
留萌市	面積(km <sup>2</sup> )	9.62	3.25	4.18	0.00	0.03	174.69	1.06	22.85	5.60	76.23	297.51
	割合	3.2%	1.1%	1.4%	0.0%	0.0%	58.7%	0.4%	7.7%	1.9%	25.6%	100.0%
増毛町	面積(km <sup>2</sup> )	6.39	3.42	1.37	—	0.01	61.51	0.00	25.86	3.70	38.52	140.78
	割合	4.5%	2.4%	1.0%	—	0.0%	43.7%	0.0%	18.4%	2.6%	27.4%	100.0%
小平町	面積(km <sup>2</sup> )	19.22	3.61	1.43	—	0.18	580.72	4.18	8.71	2.59	6.66	627.30
	割合	3.1%	0.6%	0.2%	—	0.0%	92.6%	0.7%	1.4%	0.4%	1.1%	100.0%
合計	面積(km <sup>2</sup> )	35.23	10.28	6.98	0.00	0.22	816.92	5.24	57.42	11.89	121.41	1,065.59
	割合	3.3%	1.0%	0.7%	0.0%	0.0%	76.7%	0.5%	5.4%	1.1%	11.4%	100.0%

資料：第120回（平成25年度）北海道統計書（北海道総合政策部統計課ホームページ）

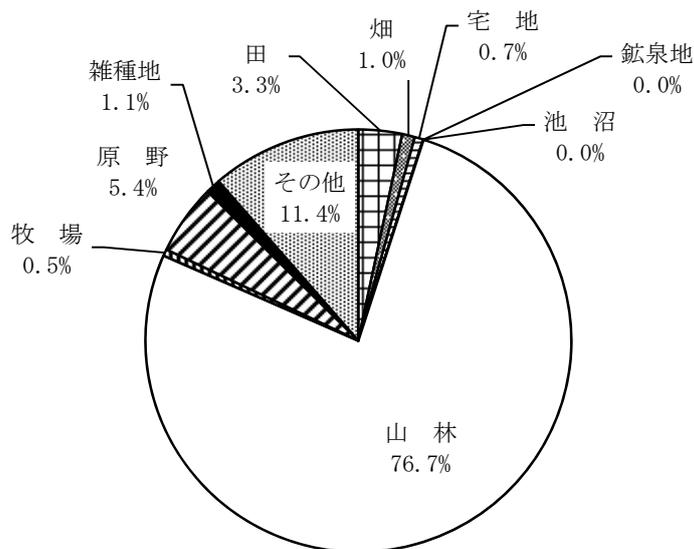


図 2-2-5 地目別面積（1市2町合計）

### 第3節 環境特性

#### (1) 大気質

酸性雪は、化石燃料の燃焼や火山活動等から発生する硫黄酸化物や窒素酸化物等が大気中の水や酸素と反応し酸性物質が生じることにより起こる現象で、植物の発芽や生長等に悪影響を及ぼすことなどが懸念されています。

留萌市では、市内3地点において酸性雪の調査を実施しています。2月に調査を実施しており、平成21年2月の調査以降は、隔年で調査しています。

地方独立行政法人北海道立総合研究機構 環境・地質研究本部 環境科学研究センターでは、増毛町と小平町の各1地点において酸性雪の調査を実施しています。2月に調査を実施しており、平成20年2月の調査の次は平成24年2月に調査しています。

酸性雪の目安はpH5.6以下であり、平成23年2月に実施した留萌市中央公園の調査結果を除き、他の調査は全て酸性雪となっています。

表 2-3-1 酸性雪の調査結果

(単位：pH値)

市町	調査地点	H20	H21	H22	H23	H24
留萌市	旧市民スキー場	4.8	4.6	—	4.4	—
	中央公園	4.4	5.0	—	5.9	—
	留萌市神居岩スキー場	4.7	4.6	—	4.5	—
増毛町	別荘	4.61	—	—	—	4.71
小平町	田代	4.77	—	—	—	4.64

資料：「留萌市の環境 ～平成23年度版～」(留萌市ホームページ)

「積雪成分調査(道調査)」(地方独立行政法人北海道立総合研究機構 環境・地質研究本部 環境科学研究センターホームページ)

1市2町には、大気汚染の常時監視局がありません。そこで、最寄りの常時監視局となる砂川市の測定結果を参考として示します。

平成23年度における一般環境大気測定局の測定結果は、全ての物質において環境基準を達成しています。

表 2-3-2 二酸化いおうの測定結果

市町村	測定局	年平均値 (ppm)	日平均値の 2%除外値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	環境基準 達成状況	環境基準
砂川市	職業訓練校	0.005	0.011	0.096	達成	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ1時間値が0.1ppm以下であること。

出典：北海道ホームページ「北海道の大気環境(平成23年度(2011)測定結果 第49報)」

※：「日平均値の2%除外値」とは、年間における日平均値の測定値を高い値から順に並べ、高い値からデータ数の2%の範囲にある測定値を除外した日平均値の最高値です。365日分のデータであれば、8番目に高い日平均値を指します。

表 2-3-3 二酸化窒素の測定結果

市町村	測定局	年平均値 (ppm)	日平均値の 年間98%値 (ppm)	環境基準 達成状況	環境基準
砂川市	職業訓練校	0.006	0.019	達成	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。

出典：北海道ホームページ「北海道の大気環境（平成23年度（2011）測定結果 第49報）」

※：「日平均値の年間98%値」とは、年間における日平均値の測定値を低い値から順に並べ、低い値からデータ数の98%目にある日平均値です。365日分のデータであれば、358番目に低い日平均値を指します。

表 2-3-4 浮遊粒子状物質の測定結果

市町村	測定局	年平均値 (mg/m <sup>3</sup> )	日平均値の 2%除外値 (mg/m <sup>3</sup> )	1時間値の 最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	環境基準 達成状況	環境基準
砂川市	職業訓練校	0.011	0.029	0.059	達成	1時間値の1日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> 以下であり、かつ1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> 以下であること。

出典：北海道ホームページ「北海道の大気環境（平成23年度（2011）測定結果 第49報）」

## (2) 水質

河川における公共用水域水質測定は、留萌川と小平薬川で実施しています。平成23年度における留萌川の水質は、大腸菌群数が環境基準を超えていますが、他の項目は環境基準を満足しています。小平薬川は環境基準の類型が指定されていませんが、Aタイプの基準を満足するレベルの良好な水質です。

表 2-3-5 平成23年度の公共用水域水質測定結果（河川、生活環境項目）

市町	水域名	環境基準地点名	類型	pH		SS	BOD	DO	大腸菌群数
				最小～最大	日間平均値 (mg/L)	日間平均値 (75%値) (mg/L)	日間平均値 (mg/L)	日間平均値 (MPN/100mL)	
留萌市	留萌川上流	橘橋（峠下）	AA	7.0～7.7	12	0.8	11	3,600	
	留萌川中流	16線橋	A	7.0～7.6	12	0.7	12	2,700	
	留萌川下流	留萌橋（河口）	B	6.9～8.2	19	1.3	11	26,000	
小平町	小平薬川	小平町上水道浄水場取水口	—	6.6～7.7	10	0.9	11	710	
環境基準				AA	6.5以上8.5以下	25mg/L以下	1mg/L以下	7.5mg/L以上	50MPN/100mL以下
				A	6.5以上8.5以下	25mg/L以下	2mg/L以下	7.5mg/L以上	1,000MPN/100mL以下
				B	6.5以上8.5以下	25mg/L以下	3mg/L以下	5.0mg/L以上	5,000MPN/100mL以下

資料：平成23年度 公共用水域の水質測定結果（北海道環境生活部ホームページ）

海域における公共用水域水質測定は、留萌海域で実施しています。留萌港南防波堤、西防波堤、三泊地区に囲まれた港内が留萌海域(1)としてC類型に指定されています。この海域の外側が留萌海域(2)としてA類型に指定されています。

平成23年度における留萌海域の水質は、多くの地点においてpHの最大値が環境基準をわずかに超えていますが、他の項目は環境基準を満足しています。

表 2-3-6 平成 23 年度の公共用水域水質測定結果（海域、生活環境項目）

市町	水域名	地点名	採取水深	類型	pH	D0	COD	大腸菌群数	n-ヘキサン抽出物質（油分等）
					最小～最大	日間平均値 (mg/L)	日間平均値 (75%値) (mg/L)	日間平均値 (MPN/100mL)	日間平均値 (mg/L)
留萌市	留萌海域(2)	ST1	全層	A	8.1～8.4	9.3	1.7	3	<0.5
		ST2	全層	A	8.1～8.4	9.2	1.6	1	<0.5
		ST3	全層	A	8.1～8.4	9.3	2.0	19	<0.5
	留萌海域(1)	ST4	全層	C	7.9～8.3	9.2	2.6	—	—
		ST5	全層	C	8.0～8.3	9.3	2.4	—	—
		ST6	全層	C	8.1～8.4	9.3	2.2	—	—
環境基準				A	7.8以上8.3以下	7.5mg/L以上	2mg/L以下	1,000MPN/100mL以下	検出されないこと。
				C	7.0以上8.3以下	2mg/L以上	8mg/L以下	—	—

資料：平成 23 年度 公共用水域の水質測定結果（北海道環境生活部ホームページ）

#### 第 4 節 将来計画・上位計画

##### (1) 総合計画

###### ① 第 5 次留萌市総合計画

策定年月：平成 18 年 12 月、計画目標：2016 年度（平成 28 年度）

人口の推計：「国立社会保障・人口問題研究所」と「統計情報研究開発センター」の人口推計による。

(単位：人)

機関名	2010年	2015年	2020年
国立社会保障・人口問題研究所	24,449	22,391	20,263
統計情報研究開発センター	24,439	22,310	20,109

##### <基本テーマ>

誇りと満足を目指す みなとまち留萌

##### <ごみ処理の成果指標と達成目標>

- ・市民一人が 1 日に出すごみ量 600.0g

###### ② 第 5 次留萌市総合計画基本計画（後期計画）

策定年月：平成 24 年 2 月、計画目標：2016 年度（平成 28 年度）

##### <ごみ処理の現状と課題>

- ・適正な施設運営経費の確保のため、ごみ収集及び処理経費の抑制を検討しています。
- ・広域ごみ処理の開始に合わせて、収集ごみの区分変更に合わせて体制を検討しています。

#### <ごみ処理の5年間の方向性>

- ・H25年度からの広域ごみ処理体制へのスムーズな移行のため、新たな分別及び収集体制に向けた取り組みや資源の再利用・再資源化による有効利用を進めていきます。

#### <ごみ処理の施策における目標値>

- ・市民一人が1日に出すごみ量 600.0g (H23 現状値 600.0g)
- ・ごみの減量とリサイクルに対する満足度 64.0% (H23 現状値 41.2%)

### ③ 増毛町総合計画 ～増毛町まちづくりプラン～

策定年月：平成22年3月、計画目標：平成31年度

人口の指標：4,100～4,400人（平成32年度）

#### <基本テーマ>

『地域力を活かし確かな未来へ』 =住んで誇りに思える故郷をめざして=

#### <ごみ処理の現状と課題>

- ・ごみ処理については、一般廃棄物処理計画に基づき処理が進められているほか、ダイオキシンの規制や各種リサイクル関連法により厳しく、その収集と処理が定められ、平成15年度からごみ処理有料化を実施し、減量化を図るとともに収集業務の民間委託を進め、経費削減を進めています。
- ・現在の一般廃棄物最終処分場は、平成10年度から供用開始され、10年を経過して使用可能期限が近づいていることから、現在、留萌南部衛生組合による広域提携の中で一般廃棄物処理施設の業務分担が進められ、現状の最終処分場に隣接する土地に新たな埋立処分場の建設事業が進められています。
- ・ごみ減量化のために、レジ袋の使用を控えることやリサイクル推進を呼びかけるなど町民への啓発活動を進めていく必要があります。
- ・生ごみ処理用コンポスト設置助成事業を継続してきましたが、近年、設置申込者が少なくなってきていますので、事業継続の検討が必要です。
- ・平成21年4月からディスポーザーの使用が可能になったことから、生ごみの減量と家庭内での衛生環境づくりのための普及啓発を推進しています。
- ・ごみ処理に要する費用については、人口減少等の影響によりごみ処理量が減少し、当初想定していました50%の住民負担割合が近年下回ってきているため、今後、ごみ処理手数料の改定の検討が必要となっています。

#### <ごみ処理の施策の主な内容>

ごみ減量化の推進と処理体制の充実

- ・家庭におけるごみの減量意識の高揚と分別収集の一層の徹底を図り、資源リサイクルを推進していきます。生ごみについては、公共下水道整備区域でディスポーザーの使用が可能になったことから、生ごみの減量と家庭内での衛生環境づくりのための普及啓発を推進していきます。
- ・留萌南部衛生組合での広域連携のもとで、新たな施設整備と適正かつ効率的な運営など処理・リサイクルの維持・充実に努めます。

#### <ごみ処理の施策の成果指標>

- ・町民一人あたりの年間排出量 260kg/年 (H20 現状値 271kg/年)

#### ④ 小平町新総合計画後期基本計画 (2013▶2017)

策定年月：平成 25 年 3 月、計画目標：平成 29 年度

#### <基本テーマ>

よろこび共感・輝きのシンフォニー第 2 章

#### <ごみ処理の主な施策>

ごみの減量化対策の推進

- ① 排出ルール of 指導徹底
- ② ごみの減量化とリサイクル意識の向上を図るための啓発
- ③ 3 市町広域のごみ処理施設の適正な維持管理の推進

#### (2) 環境基本計画

留萌市では、環境基本計画を策定しています。留萌市環境基本計画の概要は、以下のとおりです。

#### 留萌市環境基本計画

策定年月：平成 18 年 3 月、計画目標：平成 27 年度

#### <望ましい環境像>

美しい故郷を未来の世代に引き継ぐために  
環境意識の高い市民が集う快適環境都市「るもい」

#### <ごみ処理の基本目標>

循環型社会を構築する街

<みんなでめざす環境目標>

- 市民1人1日のごみ排出量を 900g（合計＝家庭系＋事業系）  
600g（家庭系）とすることをめざします。  
（平成16年度実績 985g（合計＝家庭系＋事業系）、648g（家庭系））
- リサイクル率を90%にすることをめざします。（平成16年度実績 67%）

<ごみ処理の個別目標と施策の方向>

1. ごみの減量化、再利用、再生利用の推進	
(1) ごみ減量化（リデュース）の推進	
市の役割	◇使い捨て商品の購入を抑制し、詰め替え商品、再生品の購入・利用をするグリーン購入の促進を図ります。 ◇適正なごみの分別に関する周知の徹底に努めます。 ◇最終処分場の延命化と適正管理を行います。 ◇資源物の回収・リサイクルの促進を図ります。 ◇買い物袋の持参や容器・包装の少ない商品の購入を図ります。
市民の役割	◇ルールに従い適正な分別を行います。 ◇買い物袋の持参や容器・包装の少ない商品を購入するよう努めます。 ◇グリーン購入に努めます。
事業者の役割	◇容器・包装の少ない商品の販売に努めます。 ◇事業活動の中で、できるだけごみを出さないよう努めます。 ◇ごみの分別を適切に行い、ごみの種類に応じた適正な処理を行います。 ◇再生品の販売コーナーの設置や再生品の表示方法を検討します。 ◇グリーン購入に努めます。
(2) 再利用（リユース）の推進	
市の役割	◇ダイアル交換市の利用促進を図ります。 ◇フリーマーケットなどの事業を支援します。 ◇イベントや会合において、再利用できる容器の使用を検討します。
市民の役割	◇フリーマーケットなどに積極的に参加します。 ◇リサイクルショップやダイアル交換市を利用します。 ◇食べ物が伴うイベント時には、再利用可能な容器の使用に努めます。
事業者の役割	◇再生品の販売コーナーの設置や再生品の表示方法を検討します。
(3) 再生利用（リサイクル）の推進	
市の役割	◇転入者などへごみの分別方法を分かりやすく説明し、分別の徹底を図ります。 ◇町内会などによる資源ごみ回収運動を推進します。 ◇廃食用油による石けんの利用拡大を図ります。
市民の役割	◇市のリサイクルシステムに協力します。 ◇町内会などによる資源ごみ回収運動に協力します。
事業者の役割	◇市のリサイクルシステムに協力します。

2. 生活様式（ライフスタイル）の見直し	
(1) ごみになるものを断る（リフューズ）	
市の役割	◇買い物に行く時は、マイバックを持参するよう啓発を行います。 ◇マイバックの持参や過剰包装に関して、事業者の協力を求めます。 ◇エコストア（事業所）の認定事業を検討します。
市民の役割	◇買い物に行く時は、マイバックを持参します。 ◇過剰包装を断ります。
事業者の役割	◇レジ袋の使用の有無について、買い物客への声掛けを推進します。 ◇過剰包装を自粛します。
(2) 環境への負担の少ないものを購入する	
市の役割	◇流通エネルギーの削減に向けて、地産地消の拡大を検討します。 ◇グリーン購入推進のため、啓発を行います。 ◇グリーンコンシューマー運動を推進します。
市民の役割	◇グリーン購入に努めます。 ◇割り箸など使い捨て商品の使用を自粛します。
事業者の役割	◇グリーン購入に努めます。 ◇割り箸など使い捨て商品の使用を自粛します。
(3) 無駄なエネルギーを使わない	
市の役割	◇省エネルギーに関する意識啓発を行います。 ◇環境家計簿の取組みを検討します。 ◇イベントを実施する際には、環境に配慮したイベント（エコイベント）を実施するためのチェックシートを活用します。
市民の役割	◇過剰な冷暖房に注意し、室内温度の適正管理に努めます。 ◇家庭での節電、節水に努めます。
事業者の役割	◇過剰な冷暖房に注意し、室内温度の適正管理に努めます。 ◇家庭での節電、節水に努めます。
3. クリーンなエネルギーの開発と利用の推進	
(1) 地域特性を活かしたエネルギーの開発と利用の推進	
市の役割	◇バイオマス資源エネルギーの利用を検討します。 ◇氷雪による冷熱エネルギーの活用を検討します。 ◇自然エネルギーの公共施設での利用を検討します。 ◇下水道の資産資源である処理水の持つ熱エネルギーの有効活用を図ります。 ◇自然エネルギーに関する情報の収集に努めます。
市民の役割	◇自然エネルギーの利用について、関心を持ちます。
事業者の役割	◇エネルギーの有効利用を図るとともに、クリーンなエネルギーの導入に努めます。

### 第3章 ごみ処理の現況と課題

#### 第1節 ごみ処理フロー

1市2町のごみ処理は、平成25年度から美・サイクル館の固形燃料化施設と高速堆肥化施設を廃止し、新たに生ごみ中間処理施設を稼働しています。資源ごみについては、平成25年度から美・サイクル館に処理ラインを増設してプラスチック製容器、紙製容器、ペットボトルの処理を行っています。増毛町と小平町では、収集した資源の一部を直接業者へ売却しています。留萌市から排出された粗大ごみを処理する美・サイクル館の粗大ごみ破碎施設では、平成25年度より、小平町から排出された粗大ごみの共同処理も行っています。

最終処分は、1市2町がそれぞれ整備した最終処分場において埋立処分を行ってまいりましたが、いずれも埋立完了時期に達しているため、1市2町で構成される留萌南部衛生組合が一般廃棄物最終処分場を増毛町内に整備し、平成26年度から埋立処分を開始する予定です。

このように、ごみ処理フローは、平成25年度から中間処理のフローが変わり、平成26年度からは最終処分のフローが変わります。

そこで、ここでは新旧のごみ処理フローを示します。旧ごみ処理のフローについては、平成24年度のごみ処理量の実績についても記載します。新ごみ処理フローについては、最終処分の共同処理を開始する平成26年度以降のフローを示します。

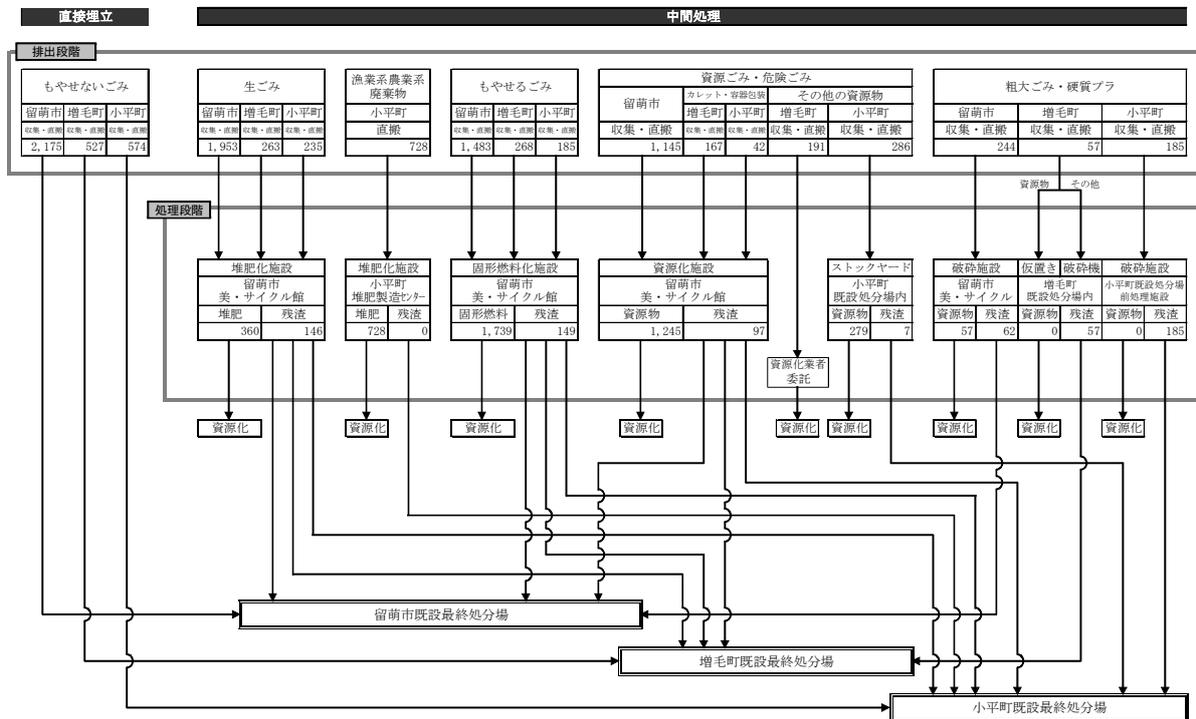
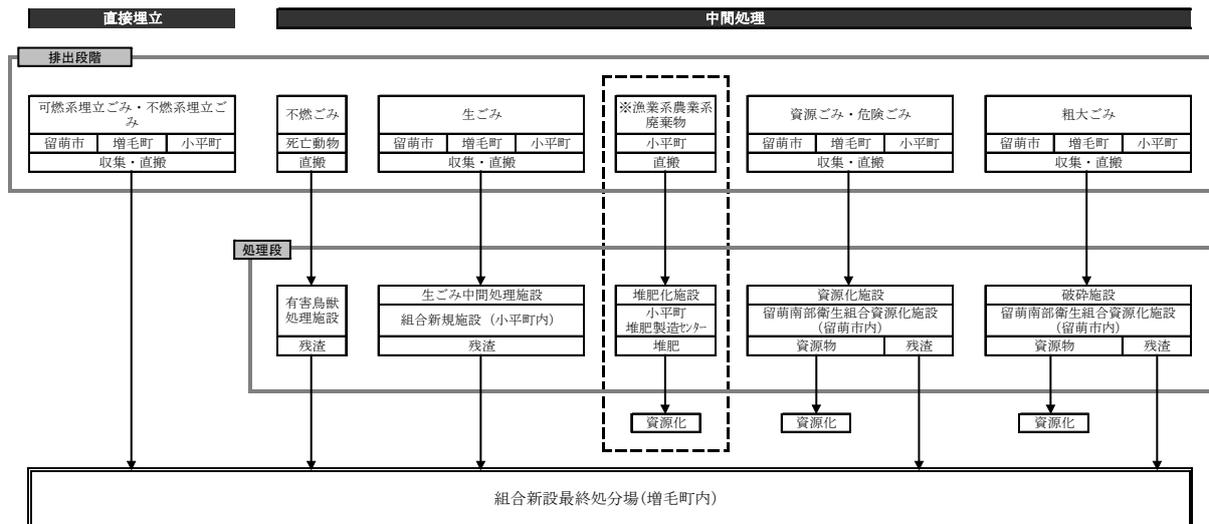


図3-1-1(1) 旧体制のごみ処理フロー（平成24年度）



※ 漁業系農業系廃棄物は、小平町独自の処理方法。

図 3-1-1 (2) 新体制のごみ処理フロー（平成 26 年度以降）

## 第 2 節 ごみ処理体制

家庭系ごみの収集・運搬業務は、留萌南部衛生組合が民間業者へ委託して行っています。

事業系ごみの収集・運搬業務は、事業者自ら持ち込むか、事業者が許可業者へ委託して行っています。

中間処理のうち、留萌南部衛生組合資源化施設と生ごみ中間処理施設の運転管理は、民間業者へ委託して行っています。小平町が行っている小平町堆肥製造センターの運転管理は、一部を民間業者へ委託して行っています。

最終処分は、平成 25 年度までは、各市町の最終処分場で埋立処分されていますが、平成 26 年度からは、本組合の建設した最終処分場で処分され、運転管理は民間に委託されます。

表 3-2-1 ごみ処理体制（平成 25 年度）

種別	施設名称	事業主体	運転管理
収集・運搬	—	留萌南部衛生組合	委託、許可、自己搬入
中間処理	留萌南部衛生組合資源化施設	留萌南部衛生組合	委託
	生ごみ中間処理施設 (※小平町堆肥製造センター)	小平町	一部委託
最終処分	留萌市一般廃棄物最終処分場（平成 25 年度まで）	留萌市	委託
	増毛町一般廃棄物最終処分場（平成 25 年度まで）	増毛町	直営
	小平町一般廃棄物最終処分場埋立処分地 （平成 25 年度まで）	小平町	一部委託
	一般廃棄物最終処分場（平成 26 年度から）	留萌南部衛生組合	委託

※ 漁業系農業系廃棄物は、小平町独自の処理方法。

### 第3節 ごみ処理の実績

#### (1) ごみの種類別の発生量と処理量の実績

ごみの種類別の発生量と処理量の実績は、表 3-3-1 と図 3-3-1 のとおりです。過去 5 年間の実績として平成 20～24 年度の発生量と処理量を示した他、国や北海道のごみ減量目標と比較するため、目標の基準年度となる平成 12 年度と平成 19 年度の実績についても示しました。

項目については、1 市 2 町とも同じ様式でまとめているため、平成 12 年度の増毛町で実施していた集団回収量や焼却処理に関する項目を記載しています。

原単位は、1 人 1 日あたりの平均排出量であり、年間の排出量を人口と 365 日または 366 日で除して算出しました。

小平町については、平成 21 年度から漁業系・農業系の廃棄物を小平町堆肥製造センターへ搬入し、高速堆肥化処理を行い堆肥の製造を始めており、新たにこの搬入量が増えています。このため、参考として小平町堆肥製造センターへ搬入される漁業系・農業系の廃棄物を除いたごみの発生量と原単位についても記載しました。

表 3-3-1(1) ごみ発生量・処理量の実績（留萌市）

		年度	H12	H19	H20	H21	H22	H23	H24
人口		(人)	28,880	26,295	25,817	25,335	24,901	24,358	23,891
集団回収	資源ごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0
収集	生ごみ	(t/年)	2,538	1,318	1,222	1,162	1,105	1,041	1,091
	もやせるごみ		1,874	1,299	1,231	1,222	1,272	1,128	1,175
	もやせないごみ		2,037	1,611	1,405	1,455	1,471	1,390	1,492
	硬質プラごみ		21	9	10	7	8	8	9
	資源ごみ		1,828	1,361	1,156	1,101	1,085	1,053	1,043
	粗大ごみ		467	94	74	82	83	81	89
	危険ごみ		14	9	7	6	6	6	6
	計		8,779	5,701	5,105	5,034	5,031	4,707	4,905
	原単位	(g/人・日)	833	592	542	544	554	528	563
直接搬入	生ごみ	(t/年)	1,012	1,104	1,035	977	918	887	862
	もやせるごみ		560	549	523	508	460	562	308
	もやせないごみ		857	527	537	553	584	644	683
	硬質プラごみ		0	0	0	1	0	0	0
	資源ごみ		191	194	152	117	107	95	93
	粗大ごみ		691	135	115	124	133	127	146
	危険ごみ		0	6	8	6	8	6	3
	計		3,311	2,515	2,370	2,286	2,210	2,322	2,094
	原単位	(g/人・日)	1,147	854	793	792	797	788	803
搬入量合計	生ごみ	(t/年)	3,550	2,422	2,257	2,139	2,023	1,928	1,953
	もやせるごみ		2,434	1,848	1,754	1,730	1,732	1,690	1,483
	もやせないごみ		2,894	2,138	1,942	2,008	2,055	2,034	2,175
	硬質プラごみ		21	9	10	8	9	8	9
	資源ごみ		2,019	1,555	1,308	1,217	1,192	1,149	1,136
	粗大ごみ		1,158	229	189	206	216	208	235
	危険ごみ		14	15	15	12	14	12	9
	計		12,090	8,216	7,475	7,320	7,241	7,029	7,000
	原単位	(g/人・日)	1,147	854	793	792	797	788	803
発生量合計 (集団+搬入)	計	(t/年)	12,090	8,216	7,475	7,320	7,241	7,029	7,000
	原単位	(g/人・日)	1,147	854	793	792	797	788	803
資源化量	集団回収	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0
	紙類		1,120	1,136	895	820	789	770	753
	金属類		392	166	113	144	139	173	180
	ガラス類		345	40	33	24	18	21	17
	ペットボトル類		0	0	0	0	0	0	0
	危険ごみ		0	0	0	0	0	0	0
	堆肥化		267	300	300	300	300	300	300
	燃料化		1,953	1,741	1,672	1,613	1,642	1,635	1,359
	その他		0	4	5	3	3	3	3
	計		4,077	3,387	3,018	2,904	2,891	2,902	2,612
	リサイクル率	(%)	33.7	41.2	40.4	39.7	39.9	41.3	37.3
処理量	直接資源化	(t/年)	69	0	0	0	0	0	0
	焼却処理		0	0	0	0	0	0	0
	破砕処理		1,179	238	199	214	224	216	244
	資源化处理		1,964	1,570	1,323	1,230	1,206	1,161	1,145
	堆肥化处理		3,550	2,422	2,257	2,139	2,023	1,928	1,953
	燃料化处理		2,434	1,848	1,754	1,730	1,732	1,690	1,483
	直接埋立		2,894	2,138	1,942	2,008	2,055	2,034	2,175
	計		12,090	8,216	7,475	7,320	7,241	7,029	7,000
処理残渣	焼却	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0
	破砕		177	179	148	162	158	105	62
	資源化		261	78	94	77	96	42	72
	堆肥化		102	149	212	83	130	69	129
	燃料化		178	107	82	117	90	55	124
	計		718	513	536	439	474	271	387
埋立量	直接埋立	(t/年)	2,894	2,138	1,942	2,008	2,055	2,034	2,175
	処理残渣		718	513	536	439	474	271	387
	計		3,612	2,651	2,478	2,447	2,529	2,305	2,562

※1 搬入量合計＝収集＋直接搬入

※2 発生量合計＝集団回収＋搬入量合計

表 3-3-1(2) ごみ発生量・処理量の実績（増毛町）

		年度	H12	H19	H20	H21	H22	H23	H24
人口		(人)	6,438	5,619	5,484	5,381	5,266	5,160	5,062
集団回収	資源ごみ	(t/年)	60	0	0	0	0	0	0
収集	生ごみ	(t/年)	2,377	170	159	159	159	146	152
	もやせるごみ	182		185	191	198	195	196	
	もやせないごみ	293		286	305	311	315	343	
	硬質プラごみ	1		1	1	2	1	1	
	資源ごみ	4		310	278	281	285	282	281
	粗大ごみ	20		8	9	8	7	9	11
	危険ごみ	2		1	2	2	2	2	
	計	2,401		966	919	947	964	950	986
	原単位	(g/人・日)		1,022	470	459	482	502	503
直接搬入	生ごみ	(t/年)	835	117	113	113	106	114	111
	もやせるごみ	55		54	49	49	53	72	
	もやせないごみ	181		202	161	165	186	184	
	硬質プラごみ	0		0	0	0	0	0	
	資源ごみ	8		88	89	73	76	78	74
	粗大ごみ	2		47	33	38	40	25	45
	危険ごみ	0		0	1	1	1	1	
	計	845		488	491	435	437	457	487
	原単位	(g/人・日)		1,381	707	704	704	729	745
搬入量合計	生ごみ	(t/年)	3,212	287	272	272	265	260	263
	もやせるごみ	237		239	240	247	248	268	
	もやせないごみ	474		488	466	476	501	527	
	硬質プラごみ	0		1	1	2	1	1	
	資源ごみ	12		398	367	354	361	360	355
	粗大ごみ	22		55	42	46	47	34	56
	危険ごみ	0		2	1	3	3	3	3
	計	3,246		1,454	1,410	1,382	1,401	1,407	1,473
	原単位	(g/人・日)		1,381	707	704	704	729	745
発生量合計 (集団+搬入)	計	(t/年)	3,306	1,454	1,410	1,382	1,401	1,407	1,473
	原単位	(g/人・日)	1,407	707	704	704	729	745	797
資源化量	集団回収	(t/年)	60	0	0	0	0	0	0
	紙類	2	248	223	210	207	202	190	
	金属類	1	87	84	85	91	98	107	
	ガラス類	1	38	27	23	22	18	25	
	ペットボトル類	0	0	0	0	0	0	0	
	危険ごみ	0	2	1	3	3	3	3	
	堆肥化	0	35	28	29	31	32	32	
	燃料化	0	226	206	230	234	210	192	
	その他	8	5	5	4	4	5	4	
	計	72	641	574	584	592	568	553	
リサイクル率	(%)	2.2	44.1	40.7	42.3	42.3	40.4	37.5	
処理量	直接資源化	(t/年)	3	248	223	210	207	202	190
	焼却処理	1,488	0	0	0	0	0	0	
	破砕処理	0	56	43	47	49	35	57	
	資源化处理	9	152	146	147	157	161	167	
	堆肥化处理	0	287	272	272	265	260	263	
	燃料化处理	0	237	239	240	247	248	268	
	直接埋立	1,746	474	488	466	476	501	527	
	計	3,246	1,454	1,411	1,382	1,401	1,407	1,472	
処理残渣	焼却	(t/年)	221	0	0	0	0	0	0
	破砕	0	56	43	47	49	35	57	
	資源化	0	16	14	14	14	20	25	
	堆肥化	0	13	18	24	14	34	13	
	燃料化	0	12	31	10	14	21	20	
	計	221	97	106	95	91	110	115	
埋立量	直接埋立	(t/年)	1,746	474	488	466	476	501	527
	処理残渣	221	97	106	95	91	110	115	
計	1,967	571	594	561	567	611	642		

※1 搬入量合計＝収集＋直接搬入

※2 発生量合計＝集団回収＋搬入量合計

表 3-3-1(3) ごみ発生量・処理量の実績(小平町)

		年度	H12	H19	H20	H21	H22	H23	H24
人口	(人)		4,548	4,018	3,952	3,810	3,716	3,639	3,568
集団回収	資源ごみ (t/年)		0	0	0	0	0	0	0
収集	生ごみ (t/年)			201	192	195	192	195	205
	もやせるごみ	939	162	159	163	175	174	185	
	もやせないごみ		542	510	530	527	530	526	
	硬質プラごみ	358	0	0	0	0	0	0	
	資源ごみ	169	322	293	291	307	297	319	
	粗大ごみ	116	75	74	88	87	96	179	
	危険ごみ	0	1	1	1	1	2	2	
	計	1,582	1,303	1,229	1,268	1,289	1,294	1,416	
原単位 (g/人・日)	953	886	852	912	950	972	1,087		
直接搬入	生ごみ (t/年)			42	34	921	1,011	950	758
	もやせるごみ			0	0	0	0	0	0
	もやせないごみ			742	41	38	67	74	48
	硬質プラごみ			0	0	0	0	0	0
	資源ごみ			5	5	12	5	5	7
	粗大ごみ			2	1	1	2	1	6
	危険ごみ	360	0	0	0	0	0	0	
	計	360	791	81	972	1,085	1,030	819	
搬入量合計	生ごみ (t/年)		0	243	226	1,116	1,203	1,145	963
	もやせるごみ	939	162	159	163	175	174	185	
	もやせないごみ	0	1,284	551	568	594	604	574	
	硬質プラごみ	358	0	0	0	0	0	0	
	資源ごみ	169	327	298	303	312	302	326	
	粗大ごみ	116	77	75	89	89	97	185	
	危険ごみ	360	1	1	1	1	2	2	
	計	1,942	2,094	1,310	2,240	2,374	2,324	2,235	
原単位 (g/人・日)	1,170	1,424	908	1,611	1,750	1,745	1,716		
発生量合計 (集団+搬入)	計 (t/年)	1,942	2,094	1,310	2,240	2,374	2,324	2,235	
資源化量	原単位 (g/人・日)	1,170	1,424	908	1,611	1,750	1,745	1,716	
資源化量	集団回収 (t/年)		0	0	0	0	0	0	0
	紙類	131	214	173	185	202	167	174	
	金属類	30	27	36	50	47	45	44	
	ガラス類	8	23	15	16	15	10	12	
	ペットボトル類	0	0	0	0	0	0	0	
	危険ごみ	0	1	1	1	1	2	2	
	堆肥化	0	187	311	988	263	1,038	28	
	燃料化	0	161	155	160	171	159	188	
	その他	0	54	64	42	38	65	84	
	計	169	667	755	1,442	737	1,486	532	
	リサイクル率 (%)	8.7	31.9	57.6	64.4	31.0	63.9	23.8	
処理量	直接資源化 (t/年)	169	290	263	266	275	266	286	
	焼却処理	0	0	0	0	0	0	0	
	破碎処理	0	77	75	89	89	97	185	
	資源化处理	0	38	36	38	38	38	42	
	堆肥化处理	0	243	226	1,116	1,203	1,145	963	
	燃料化处理	0	162	159	163	175	174	185	
	直接埋立	1,773	1,284	551	568	594	604	574	
	計	1,942	2,094	1,310	2,240	2,374	2,324	2,235	
処理残渣	焼却 (t/年)		0	0	0	0	0	0	
	破碎	0	77	75	89	89	97	185	
	資源化	0	9	10	10	10	15	12	
	堆肥化	0	12	16	21	7	40	4	
	燃料化	0	8	10	11	11	23	5	
	計	0	106	111	131	117	175	206	
埋立量	直接埋立 (t/年)	1,773	1,284	551	568	594	604	574	
	処理残渣	0	106	111	131	117	175	206	
	計	1,773	1,390	662	699	711	779	780	
漁業・農業系 堆肥化を除く	発生量合計 (t/年)	1,942	2,094	1,310	1,350	1,394	1,402	1,507	
	原単位 (g/人・日)	1,170	1,424	908	971	1,028	1,053	1,157	

※1 搬入量合計=収集+直接搬入

※2 発生量合計=集団回収+搬入量合計

表 3-3-1(4) ごみ発生量・処理量の実績 (1市2町合計)

		年度	H12	H19	H20	H21	H22	H23	H24	
人口	(人)		39,866	35,932	35,253	34,526	33,883	33,157	32,521	
集団回収	資源ごみ (t/年)		60	0	0	0	0	0	0	
収集	生ごみ (t/年)			1,689	1,573	1,516	1,456	1,382	1,448	
	もやせるごみ			1,643	1,575	1,576	1,645	1,497	1,556	
	もやせないごみ			2,446	2,201	2,290	2,309	2,235	2,361	
	硬質プラごみ		10,144	10	11	8	10	9	10	
	資源ごみ		2,001	1,993	1,727	1,673	1,677	1,632	1,643	
	粗大ごみ		603	177	157	178	177	186	279	
	危険ごみ		14	12	9	9	9	10	10	
	計		12,762	7,970	7,253	7,249	7,284	6,951	7,307	
	原単位 (g/人・日)		877	606	564	575	589	573	616	
直接搬入	生ごみ (t/年)			1,263	1,182	2,011	2,035	1,951	1,731	
	もやせるごみ			604	577	557	509	615	380	
	もやせないごみ			1,450	780	752	816	904	915	
	硬質プラごみ			0	0	1	0	0	0	
	資源ごみ			287	246	202	188	178	174	
	粗大ごみ			184	149	163	175	153	197	
	危険ごみ		4,516	6	8	7	9	7	4	
	計		4,516	3,794	2,942	3,693	3,732	3,809	3,400	
	原単位 (g/人・日)		1,187	895	792	868	891	887	902	
搬入量合計	生ごみ (t/年)		0	2,952	2,755	3,527	3,491	3,333	3,179	
	もやせるごみ		0	2,247	2,152	2,133	2,154	2,112	1,936	
	もやせないごみ		0	3,896	2,981	3,042	3,125	3,139	3,276	
	硬質プラごみ		10,144	10	11	9	11	9	10	
	資源ごみ		2,001	2,280	1,973	1,874	1,865	1,811	1,817	
	粗大ごみ		603	361	306	341	352	339	476	
	危険ごみ		4,530	18	17	16	18	17	14	
	計		17,278	11,764	10,195	10,942	11,016	10,760	10,708	
	原単位 (g/人・日)		1,187	895	792	868	891	887	902	
発生量合計 (集団+搬入)	計 (t/年)		17,338	11,764	10,195	10,942	11,016	10,760	10,708	
	原単位 (g/人・日)		1,192	895	792	868	891	887	902	
資源化量	集団回収 (t/年)		60	0	0	0	0	0	0	
	紙類		1,253	1,598	1,291	1,215	1,198	1,139	1,117	
	金属類		423	280	233	279	277	316	331	
	ガラス類		354	101	75	63	55	49	54	
	ペットボトル類		0	0	0	0	0	0	0	
	危険ごみ		0	3	2	4	4	5	5	
	堆肥化		267	522	639	1,317	594	1,370	360	
	燃料化		1,953	2,128	2,033	2,003	2,047	2,004	1,739	
	その他		8	63	74	49	45	73	91	
	計		4,318	4,695	4,347	4,930	4,220	4,956	3,697	
	リサイクル率 (%)		24.9	39.9	42.6	45.1	38.3	46.1	34.5	
	処理量	直接資源化 (t/年)		241	538	486	476	482	468	476
		焼却処理		1,488	0	0	0	0	0	0
破砕処理			1,179	371	317	350	362	348	486	
資源化处理			1,973	1,760	1,505	1,415	1,401	1,360	1,354	
堆肥化处理			3,550	2,952	2,755	3,527	3,491	3,333	3,179	
燃料化处理			2,434	2,247	2,152	2,133	2,154	2,112	1,936	
直接埋立			6,413	3,896	2,981	3,042	3,125	3,139	3,276	
計			17,278	11,764	10,196	10,942	11,016	10,760	10,707	
処理残渣		焼却 (t/年)		221	0	0	0	0	0	0
	破砕		177	312	266	298	296	237	304	
	資源化		261	103	118	101	120	77	109	
	堆肥化		102	174	246	128	151	143	146	
	燃料化		178	127	123	138	115	99	149	
	計		939	716	753	665	682	556	708	
埋立量	直接埋立 (t/年)		6,413	3,896	2,981	3,042	3,125	3,139	3,276	
	処理残渣		939	716	753	665	682	556	708	
	計		7,352	4,612	3,734	3,707	3,807	3,695	3,984	

※1 搬入量合計=収集+直接搬入

※2 発生量合計=集団回収+搬入量合計

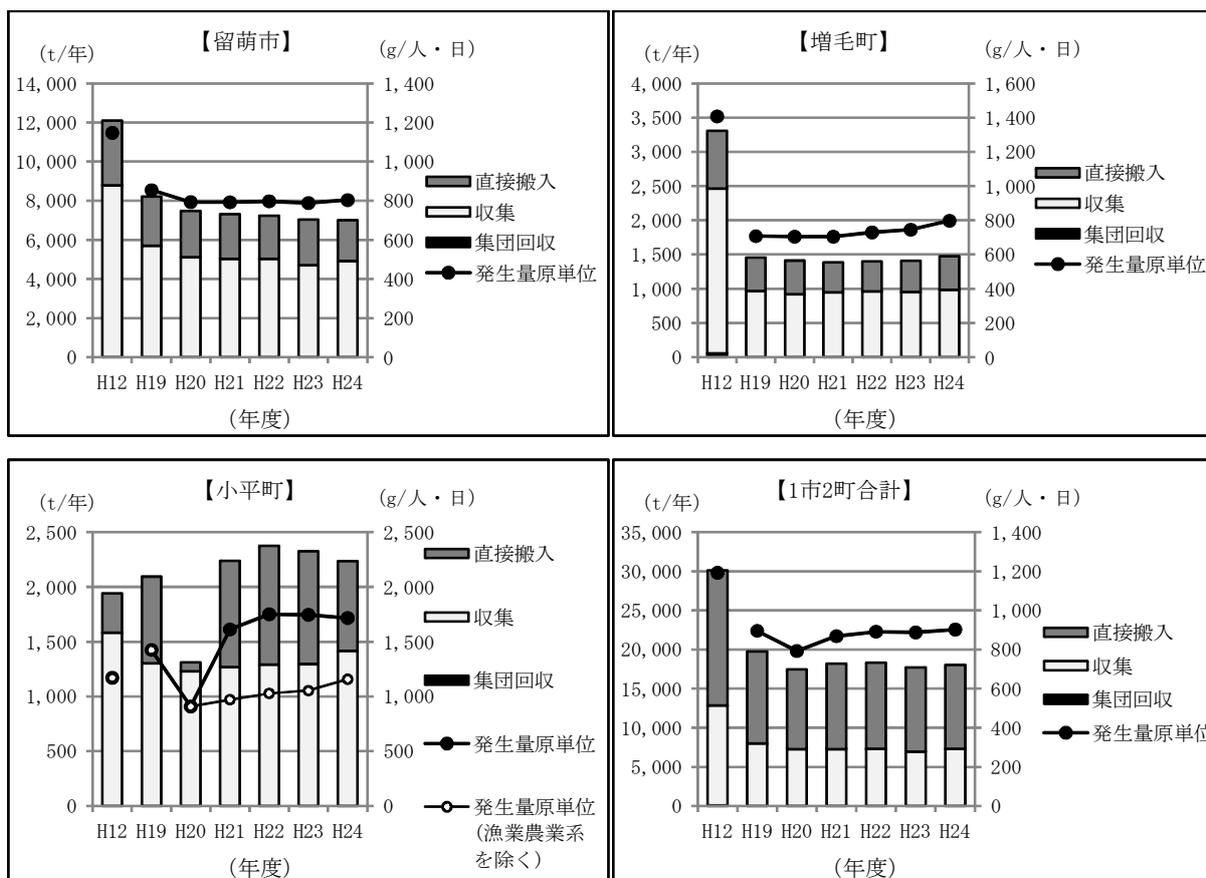


図 3-3-1 ごみ発生量の実績

留萌市のごみ発生量は、年々減少しています。留萌市のごみ発生量原単位は、平成 20 年度までは減少していましたが、平成 21 年度以降はほぼ横ばいになっています。

増毛町のごみ発生量は、平成 21 年度までは減少していましたが、平成 22 年度以降は増加しています。増毛町のごみ発生量原単位は、平成 20 年度までは減少していましたが、平成 22 年度以降は増加しています。

小平町のごみ発生量は、平成 20 年度が極端に少ないものの、全体としては平成 22 年度まで増加し、平成 23 年度以降は減少しています。平成 21 年度から漁業系や農業系の事業系廃棄物としてホタテかご残渣、野菜残渣（南瓜）、籾殻、ホタテ貝殻を年間 890t 搬入し、小平町堆肥製造センターでの中間処理を開始したため、前年度より発生量が増加しています。小平町のごみ発生量原単位は、全体として平成 22 年度まで増加し、平成 23 年度以降は減少しています。漁業系や農業系の事業系廃棄物を除いた発生量原単位は、平成 21 年度から増加しています。

1 市 2 町の発生量原単位は、特に平成 24 年度が増加しています。これは、平成 25 年度から資源ごみの分別区分拡大やごみ袋の料金統一に伴う駆け込み排出の可能性が考えられます。

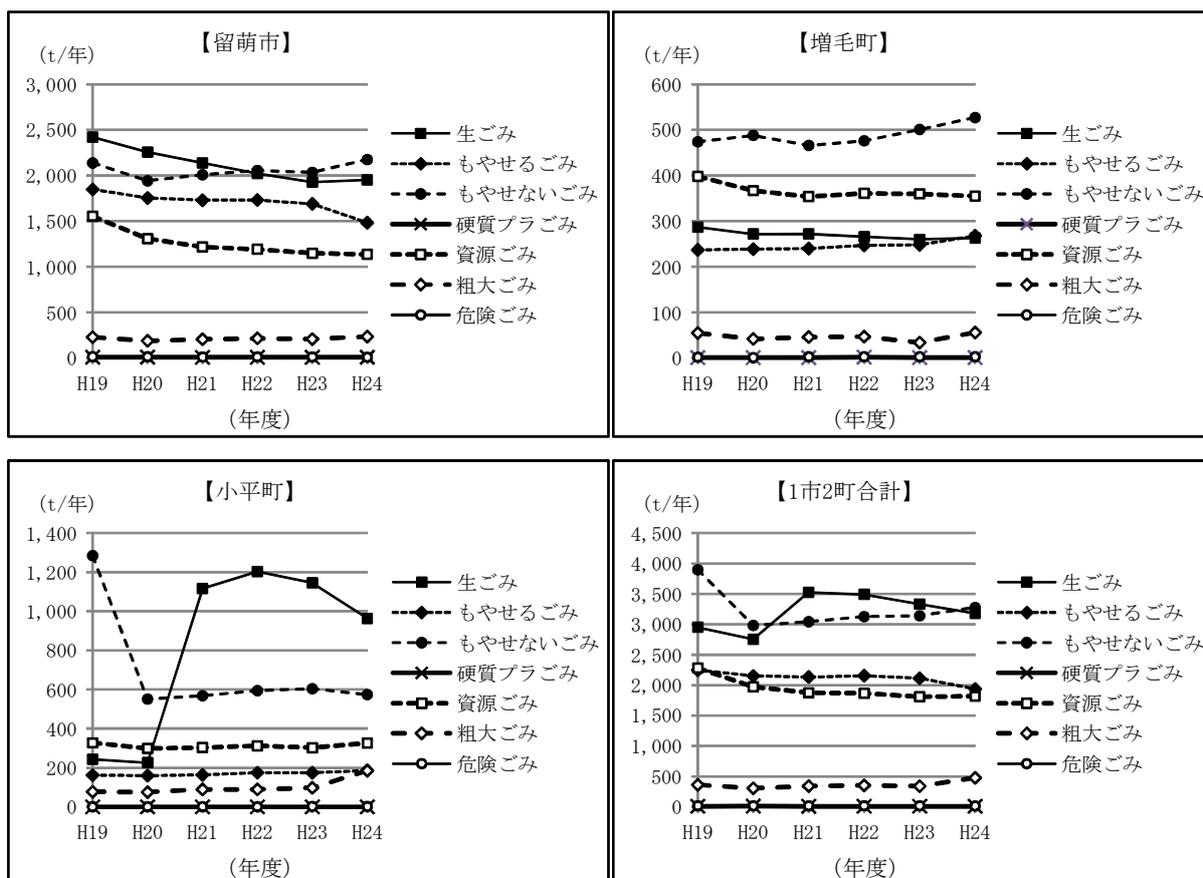


図 3-3-2 ごみの種類別発生量の実績

留萌市のごみの種類別発生量は、平成 21 年度までは生ごみが最も多く発生していましたが、生ごみの発生量が減少したため、平成 22 年度からはもやせないごみが最も多く発生しています。その他のごみ発生量の変動は、もやせるごみと資源ごみの発生量が減少しています。

増毛町のごみの種類別発生量は、もやせないごみが最も多く発生しており、その発生量は増加する傾向にあります。その他のごみ発生量の変動は、もやせるごみが増加し、資源ごみと生ごみが減少する傾向にあります。

小平町のごみの種類別発生量は、平成 20 年度まではもやせないごみが最も多く発生していましたが、平成 21 年度から漁業系と農業系廃棄物の堆肥化处理を開始したため、生ごみが最も多く発生しています。その他のごみ発生量の変動は、もやせるごみと粗大ごみが増加する傾向にあります。

1 市 2 町の合計では、年度により生ごみまたはもやせないごみの発生量が最も多くなっており、生ごみは平成 22 年度以降が減少しており、もやせないごみは平成 21 年度以降が増加する傾向にあります。その他のごみ発生量の変動は、もやせるごみと資源ごみが減少する傾向にあります。

(2) ごみの減量化・再生利用の実績

① 集団回収

一部の町内会による資源の集団回収は、1市2町において自主的に実施されています。

② 生ごみ処理容器の斡旋

増毛町では、生ごみ処理容器（コンポスト）の斡旋を実施しており、補助金を交付しています。過去5年間の斡旋実績は表3-3-2のとおりであり、斡旋基数は増加する傾向です。

表3-3-2 増毛町の生ごみ処理容器（コンポスト）斡旋実績

		H20	H21	H22	H23	H24
斡旋数	(基)	32	30	39	49	51
補助金額	(千円)	129	120	156	196	204

③ 資源ごみの分別排出

平成25年度からは、老朽化の進んだ美・サイクル館の生ごみ堆肥化施設と固形燃料化施設を廃止し、新たに生ごみ中間処理施設を整備しました。さらに、容器包装リサイクル法の対象となるプラスチック製容器、紙製容器、ペットボトルの資源化を図るため、美・サイクル館に資源化設備を増設しました。施設整備に伴いごみの分別区分の見直しを行い、図3-3-3のとおり新たに資源ごみの分別を開始しました。

平成24年度まで「もやせるごみ」として分別していたごみは、ここからプラスチック製容器、紙製容器、白色トレイ、発泡スチロール、雑がみ、木くずの分別を平成25年度から開始しました。

平成24年度まで「もやせないごみ」として分別していたごみは、硬プラと併せて「不燃系埋立ごみ」として分別排出するようになりましたが、新たに金属類、小型家電（拠点回収）の分別を平成25年度から開始しました。

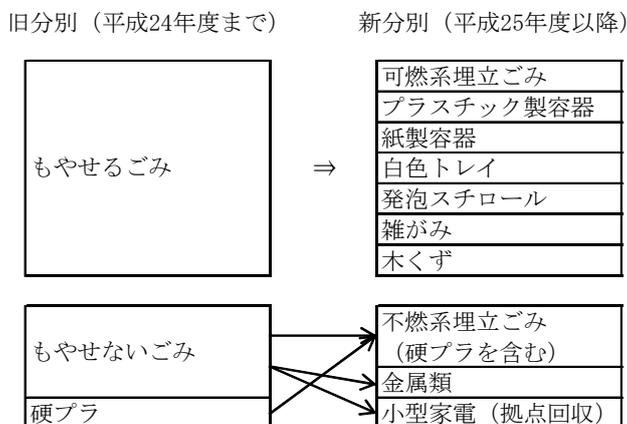


図 3-3-3 平成25年度からの新たな資源ごみの分別

#### ④ 啓発活動他

##### 1) 留萌市

留萌市では、市内 4 事業者、消費者協会、留萌市による三者協定「留萌市におけるレジ袋削減に向けた取組みに関する協定」を平成 20 年 9 月に締結しています。4 事業者 5 店舗では、レジ袋が有料となっており、マイバック持参率は有料化前の 40% から有料化後は 68% へ向上し、締結から 3 年後には 9 割前後の持参率となっています。

また、留萌振興局と留萌開発建設部の協力により、環境月間である 6 月には、環境パネル展を開催し、地球環境問題やリサイクルに関するパネルの展示や詰替え商品の展示等を行っています。

平成 25 年度からの新たなごみ分別方法の周知では、住民説明会を平成 24 年 9 月に 7 か所で開催し、述べ 408 人の参加があったほか、市の職員が直接出向いて市政の説明を行う「お茶の間トーク」において、平成 24 年 11 月～平成 25 年 3 月の間に 31 か所で開催し、延べ 1,058 人の参加がありました。市の広報誌「広報るもい」においては新たな分別方法について、平成 24 年 12 月号～平成 25 年 2 月号まで特集記事を掲載し、さらに、平成 24 年 12 月号から「ごみ減量のコツ」というコラム記事を連載し、ごみ減量のポイントや新たなごみ分別で間違いの多いもの等について掲載しています。平成 25 年 4 月号からは、分別の補足説明を行っているほか、町内回覧の「美・サイクル館だより」でも平成 25 年 4 月から補足説明を行っています。

美・サイクル館では、ごみの分別や減量、リサイクルに対する市民の意識を高めてもらうことを目的に、平成 11 年度から毎年「美・サイクル館まつり」を開催し、農産物の販売やフリーマーケット、ペットボトル工作教室やケナフ紙すき教室が行われていましたが、平成 25 年度の開催をもって終了しました。なお、「美・サイクル館まつり」で展示した不適切ごみについては継続展示をしています。

留萌市では、「留萌市環境基本条例」において、5 月 24～30 日と 9 月 24 日～10 月 1 日を「留萌の街をきれいにする週間」と定めており、町内会等での清掃活動、廃品回収、不法投棄防止の広報、犬の散歩におけるマナーの指導等が行われています。

##### 2) 増毛町

増毛町では、平成 25 年度からの新たなごみ分別方法についての説明会を平成 24 年 10～11 月に 13 回開催し、延べ 608 人の参加がありました。

増毛町では、町の広報誌「広報ましけ」においては、平成 25 年度からの新しいごみの分別方法や問合せの多い事項についての補足説明等を掲載しています。

##### 3) 小平町

小平町では、平成 25 年度からの新たなごみ分別方法についての説明会を平成 24 年 11 月～平成 25 年 7 月に延べ 48 回開催し、延べ約 1,650 人の参加がありました。

町の広報誌「広報おびら」においては、平成 25 年度からの新しいごみの分別方法

や問合せの多い事項についての補足説明等を掲載しています。

また、春の清掃（空缶一斉回収・海岸清掃）を毎年 5 月に各町内会等の協力を得て、全町的に実施しています。

### (3) 収集・運搬の状況

#### ① ごみの分別区分

平成 25 年度からのごみの分別区分は、表 3-3-3 のとおりに分けています。

収集方法は、ステーション方式を基本としていますが、小型家電については拠点回収となっています。留萌市においては独自に綿製品の拠点回収を行っています。増毛町と小平町では、綿製品は原則不燃系埋立ごみとして収集していますが、表 3-3-4 に示す留萌市内にある引き取り事業所へ直接搬入することにより回収できるようになっています。粗大ごみについては、ステーションの他に自宅前での収集も可能としています。

平成 25 年度から 1 市 2 町のごみ処理手数料を統一しています。平成 25 年度からのごみ処理手数料は、生ごみ、可燃系埋立ごみ、不燃系埋立ごみ、粗大ごみが有料、他は無料となっています。有料のごみ処理手数料は、表 3-3-5 のとおりです。袋のサイズによって料金が決められています。可燃系埋立ごみ用袋と不燃系埋立ごみ用袋については 40 リットルサイズが 5 枚入りで 400 円ですが、生ごみ用袋は生分解性袋を使用しており、12 リットルサイズが 5 枚入りで 400 円になっています。粗大ごみについては、表 3-3-6 のとおり品目と大きさにより手数料が決められています。電話で申し込みの時点で手数料を確認し、手数料分の「粗大ごみ処理券」を購入して粗大ごみに貼付けて出します。

ごみ処理手数料を統一に伴い、留萌市では値下げ、増毛町では不燃系が値下げ、小平町では従量制有料化の導入となり値上げとなっています。

主要なごみの収集頻度は週 2 回～月 1 回となっていますが、排出時期が限られる剪定枝と草については年 2 回となっています。廃食用油、小型家電、綿製品については、随時収集となっています。

表 3-3-3 ごみの分別区分

分別区分	主な品目	排出形態	料金	収集方法	収集頻度
可燃系埋立ごみ	汚れた紙、汚れた紙コップ、汚れた紙皿、コーヒーの紙フィルター、レシートなど	指定ごみ袋	有料	ステーション	週1回
不燃系埋立ごみ	アルミホイル、陶器、ガラス、革製品、油・薬品・化粧のびん、硬質プラスチックなど	指定ごみ袋	有料	ステーション	週1回
生ごみ	残飯、料理クズ、果物、菓子、茶がら、コーヒーがら、観賞用草花など	指定ごみ袋（生分解性ポリ袋）	有料	ステーション	週2回
かん	かん類	専用かご等	無料	ステーション	週1回
びん	びん類	専用かご等	無料	ステーション	週1回
プラスチック製容器	プラマークの表示されているもの ボトル類、チューブ類、キャップ（ふた）類、カップ・パック類、ポリ袋・レジ袋類、ネット類、包装用フィルム類、レベル類、色付きトレイ類など	透明または半透明の袋	無料	ステーション	週1回
ペットボトル	PET マークの表示されているもの	透明または半透明の袋・専用かご等	無料	ステーション	週1回
紙製容器	紙マークの表示されているもの 箱・袋類、パック（中が銀色のもの）・カップ類、ふた・ラベル類	透明または半透明の袋	無料	ステーション	月2回
白色トレイ	白色トレイ（両面白色のトレイ）	透明または半透明の袋	無料	ステーション	月2回
発泡スチロール	発泡スチロール	透明または半透明の袋 ・大きなものはしばって出す。	無料	ステーション	月2回
雑がみ	はがき、手紙、封筒、コピー用紙、トイレットペーパー及びアルミホイル・ラップの芯など	透明または半透明の袋	無料	ステーション	月2回
金属類	家庭で使用した金物が対象 （50 cm未満のもの）	透明または半透明の袋	無料	ステーション	月1回
小型家電	小型家電（30 cm未満のもの）	拠点ボックス回収の設置場所に持参。	無料	拠点ボックス回収	随時
粗大ごみ	電化製品、家具、寝具など	ごみ処理券 収集日の2日前の15時までに申し込み、「粗大ごみ処理券」を貼付して出す。（1回5点まで）	有料	ステーション 横または自宅前	月1回
新聞	新聞紙、チラシ	ひも	無料	ステーション	月2回
雑誌	雑誌	ひも	無料	ステーション	月2回
ダンボール	ダンボール	ひも	無料	ステーション	月2回
紙パック	紙パック（中が白色のもの）	ひも	無料	ステーション	月2回
廃食用油	廃食用油	専用ポリ容器 ・ごみステーションに備え付けのポリ容器に移し替える。	無料	ステーション	随時
危険ごみ	乾電池、蛍光灯、水銀式体温計、LED電球など	透明または半透明のポリ袋	無料	ステーション	月1回
木くず	木くず、割りばし、竹ぐしなど （長さ30 cm、径20 cm以下のもの）	透明または半透明のポリ袋	無料	ステーション	月1回
草・剪定枝	草、剪定枝（長さ1m未満）	草は透明または半透明のポリ袋に入れ、ごみステーション横に出す。剪定枝はひも等でしばり、ごみステーション横に出す。	無料	ステーション	年2回 指定日
綿製品（留萌市のみ）	綿50%以上の衣類、シーツなど	拠点回収場所の回収ボックスに入れる。	無料	拠点回収	随時

表 3-3-4 綿製品の直接搬入

項目	内 容
回収する綿の種類	綿 50%以上の衣類、シーツ
搬入先	社会復帰サポートセンター かもめ 留萌市開運町 2 丁目 6-1 留萌市総合福祉センター内
出し方	洗濯した布類等を、事務所玄関のカゴに入れる。
搬入可能日時	月曜日～金曜日（祝祭日を除く） 9：00～17：00

表 3-3-5 収集ごみのごみ処理手数料

ごみの種類	袋のサイズ	5 枚入りの金額
生ごみ用	12 リットル	400 円
	6 リットル	225 円
	3 リットル	125 円
可燃系埋立ごみ用	40 リットル	400 円
	30 リットル	300 円
	20 リットル	200 円
不燃系埋立ごみ用	40 リットル	400 円
	20 リットル	200 円

表 3-3-6 粗大ごみ処理手数料

種目	品目	手数料の額	
電気・ガス 暖房器具 厨房器具	ガス台	400 円	
	炊飯器	3 合炊未満	100 円
		3 合炊以上	200 円
	ステレオ	ミニコンボのスピーカー又は本体のみ	400 円
		ミニコンボセット	1,000 円
		大型でスピーカー又は本体のみ	1,000 円
		大型セット	2,800 円
	ストーブ	ポータブル	400 円
		据え置き型	1,000 円
	エアコン(ウィンドウ型・壁掛型・床置き型を除く)	室内装置(家電リサイクル法対象外のもの)	400 円
		室外装置(家電リサイクル法対象外のもの)	1,600 円
	テレビ(ブラウン管式・液晶式・プラズマ式を除く)	20 型未満(家電リサイクル法対象外のもの)	400 円
		20 型以上 29 型未満(家電リサイクル法対象外のもの)	1,000 円
		29 型以上(家電リサイクル法対象外のもの)	2,800 円
	業務用冷蔵庫・冷凍庫(家庭で使用するのものに限る)	150ℓ 未満	1,000 円
		150ℓ 以上	2,800 円
	掃除機	ハンドクリーナー	100 円
		その他の掃除機	200 円
		大型掃除機	400 円
	電子レンジ		400 円
	ワープロ、プリンター		400 円
	ビデオデッキ		200 円
	ミシン、編み機		400 円
	風呂釜		1,000 円
	ラジカセ	幅 30 cm 未満	100 円
		幅 30 cm 以上	200 円
	マッサージチェア	コンパクトタイプ(30 kg 未満のもの)	400 円
標準タイプ(30 kg 以上 50 kg 未満のもの)		1,600 円	
大型タイプ(50 kg 以上 100 kg 以下のもの)		2,800 円	
家具・寝具	椅子	一人掛け用	400 円
		二人掛け以上のもの	1,000 円
	カーペット・じゅうたん	6 畳敷き未満のもの	200 円
		6 畳敷き以上のもの	400 円
	タンス・戸棚	高さ又は幅が 1m 未満のもの	1,000 円
		高さ又は幅が 1m 以上のもの	1,600 円
	机		1,600 円
	テーブル・こたつ	最大の辺又は径が 1m 未満のもの	400 円
		最大の辺又は径が 1m 以上のもの	1,000 円
	布団、マットレス、毛布		200 円
	ベッド	スプリングマットレス	1,000 円
		シングルベッド	1,000 円
ダブルベッド・2 段ベッド		1,600 円	
その他	オルガン、エレクトーン		2,800 円
	灯油タンク	80ℓ 未満のもの	400 円
		80~90ℓ のもの	1,000 円
	自転車	三輪車・子ども用補助付き	400 円
		その他の自転車	1,000 円
	除雪用具類	スコップ類	200 円
		スノーダンプ	400 円
	スキー・スノーボード(1 組)		200 円
	物干し	さお(4 本まで)	200 円
		支柱(2 本まで)	400 円
		土台(2 個まで)	1,600 円
	電子レンジ台		1,000 円
	木材・トタン板	長さ 1m くらいのもので縛ったもの(長さ 2m 未満)	200 円
	その他	最大の辺又は径が 30 cm 未満のもの	100 円
		最大の辺又は径が 30 cm 以上 1m 未満のもの	200 円
最大の辺又は径が 1m 以上 2m 未満のもの		400 円	

自己搬入ごみの手数料については、10kg ごとに生ごみが 210 円、可燃系埋立ごみと不燃系埋立ごみが 160 円、粗大ごみが 220 円、資源ごみは無料となっています。

表 3-3-7 自己搬入ごみ

種別	ごみ処理手数料 (10kg あたり)	搬入先	搬入時間	搬入日
生ごみ	210 円	生ごみ処理施設 (小平町字鬼鹿富岡)	午前 9 時～ 午後 4 時	月曜～ 金曜
可燃系 埋立ごみ	160 円	留萌市の方は、 留萌市一般廃棄物最終処分場 (平成 25 年度まで) (留萌市大字留萌村藤山)	午前 9 時～ 午後 5 時	月曜～ 金曜
		増毛町の方は、 増毛町の一般廃棄物処理施設 (平成 25 年度まで) (増毛町御料)	午前 9 時～ 午後 4 時	月曜～ 土曜
不燃系 埋立ごみ	160 円	小平町の方は、 小平町の一般廃棄物最終処分場 (平成 25 年度まで) (小平町字鬼鹿富岡)	午前 9 時～ 午後 4 時	月曜～ 金曜
		留萌南部衛生組合資源化施設 (留萌市大字留萌村藤山)	午前 9 時～ 午後 5 時	月曜～ 金曜
粗大ごみ	220 円	留萌南部衛生組合資源化施設 (留萌市大字留萌村藤山)	午前 9 時～ 午後 5 時	月曜～ 金曜
資源ごみ	無料	留萌南部衛生組合資源化施設 (留萌市大字留萌村藤山)	午前 9 時～ 午後 5 時	月曜～ 金曜

有害なごみや適正な処理が困難なごみは、表 3-3-8 のとおり収集できないごみとしてステーションへ排出しないように指導するとともに、専門の処理業者や許可業者を紹介しています。また、引越しなどで多量のごみが出る場合や自分で搬入ができない場合は、許可業者へ問い合わせるように指導しています。

表 3-3-8 収集処理できないごみ

◇パソコン (小型家電以外のもの)、廃タイヤ、プロパンガスボンベ、消火器、バッテリー、農薬および劇薬類などの薬品、廃油、医療器具など感染性一般廃棄物、ピアノ、バイク、スクーター、灯油タンク (90ℓ を超える物)、大型で重量のある物 (最大の辺又は径が 2m、容積が 2 m <sup>3</sup> 、重量が 100 kg を超える物) など
◇家電リサイクル法の対象となる洗濯機・衣類乾燥機・冷蔵庫・冷凍庫・テレビ・(ブラウン管式・液晶・プラズマ)、エアコン (ウィンド型・壁掛け型・床置き型)
◇引越しなどで多量のごみが出る場合

## ② 収集・運搬車両

留萌市では、パッカー車 11 台、箱車 7 台、軽ボンゴ車 1 台、平ボディ車 3 台の合計 22 台、増毛町では、パッカー車 3 台と平ボディ車 1 台の合計 4 台、小平町では、パッカー車 2 台、ダンプ車 1 台、箱車 1 台、普通自動車 1 台、平ボディ車 1 台の合計 6 台でごみの収集・運搬を行っています。

表 3-3-9 収集・運搬車両

市町	車両の分類	積載量	台数
留萌市	パッカー車	4.1 t	1 台
	パッカー車	2.5 t	1 台
	パッカー車	6.2 t	1 台
	パッカー車	5.7 t	1 台
	パッカー車	5.3 t	1 台
	パッカー車	3.8 t	1 台
	パッカー車	2.15 t	1 台
	パッカー車	2 t	1 台
	パッカー車	2.75 t	1 台
	パッカー車	2.25 t	2 台
	箱車	2 t	6 台
	箱車	1.75 t	1 台
	軽ボンゴ車	0.35 t	1 台
	平ボディ車	3 t	1 台
	平ボディ車	3.25 t	1 台
	平ボディ車	4.15 t	1 台
	計	—	22 台
増毛町	パッカー車	2.25 t	2 台
	パッカー車	2.75 t	1 台
	平ボディ車	3 t	1 台
	計	—	4 台
小平町	パッカー車	2.5 t	1 台
	パッカー車	2.0 t	1 台
	ダンプ車	2.45 t	1 台
	箱車	2.0 t	1 台
	普通自動車	0.4 t	1 台
	平ボディ車	2.0 t	1 台
	計	—	6 台

## (4) 中間処理の状況

### ① 中間処理施設の概要

留萌市では、ごみの中間処理施設として美・サイクル館を整備し、平成 10 年度から稼働しています。美・サイクル館は、固形燃料化施設、高速堆肥化施設、資源化施設、粗大ごみ破碎施設に分かれていましたが、固形燃料化施設と高速堆肥化施設については、施設の老朽化により平成 25 年度から運転を休止するとともに、施設名称を留萌南部衛生組合資源化施設に変更しています。

留萌市、増毛町、小平町から排出されたもやせるごみ（ペットボトルを含む）は、

平成 24 年度まで美・サイクル館の固形燃料化施設で共同処理を行っていました。生成された固形燃料は、他市の民間暖房会社に売却をしていました。平成 25 年度からもやせるごみ（プラスチック製容器、紙製容器、雑がみ、白色トレイ、発泡スチロール、ペットボトルを除く）は、可燃系埋立ごみとして埋立処分されています。

留萌市、増毛町、小平町から排出された生ごみは、平成 24 年度まで美・サイクル館の高速堆肥化施設で共同処理を行っていました。生成された堆肥は、農家へ有料で提供していた他、決められた日に住民へ無料配布をしていました。平成 25 年度からは留萌南部衛生組合が整備した生ごみ中間処理施設において処理を行っており、処理方式は消滅型であるため、生成物は発生しません。

留萌市、増毛町、小平町から排出された資源ごみのうち、リターナルびん以外のびんを平成 24 年度まで美・サイクル館の資源化施設で共同処理を行っていました。平成 25 年度からは、資源化施設にプラスチック製容器、紙製容器、ペットボトルの処理ラインを増設し、稼動しています。

留萌市から排出された粗大ごみは、平成 24 年度まで美・サイクル館の粗大ごみ破碎施設で破碎処理を行い、鉄類の回収を行っていました。平成 25 年度は、留萌南部衛生組合資源化施設として、留萌市と小平町から排出された粗大ごみの共同処理も行っています。平成 26 年度から増毛町が加わります。

表 3-3-10 留萌南部衛生組合資源化施設の概要

項目	内容
名称	留萌南部衛生組合資源化施設
設置位置	留萌市大字留萌村字藤山 1714 番 1
敷地面積	21,000m <sup>2</sup>
延床面積	工場棟 7,425m <sup>2</sup> 管理棟 835m <sup>2</sup> (25t 計量機) ストックヤード棟 1,575m <sup>2</sup>
処理能力	固形燃料化施設 20t/日 (平成 25 年度から休止) 固形燃料専焼施設 (ボイラー) 2 基 (平成 19 年度から休止) 高速堆肥化施設 19 t/日 (平成 25 年度から休止) 資源化施設 15 t/日 粗大ごみ破碎施設 8 t/日
使用車両	ショベルローダー、フォークリフト、タイヤショベル
稼動年	平成 10 年度 (平成 25 年度から資源化施設の一部を増設して稼動)

表 3-3-11 生ごみ中間処理施設

項目	内容
名称	生ごみ中間処理施設
設置位置	留萌郡小平町字鬼鹿富岡 46 番 1 (現小平町最終処分場敷地内)
処理能力	6.87 t/日
処理方式	消滅型(分解用母剤(アースラブ)による処理)
稼働年	平成 25 年度

小平町では、高速堆肥化施設を平成 21 年度から稼働させて、小平町で発生した漁業系や農業系の事業系廃棄物の堆肥化処理を行っています。

表 3-3-12 小平町の高速堆肥化施設

項目	内容
名称	小平町堆肥製造センター
設置位置	留萌郡小平町字川上 243 番地の 1
処理能力	4,350t/年
処理方式	高速堆肥化処理
稼働年	平成 21 年度

② 中間処理施設の処理実績

留萌市美・サイクル館の固形燃料化施設での処理量は、平成 23 年度までは年間 2,100t を超えるもやせるごみを処理していましたが、平成 24 年度は平成 23 年度から約 8%減少しています。処理量に対して、約 90~95%の固形燃料を生成していました。処理残渣は、ごみ処理量の約 5~9%となっています。

表 3-3-13 留萌市美・サイクル館の固形燃料化施設の処理実績

年度		H20	H21	H22	H23	H24
ごみ処理量	(t/年)	2,152	2,133	2,154	2,112	1,936
固形燃料生成量	(t/年)	2,033	2,003	2,047	2,004	1,739
処理残渣量	(t/年)	123	138	115	99	149
固形燃料生成率	(%)	94.5%	93.9%	95.0%	94.9%	89.8%
残渣率	(%)	6.1%	6.9%	5.6%	4.9%	8.6%

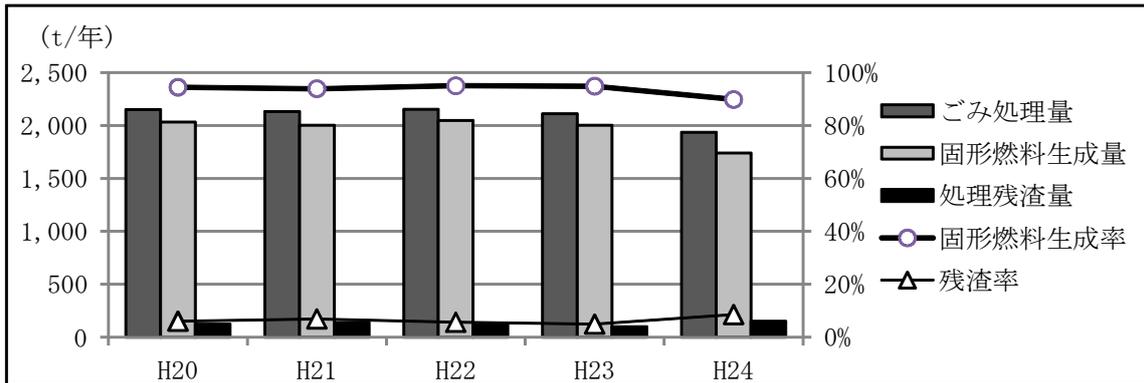


図 3-3-4 留萌市美・サイクル館の固形燃料化施設の処理実績

留萌市美・サイクル館の高速堆肥化施設での処理量は、減少する傾向にありました。平成 20 年度には年間 2,755t の生ごみを処理していましたが、平成 24 年度は年間 2,451t で約 11%減少していました。堆肥生成量は年間約 360~640t で、ごみ処理量に対する堆肥生成率は年度によって異なり、約 15~24%となっています。残渣率は、約 5~9%となっています。

表 3-3-14 留萌市美・サイクル館の高速堆肥化施設の処理実績

年度		H20	H21	H22	H23	H24
ごみ処理量	(t/年)	2,755	2,637	2,511	2,411	2,451
堆肥生成量	(t/年)	639	427	594	448	360
処理残渣量	(t/年)	246	128	151	143	146
堆肥生成率	(%)	23.2%	16.2%	23.7%	18.6%	14.7%
残渣率	(%)	8.9%	4.9%	6.0%	5.9%	6.0%

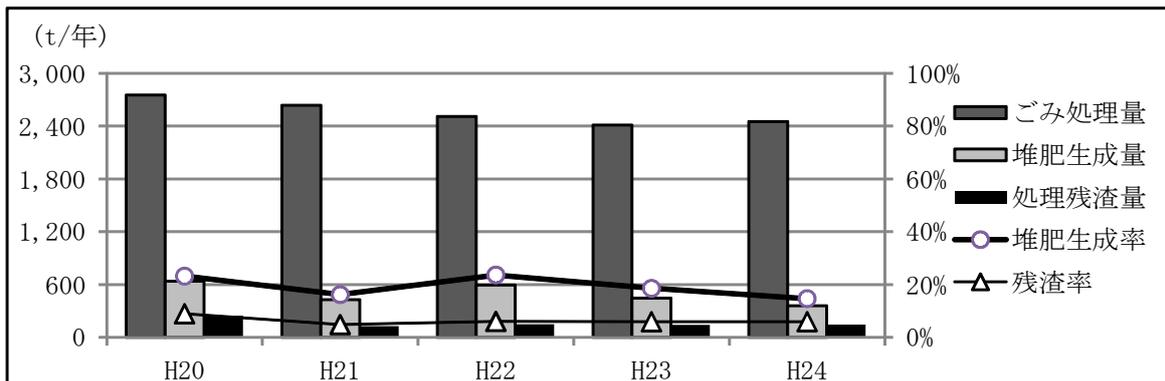


図 3-3-5 留萌市美・サイクル館の高速堆肥化施設の処理実績

留萌市美・サイクル館の資源化施設での処理量は、減少しています。平成 20 年度には年間 1,505t の生ごみを処理していましたが、平成 24 年度は年間 1,354t で約 10%減少しています。ごみ処理量から処理残渣量を除いた資源回収量も減少する傾向にあり、資源回収率は約 91~94%となっています。処理残渣率は、約 5~8%となっています。

表 3-3-15 留萌市美・サイクル館の資源化施設の処理実績

年度		H20	H21	H22	H23	H24
ごみ処理量	(t/年)	1,505	1,415	1,401	1,360	1,354
資源回収量	(t/年)	1,387	1,314	1,281	1,283	1,245
処理残渣量	(t/年)	108	91	110	62	97
資源回収率	(%)	92.2%	92.9%	91.4%	94.3%	92.0%
残渣率	(%)	7.2%	6.4%	7.9%	4.6%	7.2%

※ 資源回収量＝ごみ処理量－資源化処理残渣

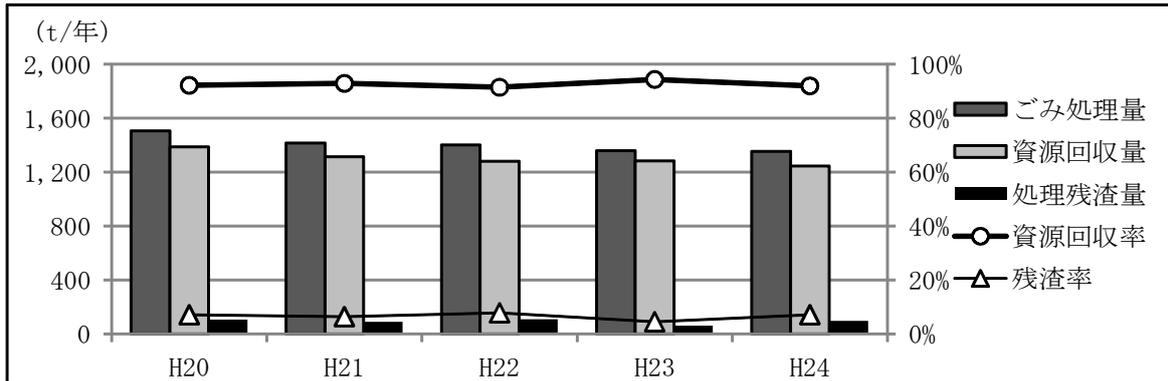


図 3-3-6 留萌市美・サイクル館の資源化施設の処理実績

留萌市美・サイクル館の粗大ごみ破碎施設では、年間約 200～240t のごみを処理しています。破碎後に磁選機で鉄類の回収を行っており、年間約 40～60t の鉄類を回収しています。鉄類回収率は、約 20～30%になっています。残渣率は平成 22 年度まで 70%を超えていましたが、平成 23 年度以降は減少し、平成 24 年度には約 25%となっています。

表 3-3-16 留萌市美・サイクル館の粗大ごみ破碎施設の処理実績

年度		H20	H21	H22	H23	H24
ごみ処理量	(t/年)	199	214	224	216	244
鉄類回収量	(t/年)	37	46	47	64	57
処理残渣量	(t/年)	148	162	158	105	62
鉄類回収率	(%)	18.6%	21.5%	20.9%	29.6%	23.4%
残渣率	(%)	74.4%	75.9%	70.4%	48.6%	25.4%

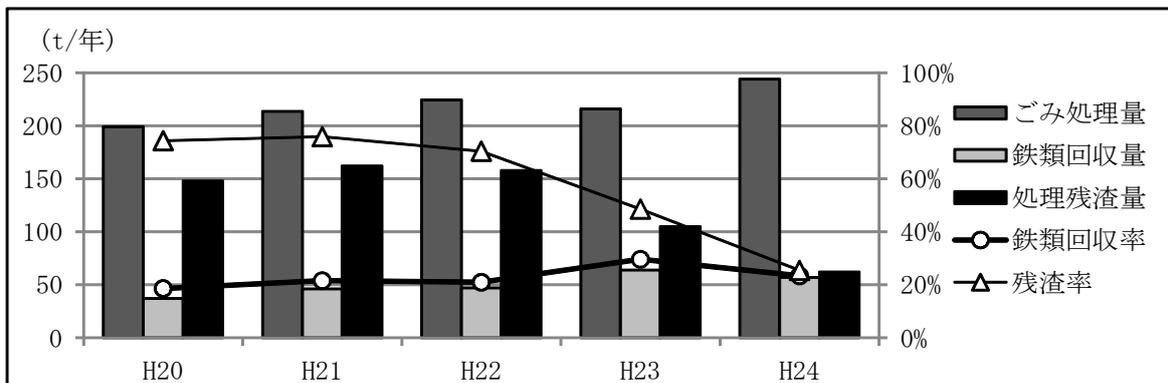


図 3-3-7 留萌市美・サイクル館の粗大ごみ破碎施設の処理実績

小平町の前処理施設での処理量は、増加しています。平成 20 年度の処理量は年間 75t でしたが、平成 24 年度は 185t で約 147%増加しています。金属の回収を行っており、年間 16~29t を回収しています。金属回収率は、約 14~33%になっています。処理残渣は、平成 21 年度が約 67%でしたが、平成 24 年度は約 87%まで増えています。

表 3-3-17 小平町前処理施設の処理実績

年度		H20	H21	H22	H23	H24
ごみ処理量	(t/年)	75	89	89	97	185
金属回収量	(t/年)	16	29	28	23	25
処理残渣量	(t/年)	59	60	61	74	160
金属回収率	(%)	21.3%	32.6%	31.5%	23.7%	13.5%
残渣率	(%)	78.7%	67.4%	68.5%	76.3%	86.5%

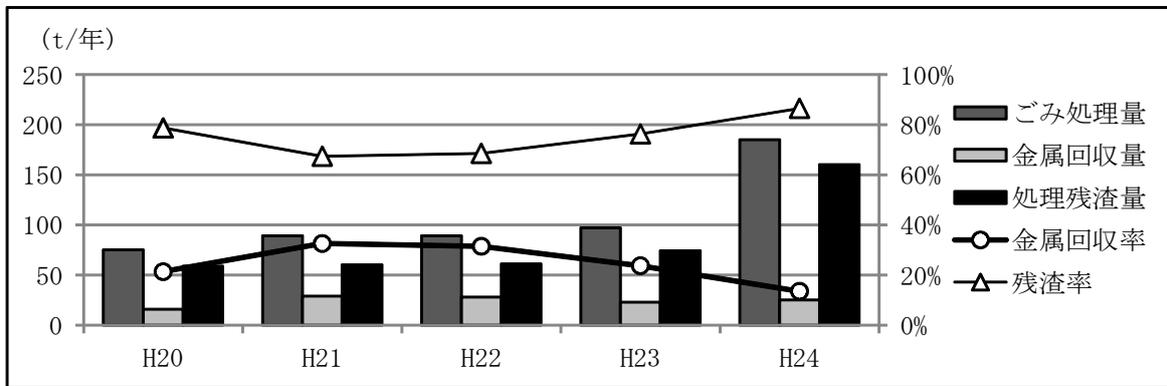


図 3-3-8 小平町前処理施設の処理実績

小平町堆肥製造センターのごみ処理量は、平成 22 年度にごみ処理量が増加していましたが、平成 23 年度以降はごみ処理量が減少しています。平成 22 年度のごみ処理量は年間 980t でしたが、平成 24 年度は年間 728t となっています。堆肥生成にあたっては、生ごみの他に牛糞等も処理しているため、生成率が 100%を上回っています。

残渣になりうる物は、戻し堆肥として利用しているため、残渣は発生しません。

表 3-3-18 小平町堆肥製造センターの処理実績

年度		H21	H22	H23	H24
ごみ処理量	(t/年)	890	980	922	728
堆肥生成量	(t/年)	1,505	1,282	1,181	1,732
堆肥生成率	(%)	169.1%	130.8%	128.1%	237.9%

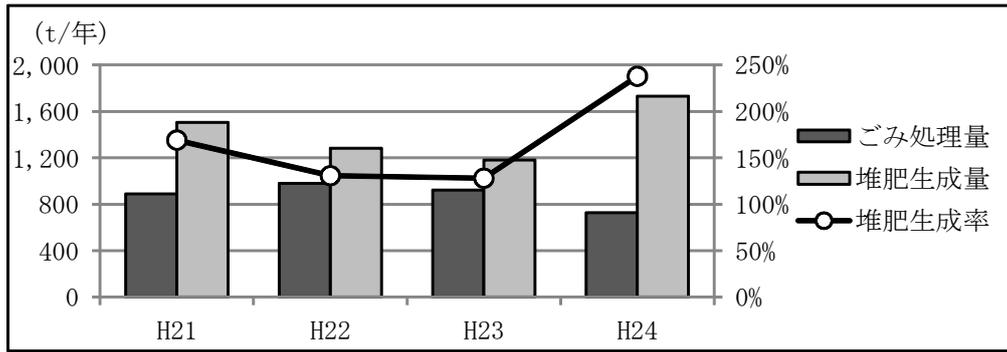


図 3-3-9 小平町堆肥製造センターの処理実績

(5) 最終処分場の状況

① 最終処分場の概要

最終処分は、留萌市、増毛町、小平町が設置する最終処分場において、最終処分を行っています。各最終処分場は、埋立完了時期に達しているため、1市2町で構成される留萌南部衛生組合として一般廃棄物最終処分場を増毛町内に整備し、平成26年度から1市2町の埋立処分を予定しています。

表 3-3-19 留萌市一般廃棄物最終処分場の概要

項目	内容
名称	留萌市一般廃棄物最終処分場
所在地	留萌市大字留萌村字藤山 1714 番 1
設置主体	留萌市
敷地面積	21,000m <sup>2</sup>
埋立面積	15,000m <sup>2</sup>
埋立容量	88,500m <sup>3</sup>
埋立期間	平成10年度～25年度
構造	準好気性埋立構造
浸出水処理能力	30m <sup>3</sup> /日
浸出水処理方式	凝集沈殿,生物処理(脱窒あり),砂ろ過,消毒,活性炭処理
埋立開始年度	平成10年度

表 3-3-20 増毛町最終処分場の概要

項目	内容
名称	増毛町一般廃棄物最終処分場
所在地	増毛郡増毛町御料 1548 番地 1 外
設置主体	増毛町
敷地面積	66,892m <sup>2</sup>
埋立面積	9,020m <sup>2</sup>
埋立容量	31,300m <sup>3</sup>
埋立期間	平成 10 年度～25 年度
構造	準好気性埋立構造
浸出水処理能力	25m <sup>3</sup> /日
浸出水処理方式	凝集沈殿,生物処理(脱窒なし),消毒
埋立開始年度	平成 10 年度

表 3-3-21 小平町最終処分場の概要

項目	内容
名称	小平町一般廃棄物最終処分場埋立処分地
所在地	留萌郡小平町字鬼鹿富岡 46-1
設置主体	小平町
敷地面積	87,131m <sup>2</sup>
埋立面積	5,900m <sup>2</sup>
埋立容量	22,400m <sup>3</sup>
埋立期間	平成 14 年度～25 年度
構造	準好気性埋立構造
浸出水処理能力	15m <sup>3</sup> /日
浸出水処理方式	生物処理(脱窒なし),砂ろ過,消毒
埋立開始年度	平成 14 年度

表 3-3-22 留萌南部衛生組合最終処分場の概要

項目	内容
名称	留萌南部衛生組合一般廃棄物最終処分場
所在地	増毛郡増毛町御料 1550 番 1 外
設置主体	留萌南部衛生組合
敷地面積	107,000m <sup>2</sup>
埋立面積	16,920m <sup>2</sup>
埋立容量	114,342m <sup>3</sup>
埋立期間	平成 26 年度～平成 40 年度
構造	被覆型
浸出水処理能力	15m <sup>3</sup> /日
浸出水処理方式	逆浸透膜処理方式
埋立開始年度	平成 26 年度

② 最終処分場の処分実績

留萌市一般廃棄物最終処分場の処分実績は、覆土を含めて年間約 3,800～4,300m<sup>3</sup>を推移しています。平成 24 年度末の残余容量は 770m<sup>3</sup>であり、平成 25 年度に埋立容量の軽微変更を行い、同年度に埋立が完了する見込みです。

表 3-3-23 留萌市一般廃棄物最終処分場の処分実績

年度		H20	H21	H22	H23	H24
埋立量 (覆土を除く)	(t/年)	2,478	2,447	2,529	2,305	2,562
埋立容量 (覆土を除く)	(m <sup>3</sup> /年)	3,436	3,436	3,543	3,311	3,336
覆土容量	(m <sup>3</sup> /年)	320	874	520	503	563
埋立容量 (覆土を含む)	(m <sup>3</sup> /年)	3,756	4,310	4,063	3,814	3,899

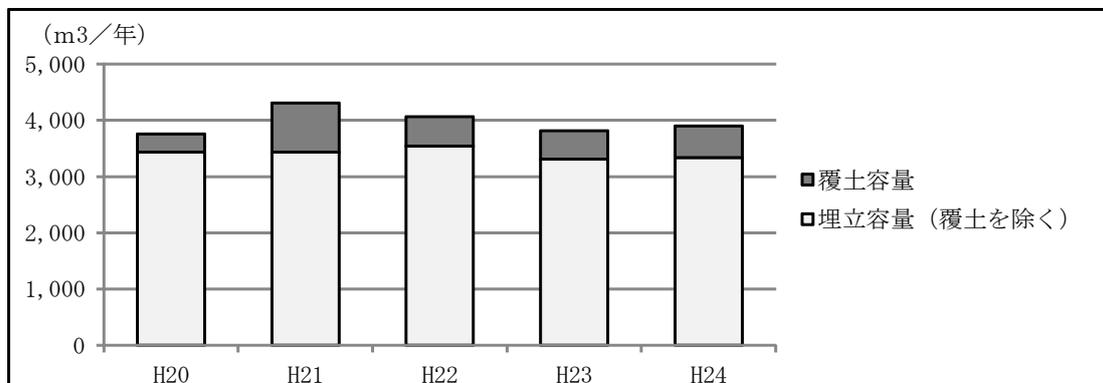


図 3-3-10 留萌市一般廃棄物最終処分場の処分実績

増毛町一般廃棄物最終処分場の最終処分実績は、増加する傾向にあり、覆土を除いて平成 20 年度が 1,277 t ですが、平成 24 年度は 1,467 t に増加しています。平成 24 年度末の残余容量は 2,992m<sup>3</sup> であり、平成 25 年度に埋立が完了する見込みです。

表 3-3-24 増毛町一般廃棄物最終処分場の処分実績

年度		H20	H21	H22	H23	H24
埋立量（覆土を除く）	(t/年)	594	569	570	614	645
覆土量	(t/年)	179	246	635	1,032	584
埋立量（覆土を含む）	(t/年)	773	815	1,205	1,646	1,229
埋立容量（覆土を除く）	(m <sup>3</sup> /年)	1,277	1,248	1,249	1,346	1,467
覆土容量	(m <sup>3</sup> /年)	112	154	397	645	365
埋立容量（覆土を含む）	(m <sup>3</sup> /年)	1,389	1,402	1,646	1,991	1,832

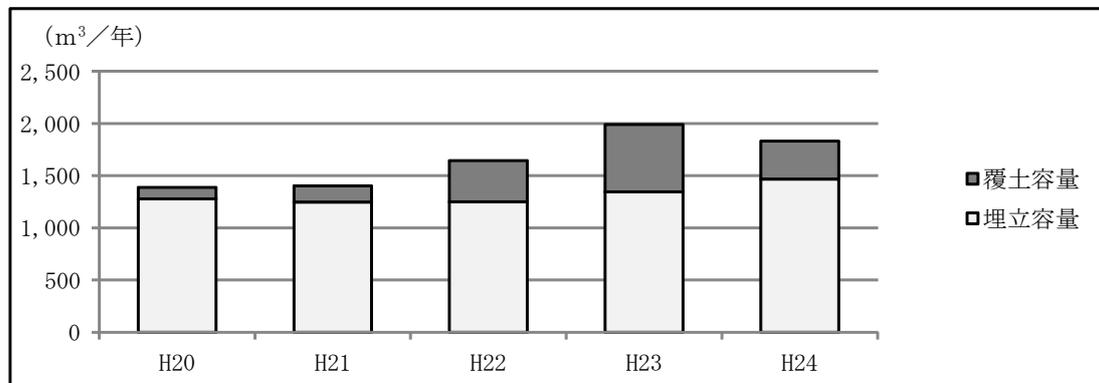


図 3-3-11 増毛町一般廃棄物最終処分場の処分実績

小平町一般廃棄物最終処分場埋立処分地の最終処分実績は、増加する傾向にあります。覆土を含む埋立容量については、平成 21 年度において減少しましたが、その後は増加しています。平成 24 年度の覆土を含む埋立容量は 1,010m<sup>3</sup> となっています。平成 25 年度に埋立容量の軽微変更を行い、同年度で埋立が完了する見込みです。

表 3-3-25 小平町一般廃棄物最終処分場埋立処分地の処分実績

年度		H20	H21	H22	H23	H24
埋立量（覆土を除く）	(t/年)	626	688	683	701	759
覆土量	(t/年)	474	25	209	281	280
埋立量（覆土を含む）	(t/年)	1,100	713	892	982	1,039
埋立容量（覆土を除く）	(m <sup>3</sup> /年)	696	704	757	775	810
覆土容量	(m <sup>3</sup> /年)	339	25	152	200	200
埋立容量（覆土を含む）	(m <sup>3</sup> /年)	1,035	729	909	975	1,010

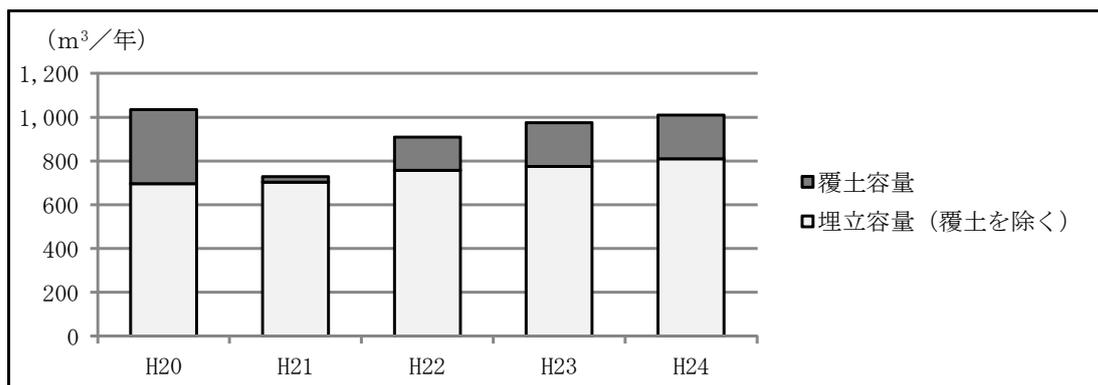


図 3-3-12 小平町一般廃棄物最終処分場埋立処分地の処分実績

### (6) ごみの性状

1市2町では、排出されるごみ全体のごみ質調査は実施していません。そこで、平成21年度に実施した生ごみのごみ質調査結果を示します。

平成21年度のごみ調査は、市町別に2回(夏と冬)実施しました。ごみ質調査では、実施した結果をまとめた他、平成25年度からの生ごみ中間処理施設の稼働に伴い生分解性ごみ袋への変更を想定してごみ質を推計しました。そこで、ごみ質調査結果と生分解性ごみ袋使用時のごみ質の2ケースを示します。

表 3-3-26 生ごみのごみ質

項目				ごみ質調査2回の平均値			生分解性ごみ袋使用時
				留萌市	増毛町	小平町	1市2町全体
種別重量割合	生ごみ	処理対象物	(%)	72.89	74.69	77.51	83.87
		処理不適物①	(%)	1.01	2.85	0.32	1.26
		処理不適物②	(%)	0.04	0.02	0.03	0.05
		処理不適物③	(%)	0.96	0.64	1.46	1.13
		生ごみ全体	(%)	74.90	78.20	79.32	86.30
	排出容器	新聞紙	(%)	21.34	19.28	17.76	—
		指定袋	(%)	2.17	1.93	2.23	—
		小計	(%)	23.51	21.21	19.99	—
		生分解性ごみ袋	(%)	—	—	—	0.36
	排出容器に移行していた水分	新聞紙への移行水分	(%)	—	—	—	10.55
		指定袋への移行水分	(%)	—	—	—	1.13
		小計	(%)	—	—	—	11.67
	分別不適物	(%)	1.59	0.59	0.69	1.67	
	排出生ごみ全体	(%)	100.00	100.00	100.00	100.00	
単位体積重量	排出生ごみ全体	(t/m³)	0.424	0.412	0.406	0.599	
排出状態の生ごみの水分量	排出生ごみ全体	(%)	69.41	72.29	72.39	78.34	

資料：生ごみ質調査報告書（平成22年3月）

### (7) ごみ処理経費

ごみ処理経費は、平成 22 年度まで減少していましたが、平成 23 年度からは増加しています。これは、既設の最終処分場の更新に伴い、留萌南部衛生組合が平成 23 年度から実施した新規最終処分場の整備、生ごみ堆肥化施設の更新に伴う生ごみ処理施設の整備により、ごみ処理経費が増加しました。

ごみ 1 t あたりの処理経費は、平成 20 年度が 45,193 円 / t でしたが、平成 22 年度は 38,329 円 / t に減少し、平成 24 年度は 40,903 円 / t に増加しています。

人口 1 人あたりの処理経費は、平成 20 年度が 13,070 円 / t でしたが、平成 21 年度は 12,183 円 / t に減少し、平成 24 年度は 13,467 円 / t に増加しています。

表 3-3-27 ごみ処理経費の推移

年度		H20	H21	H22	H23	H24	
留萌市	ごみ収集費	(千円/年)	72,236	71,249	65,567	64,768	69,481
	旧ごみ処理場費	(千円/年)	3,491	2,982	2,974	3,571	2,846
	美・サイクル館等運営費	(千円/年)	280,128	243,791	246,880	265,345	240,023
	地域経済活性化対策費	(千円/年)	0	0	0	0	6,968
	災害復旧費	(千円/年)	0	0	0	10,542	5,849
	計	(千円/年)	355,855	318,022	315,421	344,226	325,167
増毛町	人件費	(千円/年)	12,245	12,780	13,968	11,607	13,853
	処理費	(千円/年)	4,810	4,242	4,918	5,235	10,002
	委託費	(千円/年)	16,390	16,386	16,490	16,590	16,720
	調査研究費	(千円/年)	1,292	1,292	1,292	1,291	1,291
	その他	(千円/年)	27,594	26,677	28,978	31,495	29,275
	計	(千円/年)	62,331	61,377	65,646	66,218	71,141
小平町	収集・運搬委託費	(千円/年)	23,438	23,426	23,437	23,432	23,783
	危険ごみ処理委託費	(千円/年)	118	115	103	129	130
	美・サイクル館使用料	(千円/年)	18,652	16,766	17,498	18,451	17,595
	その他処理費	(千円/年)	353	913	104	361	155
	計	(千円/年)	42,561	41,220	41,142	42,373	41,663
1市2町合計		(千円/年)	460,747	420,619	422,209	452,817	437,971
ごみ搬入量(集団回収を除く)		(t/年)	10,195	10,942	11,016	10,760	10,708
ごみ1tあたりの処理経費 <sup>※1</sup>		(円/t)	45,193	38,440	38,329	42,083	40,903
人口		(人)	35,253	34,526	33,883	33,157	32,521
1人あたりの処理経費 <sup>※2</sup>		(円/人)	13,070	12,183	12,461	13,657	13,467

※1 ごみ 1t あたりの処理経費 = (1 市 2 町合計) ÷ ごみ搬入量(集団回収を除く)

※2 1 人あたりの処理経費 = (1 市 2 町合計) ÷ 人口

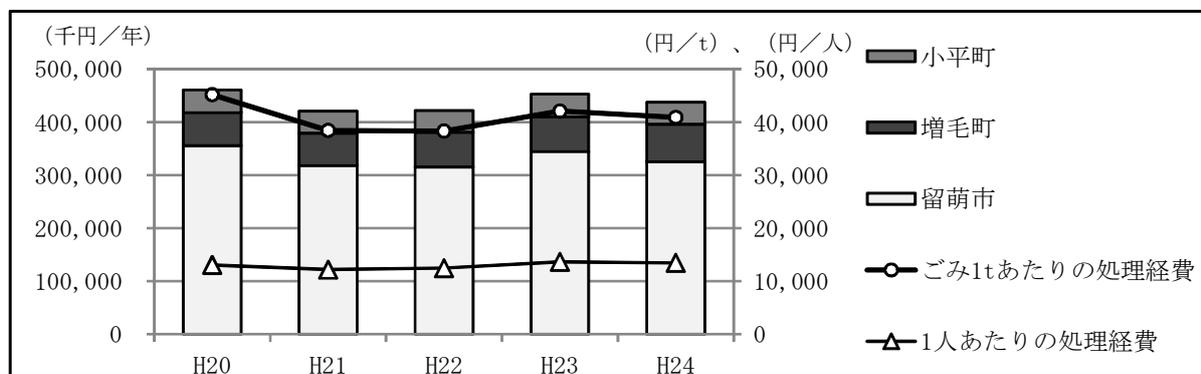


図 3-3-13 ごみ処理経費の推移

ごみ処理経費のうち中間処理施設と最終処分場の維持管理費は、年度によって変動し、年間約 2 億 4 千万円～2 億 9 千万円の間を推移しています。維持管理費のうち、維持管理委託料等が 7～8 割を占めています。

表 3-3-28 中間処理施設と最終処分場の維持管理費

(単位：千円/年)

年度		H20	H21	H22	H23	H24
留萌市	維持管理委託料	178,679	172,516	173,410	178,334	184,867
	消耗品費	1,634	1,596	887	1,469	1,413
	点検・検査・清掃費	443	65	167	67	275
	修繕・補修費	36,457	25,325	34,746	51,442	17,259
	その他	28,410	10,594	10,673	11,850	18,090
	合計	245,623	210,096	219,883	243,162	221,904
増毛町	維持管理直営人件費	6,497	6,441	6,473	6,453	6,664
	消耗品費	64	118	89	240	113
	点検・検査・清掃費	3,580	3,241	3,546	3,276	3,546
	修繕・補修費	644	952	686	485	5,241
	その他	3,704	3,113	3,778	4,278	4,283
	合計	14,489	13,865	14,572	14,733	19,847
小平町	維持管理委託料	15,929	15,929	15,929	15,929	15,929
	消耗品費	763	1,025	1,203	1,499	1,288
	点検・検査・清掃費	2,863	2,802	3,330	2,591	2,956
	修繕・補修費	4,463	610	1,272	838	813
	その他	3,520	3,128	3,386	3,675	3,836
	合計	27,538	23,493	25,119	24,531	24,821
合計	維持管理委託料等	201,105	194,886	195,812	200,716	207,460
	消耗品費	2,461	2,739	2,179	3,208	2,814
	点検・検査・清掃費	6,886	6,108	7,043	5,934	6,777
	修繕・補修費	41,564	26,887	36,704	52,765	23,313
	その他	35,634	16,835	17,837	19,803	26,209
	合計	287,650	247,454	259,574	282,426	266,572

※ 増毛町と小平町は、千円未満を四捨五入しているため、合計と合わないことがある。

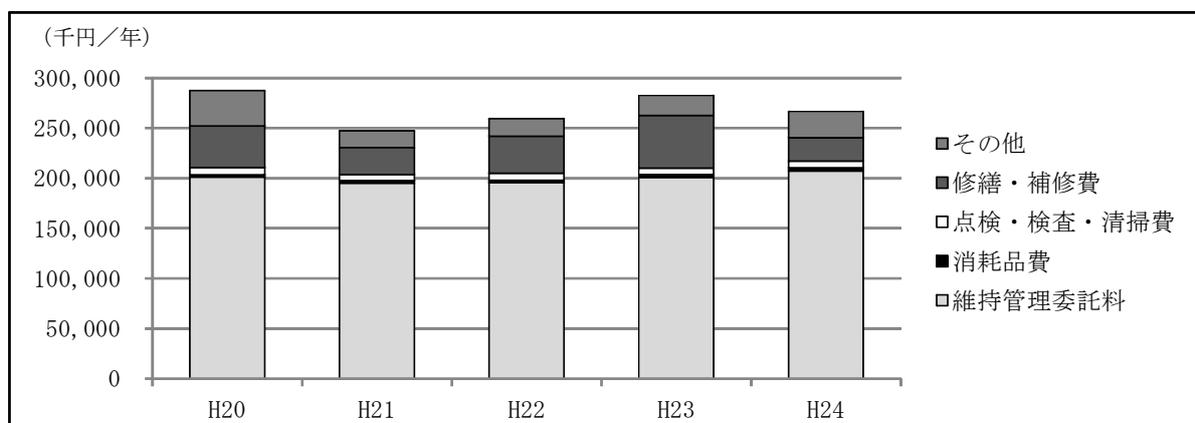


図 3-3-14 中間処理施設と最終処分場の維持管理費

## 第4節 課題の抽出

### (1) 排出抑制に関する課題

留萌市のごみ発生量の原単位は、平成23年度まで減少する傾向にありましたが、平成24年度は増加しています。増毛町のごみ発生量の原単位は、増加する傾向にあります。小平町の漁業系・農業系の高速堆肥化処理対象のごみを除いたごみ発生量原単位は、平成21年度以降増加しています。

このため、今後は、ごみ排出抑制を強化する必要があります。

### (2) 収集・運搬に関する課題

平成25年度から資源化設備を増設し、プラスチック製容器包装や紙製容器包装等の分別収集を開始しました。分別区分の変更に伴い、誤った分別が見られており、分別についての問合せも多いため、広報誌等により正しい分別方法や問合せの多い事項についての説明を掲載しています。

このため、当面は分別方法についての周知徹底を行う必要があります。

ごみの収集・運搬車両については、環境省から「車両対策の手引き 一廃棄物分野における地球温暖化対策一」（平成21年3月）が示されており、温室効果ガスの排出量を削減するため、低燃費型車両・低公害車への転換を推奨しています。

このため、ごみの収集・運搬車両の更新にあたっては、低燃費型車両・低公害車への転換を検討する必要があります。

### (3) 中間処理に関する課題

平成25年度から新規に生ごみ中間処理施設を稼動しており、美・サイクル館では資源化設備を増設しています。一方、美・サイクル館では稼動15年以上を経過している設備もあります。

そこで、中間処理施設は、計画的な維持管理及び更新を推進し、施設の長寿命化・延命化を図る必要があります。

### (4) 最終処分に関する課題

既存の1市2町の最終処分場は、埋立終了の時期を迎えています。最終処分場の閉鎖後は、廃止基準に適合するように適切な維持管理を続けなければなりません。

新規の最終処分場については、計画的な維持管理を行う必要があります。

### (5) ごみ処理経費に関する課題

ごみ量の削減は、ごみ処理経費の縮減も期待できるため、ごみの排出抑制を推進する必要があります。

ごみ処理経費は、施設の整備に伴い平成23年度から増加しています。今後は、施設の計画的な維持管理を行うとともに、必要な予算を確保する必要があります。

## 第4章 ごみ処理行政の動向

### 第1節 関係法令等

#### (1) 循環型社会形成推進に向けての法体系

「大量生産・大量消費・大量廃棄」社会から循環型社会への転換に向け、「循環型社会形成推進基本法」を始めとした、様々な法律が整備されている状況にあります。

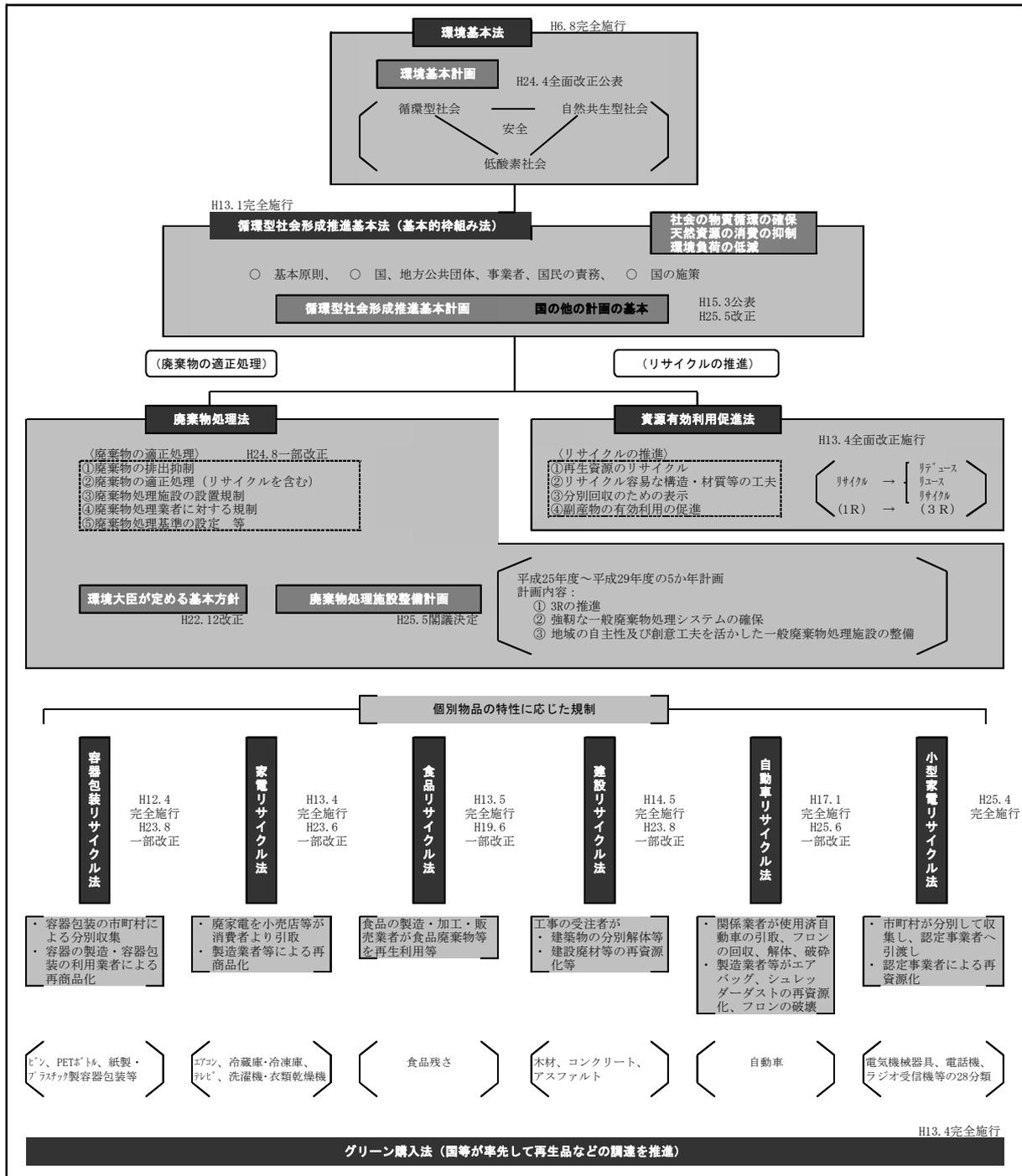
これらの法体系の中では、国、地方自治体、国民、事業者それぞれの責任分担を明確にした個別の物品に対するリサイクル方法を示しており、当該地域においても「容器包装リサイクル法」、「家電リサイクル法」等に対応した取り組みを行っています。

#### (2) 循環型社会形成推進基本法

循環型社会の形成を推進するための基本的枠組みを定めた法律で、「循環型社会」とは、①廃棄物等の発生抑制、②循環資源の循環的な利用及び③適正な処分が確保されることによって、天然資源の消費を抑制し、環境への負荷が出来る限り低減される社会であると明確に提示され、廃棄物処理の優先順位を①発生抑制、②再使用、③再生利用、④熱回収、⑤適正処分と示しています。

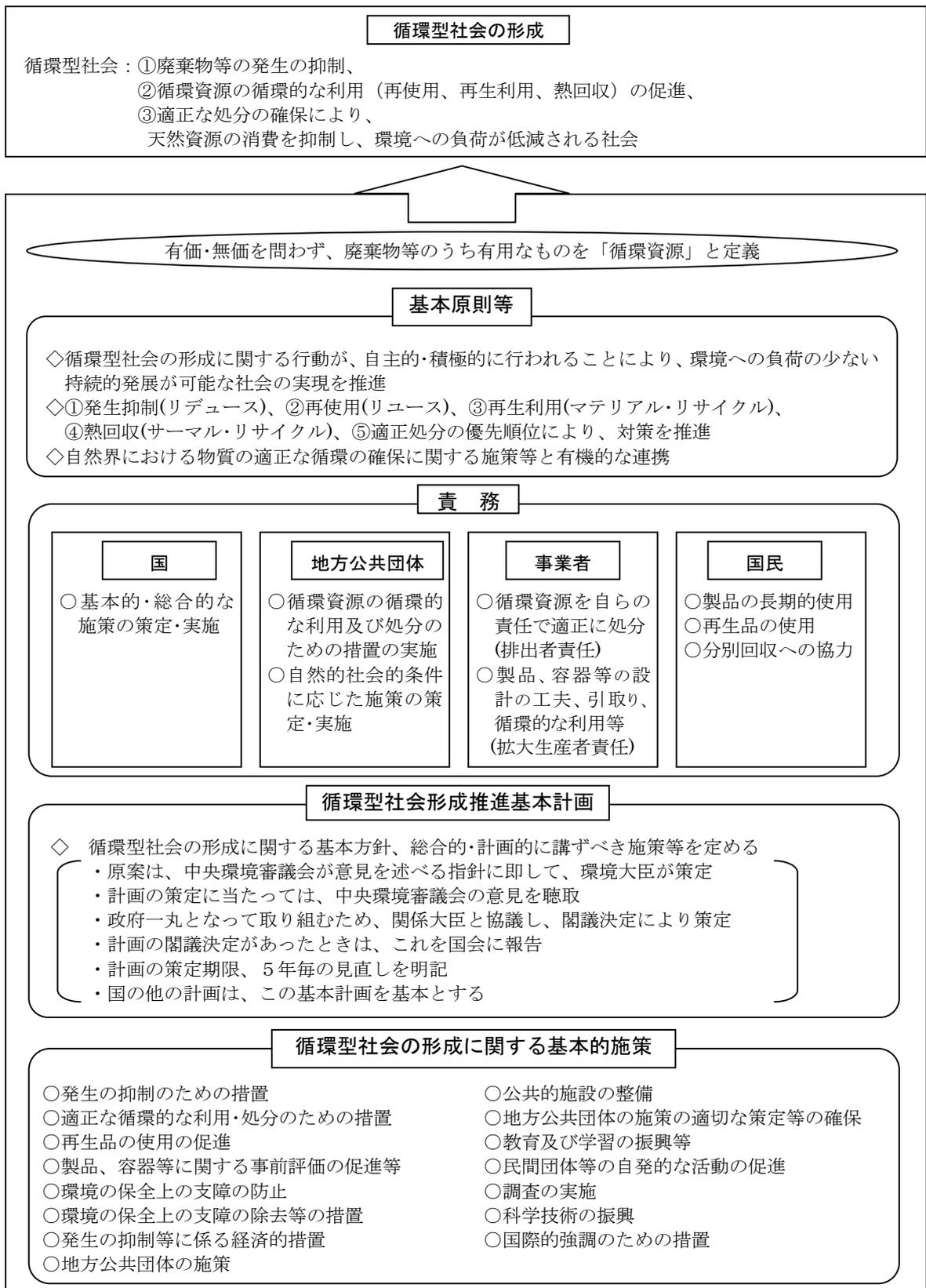
#### (3) 廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）

廃棄物の排出を抑制、廃棄物の適正な分別、保管、収集、運搬、再生、処分等の処理することで、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ることを目的として、廃棄物処理に関する具体的な規則を定めた法律です。



資料：「平成 23 年度版循環型社会白書」に加筆

図 4-1-1 循環型社会の形成の推進のための施策体系



資料：環境省資料

図 4-1-2 循環型社会形成推進基本法の仕組み

表 4-1-1 廃棄物処理法の概要

目的	①廃棄物の排出抑制、②廃棄物の適正な処理(運搬、処分、再生等)、③生活環境の清潔保持により、生活環境の保全と公衆衛生の向上を図ること	
定義	廃棄物 ○汚物及び不要物であって固形状又は液状のもの(放射性物質を除く。)	
	一般廃棄物 ○産業廃棄物以外の廃棄物	産業廃棄物 ○事業活動に伴って生じた廃棄物のうち、燃え殻、汚泥、廃油、廃プラスチック類等の廃棄物
	特別管理一般廃棄物 ○爆発性、毒性、感染性等人の健康又は生活環境に被害を生ずるおそれのある一般廃棄物	特別管理産業廃棄物 ○爆発性、毒性、感染性等人の健康又は生活環境に被害を生ずるおそれのある産業廃棄物
処理責任等	○市町村が自ら作成した一般廃棄物処理計画に従って、生活環境の保全上の支障が生じないうちに行う。	○事業者が、その責任において、自ら又は許可業者への委託により行う。
処理業 (収集運搬業又は処分業)	○市町村長の許可制 ○施設及び申請者の能力が基準に適合し、申請内容が一般廃棄物処理計画に適合する場合に許可	○都道府県知事の許可制 ○施設及び申請者の能力が基準に適合する場合等に許可
指導監督	○市町村長による報告徴収、立入検査、改善命令、措置命令等	○都道府県知事による報告徴収、立入検査、改善命令、措置命令等
処理施設	○都道府県知事の許可制(ただし市町村が設置する場合は届出) ○設置計画が構造基準に適合し、設置計画及び維持管理計画が周辺地域の生活環境の保全に適正に配慮されたものである場合は許可	○都道府県知事の許可制 ○設置計画が構造基準に適合し、設置計画及び維持管理計画が周辺地域の生活環境の保全に適正に配慮されたものである場合は許可
指導監督	○都道府県知事による報告徴収、立入検査、改善命令等	○都道府県知事による報告徴収、立入検査、改善命令等
輸出入規制	○国内処理原則により、輸出には環境大臣の確認が必要	○国内処理原則により、輸出には環境大臣の確認が必要 ○適正処理確保の観点から、輸入には環境大臣の許可が必要
再生利用に係る特例	○生活環境保全上支障のない一定の再生利用について環境大臣の認定を受けた場合には、処理業及び処理施設の設置の許可は不要	○生活環境保全上支障のない一定の再生利用について環境大臣の認定を受けた場合には、処理業及び処理施設の設置の許可は不要
広域的処理に係る特例	○一定の広域的な処理について環境大臣の認定を受けた場合は、廃棄物処理業の許可は不要	○一定の広域的な処理について環境大臣の認定を受けた場合は、廃棄物処理業の許可は不要
投棄禁止	○何人も、みだりに廃棄物を捨ててはならない。	
焼却禁止	○何人も、処理基準に従って行う場合等を除き、廃棄物を焼却してはならない。	
罰則	○不法投棄・不法焼却の場合、5年以下の懲役若しくは1,000万円以下の罰金又はその併科(法人によるものは、1億円以下の罰金)	

資料：平成19年度版環境循環型社会白書

(4) 容器包装にかかる分別収集及び再商品化の促進等に関する法律（容器包装リサイクル法）

容器包装リサイクル法は、一般廃棄物の容積比で約6割、重量比で2～3割を占め、かつ再生資源としての利用が技術的に可能な容器包装廃棄物について、消費者による分別排出、市町村による分別収集及び特定事業者による再商品化という役割分担の下に容器包装のリサイクルを促進しようとする法律です。

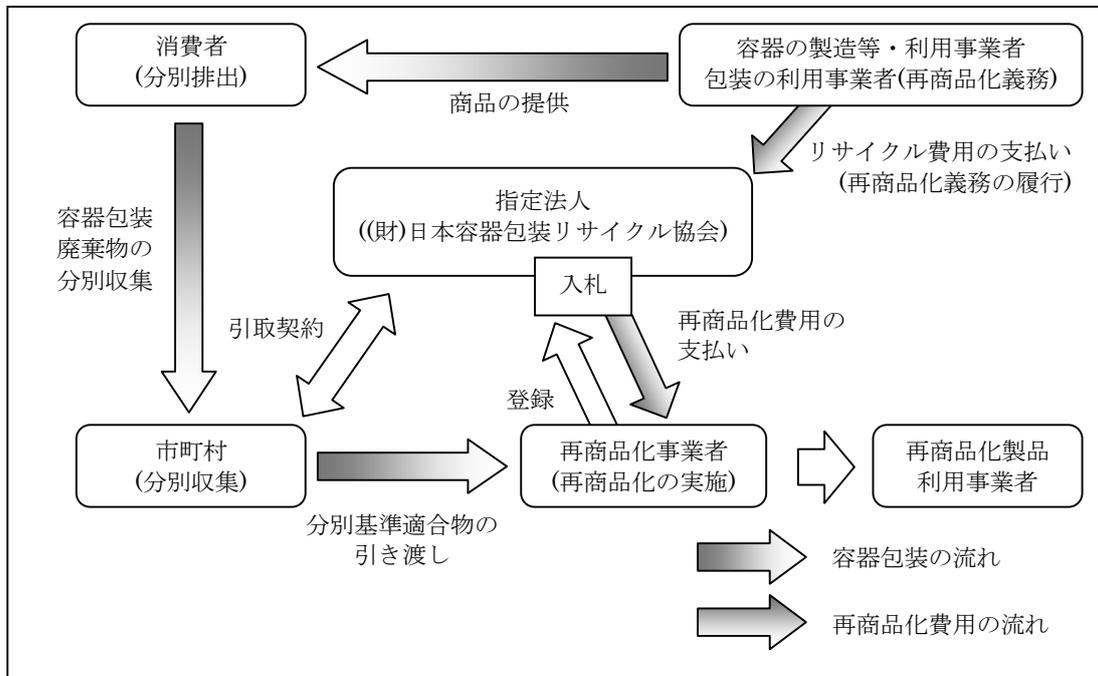


図 4-1-3 容器包装リサイクル法の概要

(5) 特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）

家庭用エアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫及び洗濯機・衣類乾燥機について、小売業者による引取り及び製造業者等による再商品化等を義務づけ、消費者（排出者）には、廃棄する際、収集運搬料金とリサイクル料金を支払うことを定めた法律です。



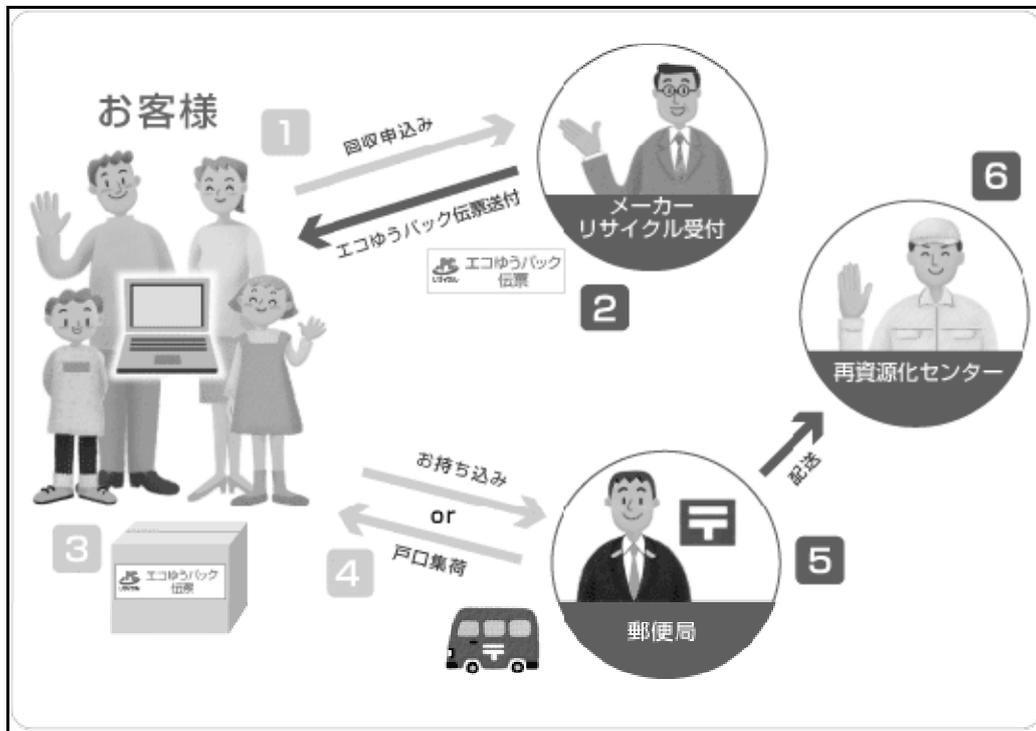
資料：経済産業省資料

図 4-1-4 家電リサイクルのシステム

(6) 資源の有効な利用の促進に関する法律（資源有効利用促進法）

① 家庭系パーソナルコンピュータ

家庭系パーソナルコンピュータ（パソコン）は、平成 15 年 10 月から製造業者等による自主回収及びリサイクルが開始されました。

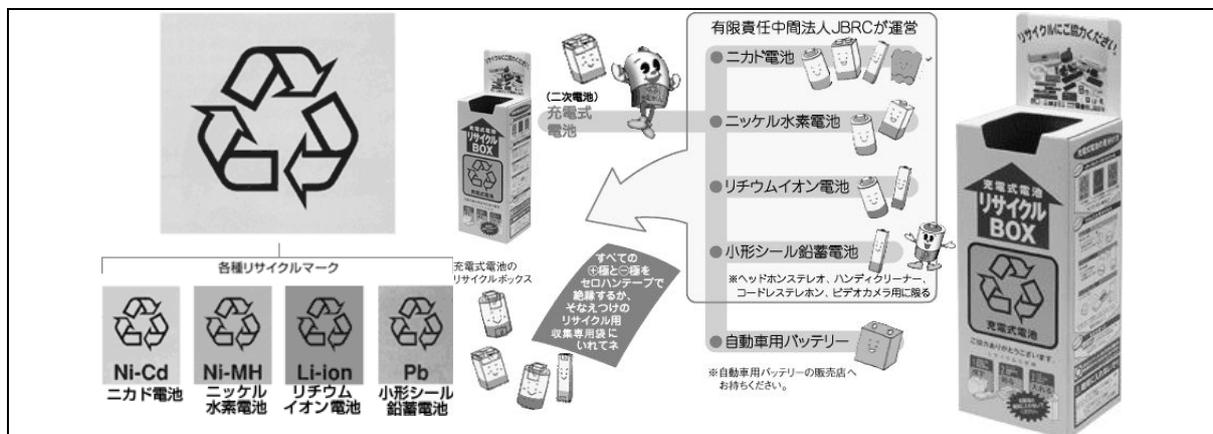


資料：「パソコン 3 R 推進センター」資料

図 4-1-5 家庭系パーソナルコンピュータリサイクルのシステム

② 小型二次電池リサイクル

家庭系パソコンリサイクル等と同様に、資源有効利用促進法に基づき、製造業者の自主的な回収が平成 16 年 4 月より強化されました。

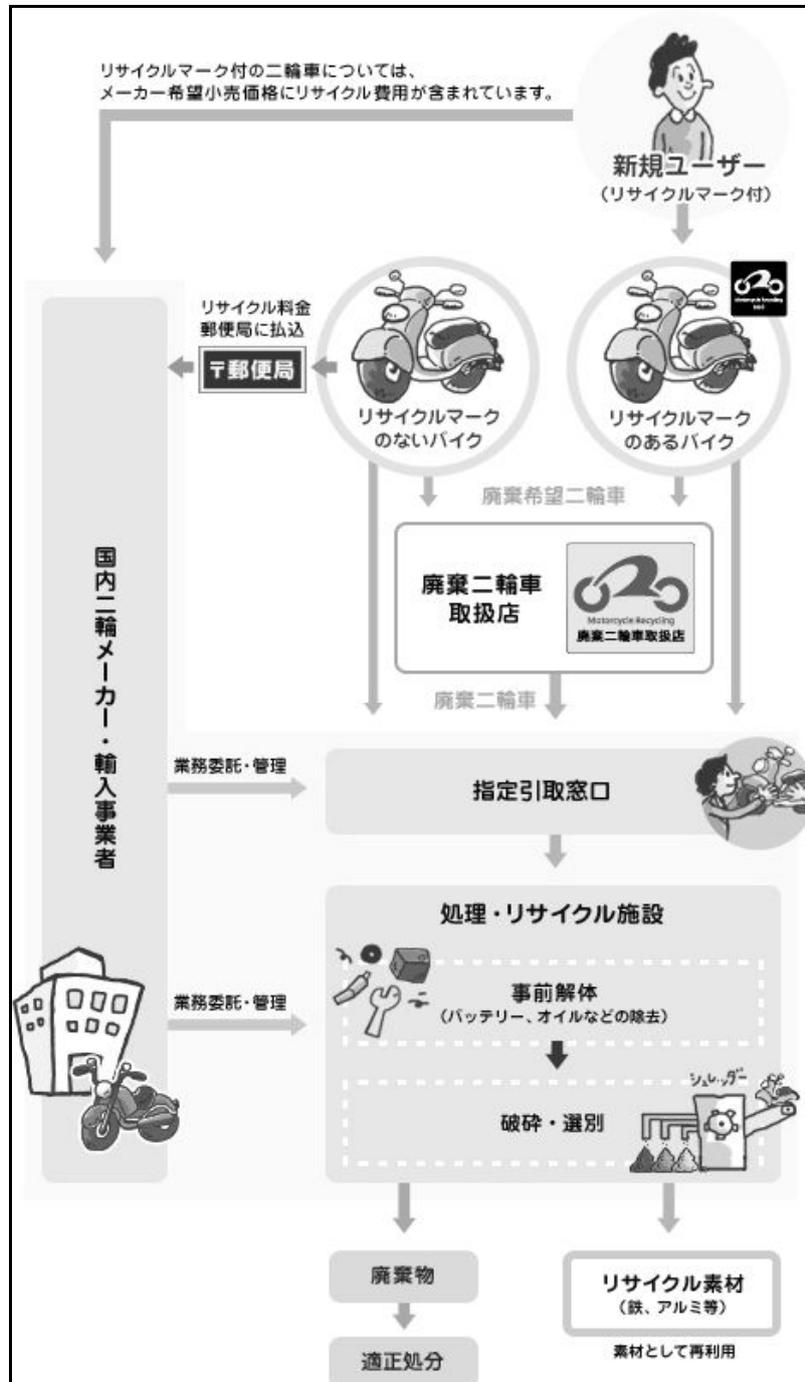


資料：「社団法人電池工業会」資料

図 4-1-6 小型二次電池の種類と回収システム

### ③ 二輪車リサイクル

資源有効利用促進法に基づき、製造業者の自主的な回収が平成 16 年 10 月から開始されました。

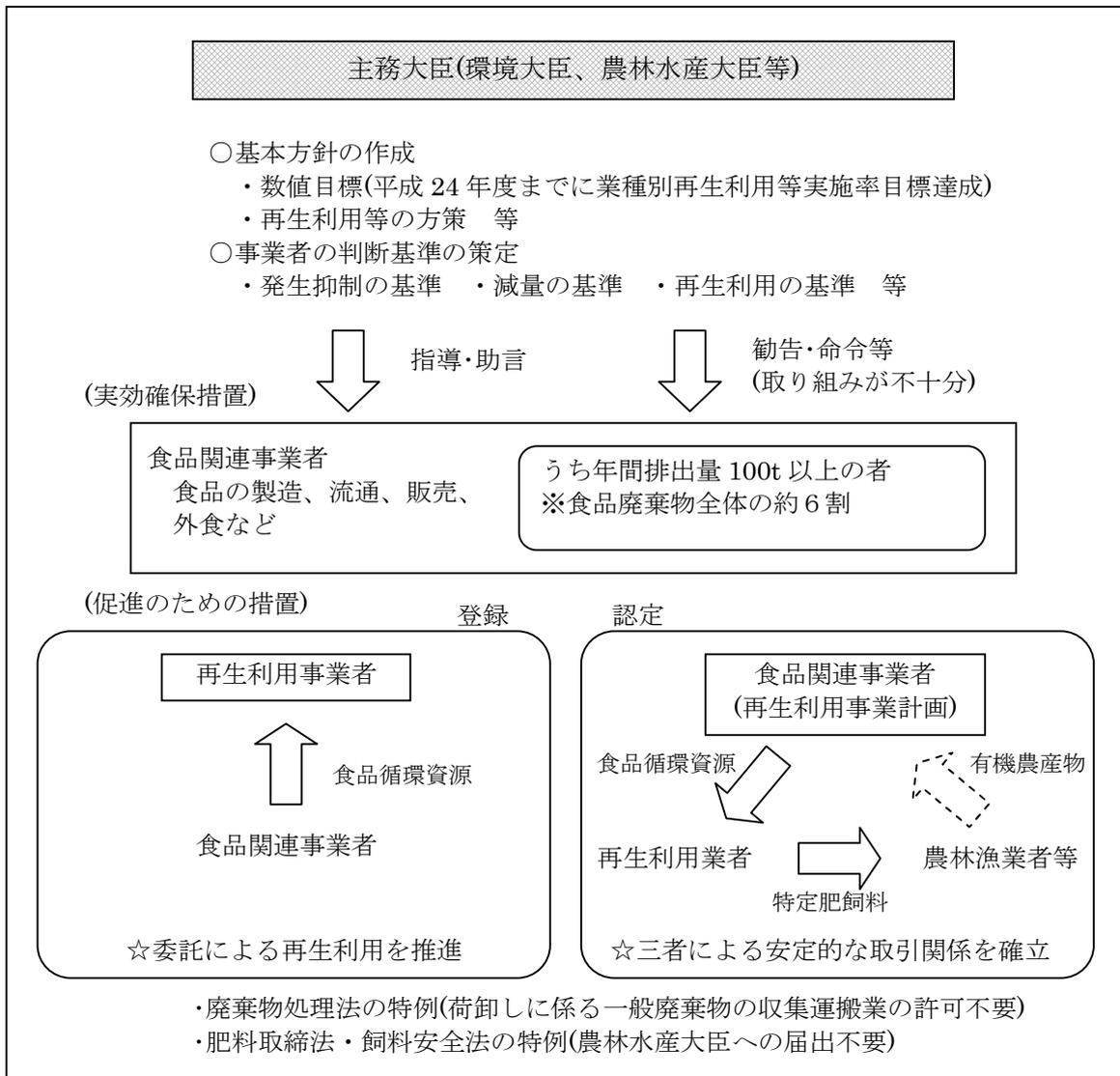


資料：「自動車リサイクル促進センター」資料

図 4-1-7 二輪車リサイクルのシステム

(7) 食品循環資源の再生利用等の促進に関する法律(食品リサイクル法)

平成 14 年度に施行(平成 19 年度に改正)された「食品循環資源の再生利用等の促進に関する法律」(食品リサイクル法)の仕組みは、次のとおりです。



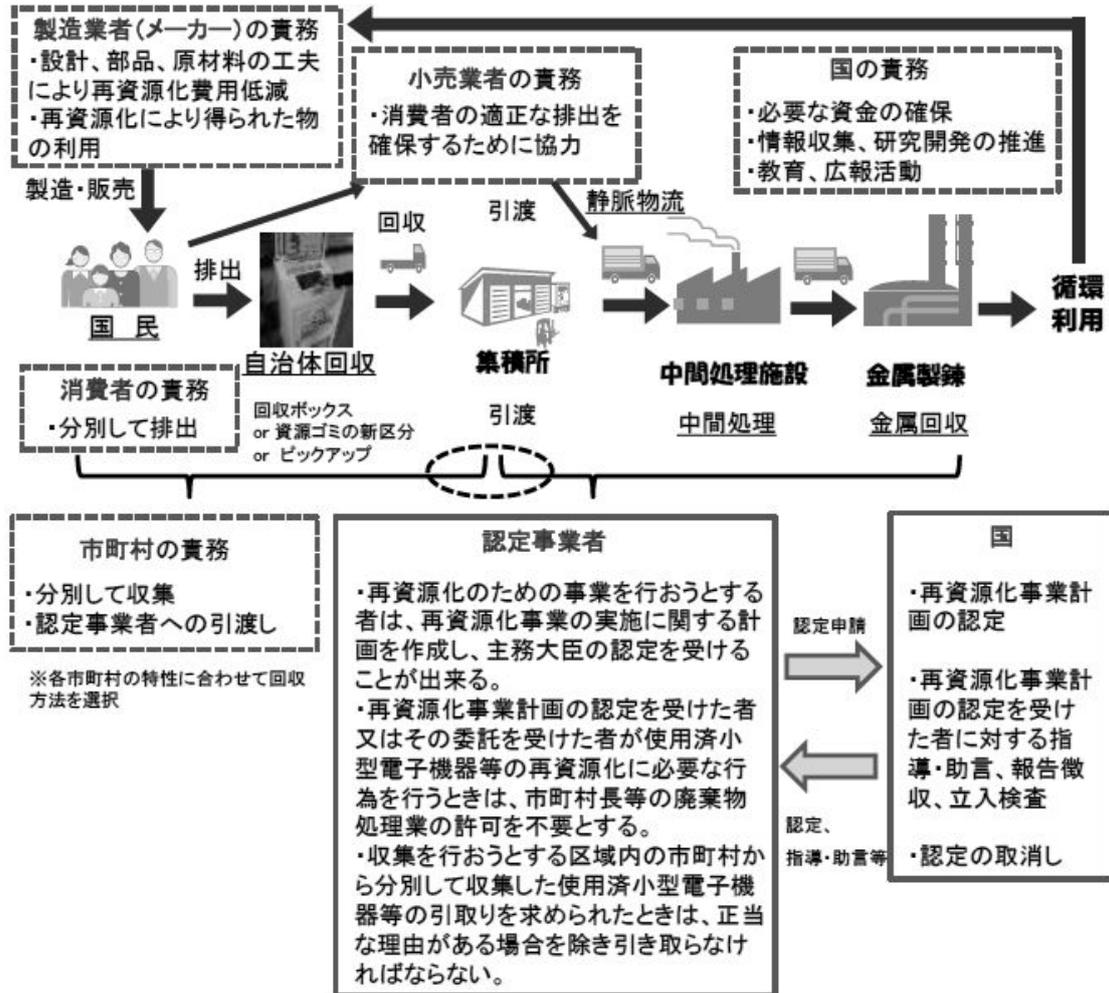
資料：環境省資料

図 4-1-8 食品リサイクル法の仕組み

(8) 使用済み小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律（小型家電リサイクル法）

平成 25 年度に施行（平成 24 年度に公布）された「使用済み小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律」（小型家電リサイクル法）は、多くの市町村の最終処分場で埋め立てられていた小型電子機器等（デジタルカメラやゲーム機など）を、適正に処理することで資源の有効な利用の確保を図るものです。

小型家電リサイクル法に関わる者の役割分担を図 4-1-9 に示します。



資料：「使用済み小型電子機器等の回収に係るガイドライン」より

図 4-1-9 使用済み小型電子機器等の再資源化に関わる者とその役割分担

## 第2節 環境保全関係法令

環境保全上の支障を防止するための枠組み・規制は、図4-2-1のとおりです。環境関連法体系の基本法として「環境基本法」が制定されており、環境保全上の支障を防止するための法律として、大気汚染や水質汚濁等に関する個々の法律が制定されています。

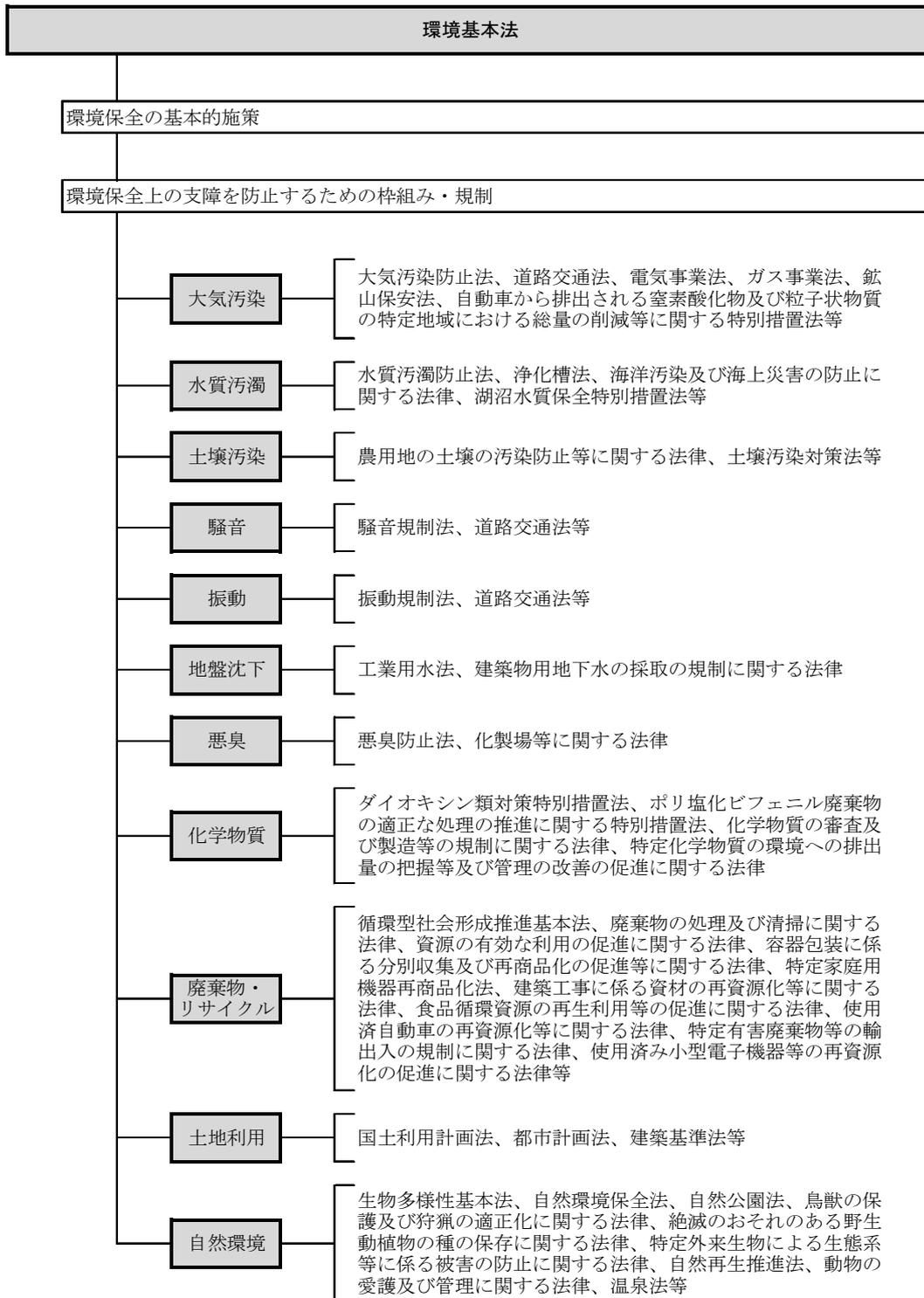


図4-2-1 環境保全上の支障を防止するための枠組み・規制

### 第3節 北海道の条例・計画

#### (1) 北海道循環型社会形成の推進に関する条例

北海道は、循環型社会の形成を加速するために新たな制度的枠組みが必要になったことから平成20年10月に「北海道循環型社会形成の推進に関する条例」を制定・公布しました。

条例の目的		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・循環型社会の形成に関し、各主体の責務を明らかにすること。</li> <li>・施策の基本事項や規制事項を定めることにより、循環型社会の形成及び生活環境の保全を図ること。</li> <li>・もって、現在及び将来の道民の健康で文化的な生活の確保に寄与すること。</li> </ul>		
道の責務	事業者の責務	道民の責務
<ul style="list-style-type: none"> <li>① 総合的かつ計画的な施策の策定・実施</li> <li>② 市町村の施策への支援</li> <li>③ 施策の実施に当たって、国、市町村、関係機関、団体との連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 原材料等が廃棄物等となることの抑制、循環資源となった場合の循環的利用、適正な処分</li> <li>② 製品等が廃棄物等となることの抑制、循環資源となった場合の循環的利用、適正な処分</li> <li>③ バイオマスを自ら使用しない場合の他者への提供等利活用推進に資する取組への協力</li> <li>④ バイオマス製品等の使用促進への協力</li> <li>⑤ 道の施策への協力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 製品等が廃棄物等となることの抑制、循環資源となった場合の循環的利用促進</li> <li>② バイオマスの利活用の取組への協力</li> <li>③ 道の施策への協力</li> </ul>
基本的施策		
○ 循環型社会形成推進基本計画	循環型社会の形成に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための基本計画を定めます。	
○ 率先行動の促進	自ら率先して再生品の使用等の取組を行うとともに、道民及び事業者の率先行動に情報提供等必要な措置を講ずるものとします。	
○ 教育及び学習の振興等	循環型社会の形成に関する教育及び学習の振興並びに広報活動の充実に必要な措置を講ずるものとします。	
○ 調査の実施等	施策の策定及び実施に必要な調査を実施するよう努めるとともに、研究及び技術開発の推進に努めるものとします。	
○ 事業者等への支援等	事業者等の研究及び技術開発に必要な支援を行うよう努めるとともに、顕著な功績があった事業者等に対し顕彰を行うものとします。	
○ 財政上の措置	循環型社会の形成に関する施策を推進するため、必要な財政上の措置を講ずるよう努めるものとします。	
推進施策		
◆ 3Rの推進		
○ 廃棄物等の発生及び排出の抑制	事業者が、事業活動に際して、原材料等が廃棄物等となることを抑制するよう、情報の提供等必要な措置を講ずるものとします。	
○ 循環資源の適正な循環的な利用及び処分のための措置	事業活動において発生した循環資源を、事業者自ら適正に循環的な利用を行い、又は処分するよう必要な措置を講ずるものとします。	
○ 再生品の認定等	道内で製造されるか又は道内で開発された技術を用いて製造された再生品の認定に必要な措置を講ずるよう努めるものとします。	
○ 環境物品等の調達	環境物品等の調達の推進に関する方針を定め、方針に基づき、自ら環境物品等の調達を行うものとします。	
○ 産業廃棄物処理業者の育成	産業廃棄物の適正な処理を推進するため、優良な産業廃棄物処理業者を育成するよう努めるものとします。	
◆ 循環型社会ビジネスの振興		
○ 循環型社会ビジネスの振興	道民、事業者、団体、大学、試験研究機関、国及び市町村との連携の下、循環型社会ビジネスの振興を図るものとします。	
◆ バイオマスの利活用の推進		
○ バイオマスの循環的な利用の推進	道内に存在する豊富なバイオマスの循環的な利用を推進するため必要な措置を講ずるよう努めるものとします。	
○ 連携の推進	バイオマスに関係する各主体との連携、地域間の連携、道内外のバイオマスに関係する者等の連携の推進に努めるものとします。	
○ 普及啓発の促進	技術開発の成果等を事業者等に提供し、バイオマスの収集、運搬、加工及び利用方法について普及啓発に努めるものとします。	

資料：北海道循環型社会形成の推進に関する条例パンフレットから抜粋

図 4-3-1 北海道循環型社会形成の推進に関する条例の概要

## (2) 北海道循環型社会形成推進基本計画

平成 22 年 4 月に北海道は循環型社会に向けた取り組みを示す「北海道循環型社会形成推進基本計画」を作成し、その実践に向けた取り組みを進めています。

### (1) 計画の期間

平成 22 年度から概ね 10 年とします。

### (2) 計画の目標

廃棄物の処理に関する目標値（一般廃棄物）は、表 4-4-1 のとおりです。

#### 北海道らしい循環型社会の形成

- 人々が、できるだけごみを出さない、ものを修理して大切に使うといった環境に配慮した生活を実践している社会。
- 企業が、自らの事業活動における廃棄物等の発生を極力抑えるとともに、発生した廃棄物等については、循環資源として有効に利用され、又は適正に処理されるなど、3R や適正処理が定着している社会。
- 家畜ふん尿、生ごみや林地残材などバイオマスの利活用が進むとともに、既存産業の技術基盤の活用などにより、リサイクル関連産業が発展し、循環型社会ビジネス市場が拡大している社会。

### (3) 計画の策定の視点

循環資源の性質と地域の特性に応じて、最適な範囲の循環を形成する「地域循環圏」の考え方を踏まえた施策を展開します。

#### 将来像の視点

- 自然と共生する  
自然環境の保全と適正な利用、森林・農地・水辺等の多面的機能の維持増進、生物多様性の確保
- 健全な物質循環を確保する  
人間の活動による環境への負荷が環境の容量を超えることのないよう健全な物質循環の確保
- 持続可能な生活を目指す  
ライフスタイルを環境への負荷の少ないものに変えつつ、心の豊かさが感じられる質の高い生活
- 環境に配慮した地域づくりを進める  
地域における各主体が相互に連携して、地域特性を踏まえた持続可能な地域づくりに参画
- 環境と経済の良好な関係をつくる  
環境への配慮を経済発展の原動力とし、環境と経済の間に好循環を生み出す

図 4-3-2 北海道循環型社会形成推進基本計画の概要

### (3) 北海道廃棄物処理計画

北海道廃棄物処理計画は、廃棄物処理法に基づき、国の基本方針に則して北海道が定める北海道の区域内における廃棄物の減量その他その適正な処理に関する計画です。

「北海道循環型社会形成推進基本計画」が平成 22 年 4 月に見直されたことを踏まえ、北海道廃棄物処理計画についても平成 22 年 4 月に見直しました。

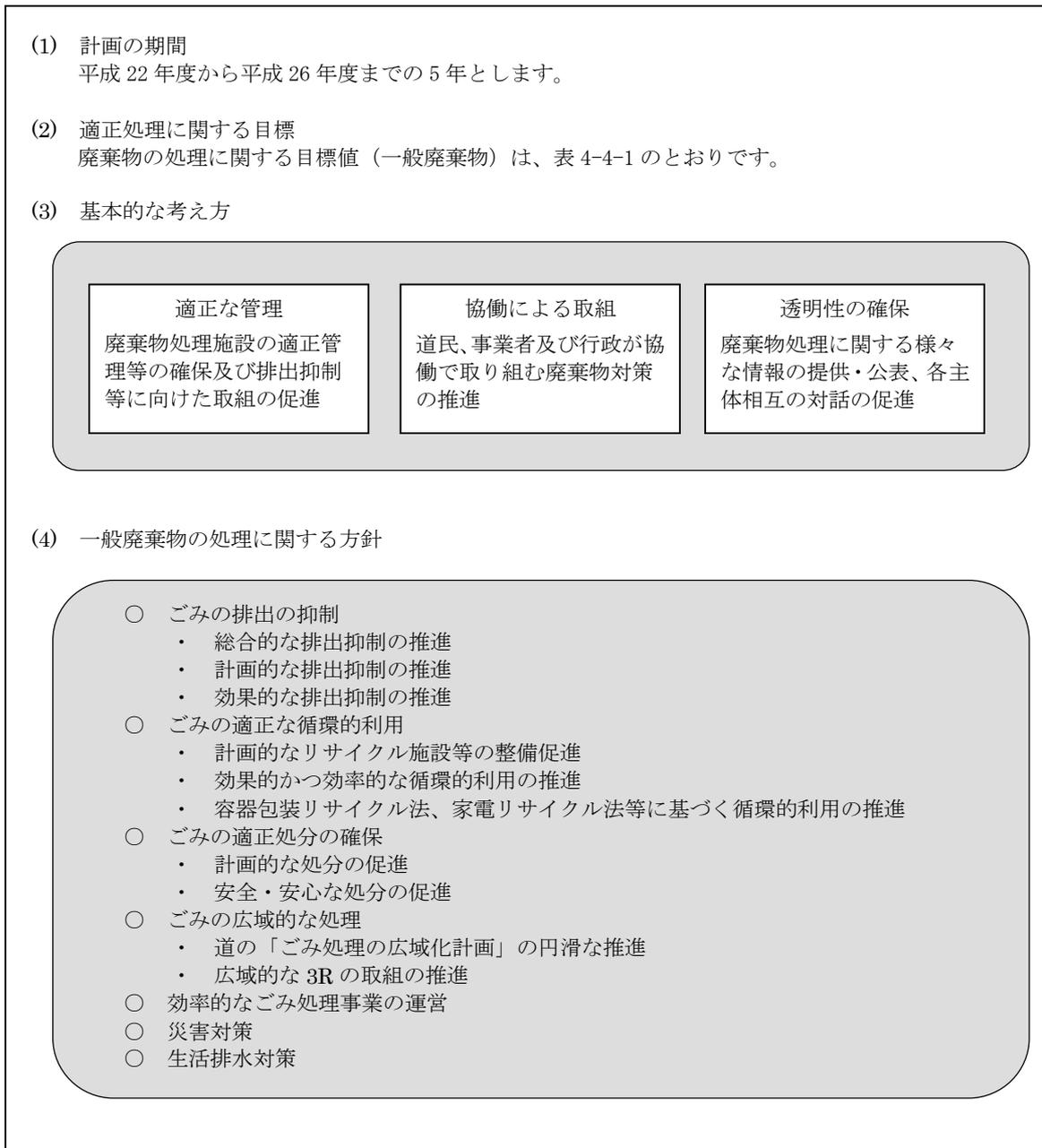


図 4-3-3 北海道廃棄物処理計画の概要

#### 第4節 循環型社会に向けた数値目標

国や北海道は、循環型社会に向けて表 4-4-1 の数値目標を設定しています。

表 4-4-1 国や北海道の数値目標

循環型社会形成推進基本計画（平成25年5月）	
目標年次	平成32年度（2020年度）
1人1日当たりのごみ排出量	平成12年度比約25%削減
生活系ごみ 1人1日当たりのごみ排出量 <sup>※1</sup>	平成12年度比約25%削減
事業系ごみ 総量	平成12年度比約35%削減

※1 集団回収量、資源ごみ等を除く。

廃棄物の減量その他その適正な処理に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための基本方針（改正 平成22年12月環境省告示第130号）	
目標年次	平成27年度（2015年度）
① 排出量	平成19年度比約5%削減
② 再生利用率	約25%
③ 最終処分量	平成19年度比で約22%削減

廃棄物処理施設整備計画（平成25年5月閣議決定）	
目標年次	平成29年度（2017年度）
ごみのリサイクル率	26%

北海道循環型社会形成推進基本計画（平成22年4月）	
目標年次	平成26年度（2014年度）
① 一般廃棄物の排出量	平成19年度比約15%削減
② 一般廃棄物の1人1日当たり排出量	1,000g/人・日以下
③ 一般廃棄物のリサイクル率	30%以上
④ 最終処分量	平成19年度比で約29%削減
北海道廃棄物処理計画（平成22年4月）	
目標年次	平成26年度（2014年度）
1人1日当たり家庭から排出するごみの量 <sup>※2</sup>	600g/人・日以下
※ 上記の他、北海道循環型社会推進基本計画の①～④と同じ目標を設定。	

※2 集団回収量を除く。

## 第5章 ごみ処理基本計画

### 第1節 ごみの発生量及び処理量の見込み

#### (1) 将来ごみ量の予測方法

ごみ量は、人口の増減と排出量原単位の増減によって変化するため、計画収集人口（行政区域内人口）の予測を行い、人口予測値にごみ排出量原単位（1人1日あたりのごみ排出量）を乗じて求めます。

分別区分ごとのごみ量の内訳については、平成25年度から一部の分別区分を変更しているため、平成25年4～8月までの割合を用いて算出します。

#### (2) 将来人口の予測

将来人口の予測は、過去10年間の行政区域内人口の実績に基づき、総合計画や国の研究機関による人口推計を考慮して行います。

##### ① 総合計画での将来人口

平成18年12月に策定された留萌市の「第5次留萌市総合計画」では、「国立社会保障・人口問題研究所」と「統計情報研究開発センター」による人口推計が示されています。現在は、国立社会保障・人口問題研究所が平成22年度の国勢調査実績を反映した人口推計を公表しています。

平成22年3月に策定された増毛町の「増毛町総合計画」では、平成32年度における人口の指標を4,100～4,400人としています。

平成25年3月に策定された小平町の「小平町新総合計画後期基本計画」では、人口推計を設定していません。

##### ② 国立社会保障・人口問題研究所による将来人口

厚生労働省に設置された国立政策研究機関である「国立社会保障・人口問題研究所」では、平成22年度の国勢調査実績を反映した全国市町村の人口推計値を公表しています。推計結果は、表5-1-1のとおりです。

国勢調査実績と住民基本台帳人口実績との差は、平成22年度において留萌市が約440人、増毛町が約190人で格差が大きい状況でしたが、小平町の差は1人でした。

表 5-1-1 国立社会保障・人口問題研究所による将来人口

(単位：人)

		実績		推計			
		H17	H22	H27	H32	H37	H42
留萌市	国勢調査実績	26,826	24,457	—	—	—	—
	人口問題研究所推計	—	—	22,464	20,750	18,962	17,143
	住民基本台帳実績	27,305	24,901	—	—	—	—
	国勢調査実績－住民基本台帳実績	-479	-444	—	—	—	—
増毛町	国勢調査実績	5,708	5,078	—	—	—	—
	人口問題研究所推計	—	—	4,556	4,107	3,670	3,274
	住民基本台帳実績	5,880	5,266	—	—	—	—
	国勢調査実績－住民基本台帳実績	-172	-188	—	—	—	—
小平町	国勢調査実績	4,272	3,717	—	—	—	—
	人口問題研究所推計	—	—	3,357	3,050	2,742	2,448
	住民基本台帳実績	4,222	3,716	—	—	—	—
	国勢調査実績－住民基本台帳実績	50	1	—	—	—	—

### ③ 回帰式による将来人口予測

本計画の人口は、9月末の住民基本台帳実績を用いています。国勢調査実績を用いた国立社会保障・人口問題研究所の推計は5年毎であるため中間年の補正が必要となる上、住民基本台帳実績との間に格差が生じているため、本計画では、従前の予測と同様に回帰式を用いた予測を行います。採用する回帰式については、相関係数が高く、人口問題研究所の推計した将来人口の変動と整合する回帰式を採用します。

回帰式は、次の5式を用います。

- ・直線式
- ・分数式
- ・対数式
- ・べき乗式
- ・指数式

留萌市と小平町については、相関係数の最も高い回帰式が直線式ですが、国立社会保障・人口問題研究所の推計よりも人口減少の傾きが大きくなるため直線式は採用せず、相関係数が2番目に高く国立社会保障・人口問題研究所の推計の人口減少の傾きと整合する指数式を採用し、これを本計画の将来人口予測値とします。

増毛町については、相関係数の最も高い回帰式が指数式であり、これは国立社会保障・人口問題研究所の推計の人口減少の傾きと整合するため指数式を採用し、これを本計画の将来人口予測値とします。

表 5-1-2(1) 将来人口予測結果（留萌市）

年度	国勢調査人口		住民基本台帳人口			
	実績	実績				
15		28,139	直線式 $y = -475.55757x + 28673.2666 - 27$ 分数式 $y = 4128.99619(1/x) + 24848.3301 - 1370$ 対数式 $y = -1854.7172LN(x) + 28859.1413 - 697$ べき乗式 $y = 28962.6831 \times (x^{-0.0708909}) - 710$ 指数式 $y = 28776.7429 \times (0.98186894^x) - 74$			
16		27,660				
17	26,826	27,305				
18		26,876				
19		26,295				
20		25,817				
21		25,335				
22	24,457	24,901				
23		24,358				
24		23,891				
単位：人						
年度	人口問題研究所推計	直線式	分数式	対数式	べき乗式	指数式(採用式)
25		23,415	23,854	23,715	23,725	23,456
26		22,940	23,822	23,553	23,575	23,030
27	22,464	22,464	23,796	23,405	23,437	22,611
28		21,988	23,773	23,267	23,311	22,200
29		21,513	23,754	23,139	23,194	21,796
30		21,037	23,736	23,020	23,085	21,399
31		20,562	23,721	22,907	22,983	21,010
32	20,750	20,086	23,708	22,801	22,887	20,628
33		19,611	23,696	22,701	22,796	20,252
34		19,135	23,685	22,606	22,711	19,884
35		18,660	23,675	22,515	22,630	19,522
36		18,184	23,666	22,429	22,553	19,167
37	18,962	17,708	23,658	22,347	22,480	18,818
38		17,233	23,650	22,268	22,410	18,475
39		16,757	23,643	22,192	22,344	18,139
相関係数(r)	—	0.999335	0.794588	0.943622	0.936742	0.998636
r(順位)	—	1	5	3	4	2

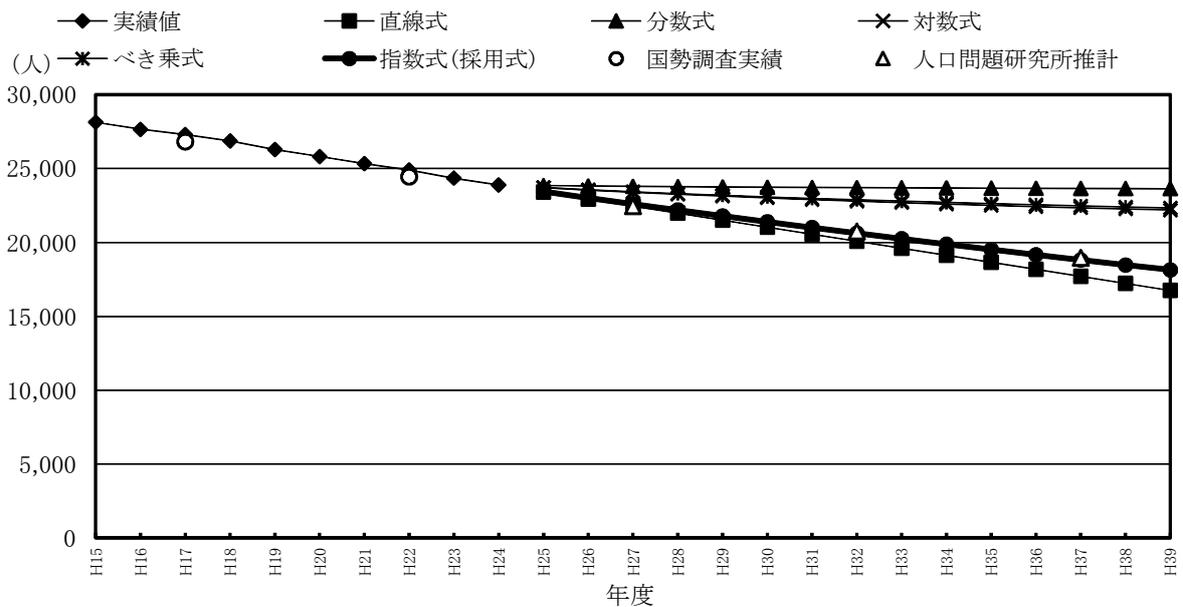


図 5-1-1(1) 将来人口予測結果（留萌市）

表 5-1-2 (2) 将来人口予測結果 (増毛町)

年度	国勢調査人口		住民基本台帳人口			
	実績	実績				
15		6,094	直線式 $y = -118.33939x + 6221.06666 - 24$ 分数式 $y = 1046.57790(1/x) + 5263.66065 - 306$ 対数式 $y = -466.74312\text{LN}(x) + 6275.18806 - 138$ べき乗式 $y = 6304.62539 \times (x^{-0.0832333}) - 143$ 指数式 $y = 6249.47969 \times (0.97896373^x) - 9$			
16		6,007				
17		5,880				
18		5,749				
19		5,619				
20		5,484				
21		5,381				
22	5,078	5,266				
23		5,160				
24		5,062				
単位：人						
年度	人口問題研究所推計	直線式	分数式	対数式	べき乗式	指数式(採用式)
25		4,943	5,053	5,018	5,021	4,955
26		4,825	5,045	4,977	4,984	4,851
27	4,556	4,707	5,038	4,940	4,950	4,749
28		4,588	5,032	4,905	4,918	4,650
29		4,470	5,027	4,873	4,889	4,552
30		4,352	5,023	4,843	4,862	4,456
31		4,233	5,019	4,815	4,837	4,363
32	4,107	4,115	5,016	4,788	4,814	4,271
33		3,997	5,013	4,763	4,791	4,182
34		3,878	5,010	4,739	4,770	4,094
35		3,760	5,007	4,716	4,750	4,008
36		3,642	5,005	4,694	4,731	3,924
37	3,670	3,523	5,003	4,674	4,713	3,841
38		3,405	5,001	4,654	4,696	3,761
39		3,287	5,000	4,635	4,680	3,682
相関係数(r)	—	0.998947	0.809047	0.953902	0.947203	0.999333
r(順位)	—	2	5	3	4	1

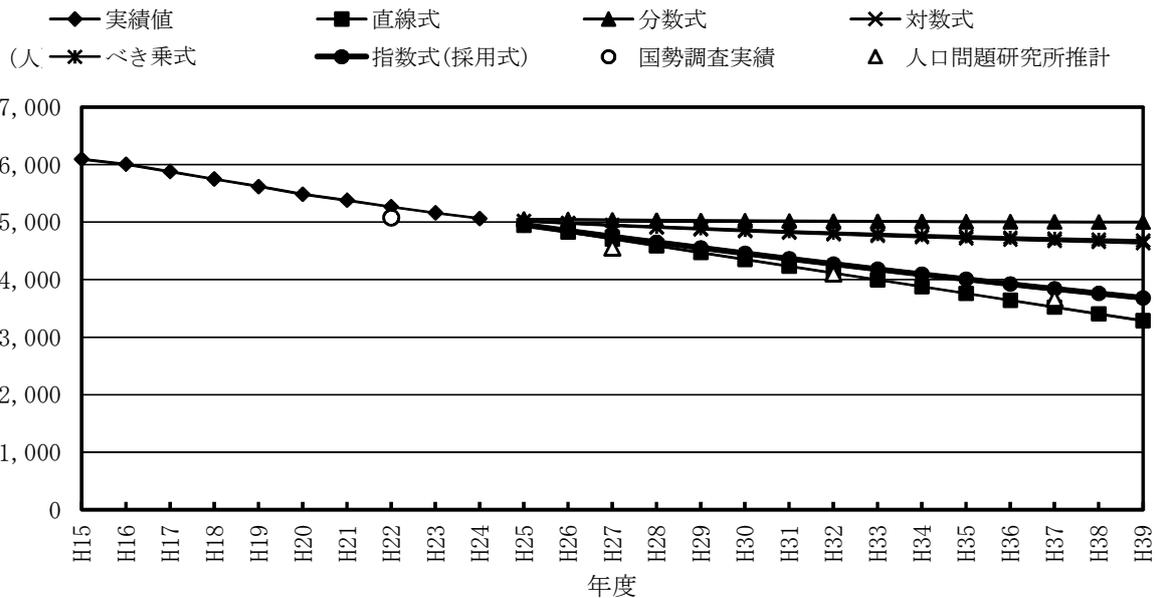


図 5-1-1 (2) 将来人口予測結果 (増毛町)

表 5-1-2(3) 将来人口予測結果 (小平町)

年度	国勢調査人口		住民基本台帳人口			
	実績	実績				
15		4,359	直線式 $y = -93.254545x + 4484.6 - -16$ 分数式 $y = 800.043433(1/x) + 3737.36981 - 249$ 対数式 $y = -362.85482LN(x) + 4519.77089 - 116$ べき乗式 $y = 4546.07870 \times (x^{-0.0909457}) - 119$ 指数式 $y = 4510.67666 \times (0.97672063^x) - -4$			
16		4,319				
17		4,222				
18		4,114				
19		4,018				
20		3,952				
21		3,810				
22	3,717	3,716				
23		3,639				
24		3,568				
単位：人						
年度	人口問題研究所推計	直線式	分数式	対数式	べき乗式	指数式(採用式)
25		3,475	3,561	3,534	3,536	3,485
26		3,382	3,555	3,502	3,508	3,404
27	3,357	3,288	3,550	3,473	3,481	3,325
28		3,195	3,546	3,446	3,457	3,248
29		3,102	3,542	3,421	3,435	3,172
30		3,009	3,538	3,398	3,414	3,098
31		2,915	3,535	3,376	3,394	3,026
32	3,050	2,822	3,533	3,355	3,376	2,956
33		2,729	3,530	3,335	3,359	2,887
34		2,636	3,528	3,317	3,343	2,820
35		2,542	3,526	3,299	3,328	2,755
36		2,449	3,525	3,282	3,313	2,691
37	2,742	2,356	3,523	3,266	3,299	2,628
38		2,262	3,522	3,251	3,286	2,567
39		2,169	3,520	3,236	3,273	2,507
相関係数(r)	—	0.997370	0.783590	0.939576	0.931828	0.996820
r(順位)	—	1	5	3	4	2

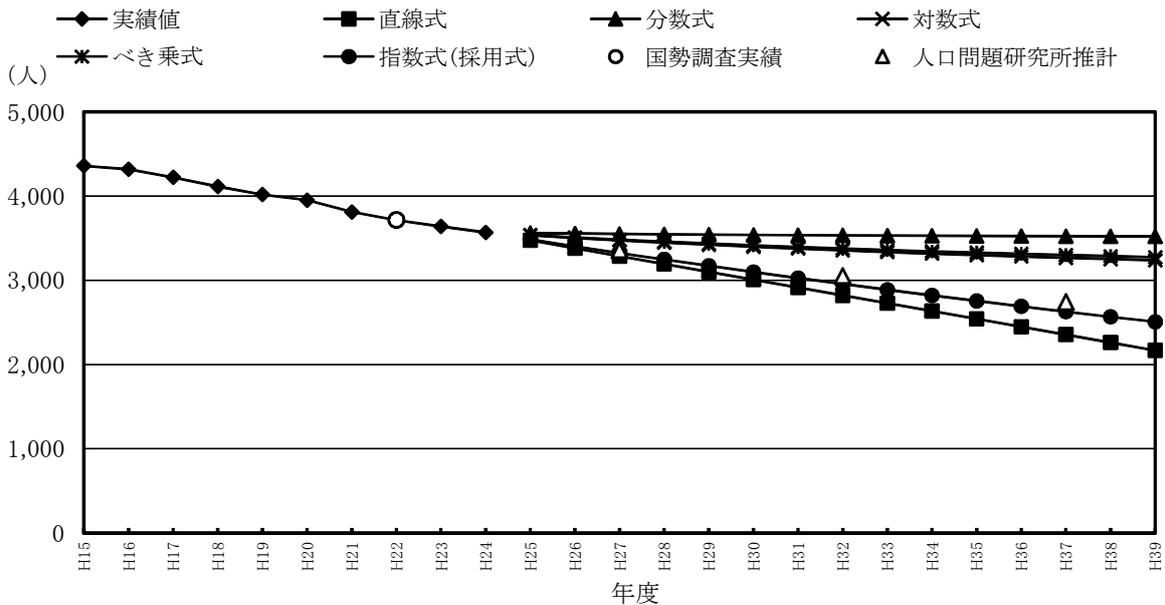


図 5-1-1(3) 将来人口予測結果 (小平町)

表 5-1-3 将来人口予測結果のまとめ

年度	留萌市		増毛町		小平町		合計		
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	
実績	15	28,139	72.9%	6,094	15.8%	4,359	11.3%	38,592	100.0%
	16	27,660	72.8%	6,007	15.8%	4,319	11.4%	37,986	100.0%
	17	27,305	73.0%	5,880	15.7%	4,222	11.3%	37,407	100.0%
	18	26,876	73.2%	5,749	15.6%	4,114	11.2%	36,739	100.0%
	19	26,295	73.2%	5,619	15.6%	4,018	11.2%	35,932	100.0%
	20	25,817	73.2%	5,484	15.6%	3,952	11.2%	35,253	100.0%
	21	25,335	73.4%	5,381	15.6%	3,810	11.0%	34,526	100.0%
	22	24,901	73.5%	5,266	15.5%	3,716	11.0%	33,883	100.0%
	23	24,358	73.5%	5,160	15.6%	3,639	11.0%	33,157	100.0%
	24	23,891	73.5%	5,062	15.6%	3,568	11.0%	32,521	100.0%
予測	25	23,456	73.5%	4,955	15.5%	3,485	10.9%	31,896	100.0%
	26	23,030	73.6%	4,851	15.5%	3,404	10.9%	31,285	100.0%
	27	22,611	73.7%	4,749	15.5%	3,325	10.8%	30,685	100.0%
	28	22,200	73.8%	4,650	15.4%	3,248	10.8%	30,098	100.0%
	29	21,796	73.8%	4,552	15.4%	3,172	10.7%	29,520	100.0%
	30	21,399	73.9%	4,456	15.4%	3,098	10.7%	28,953	100.0%
	31	21,010	74.0%	4,363	15.4%	3,026	10.7%	28,399	100.0%
	32	20,628	74.1%	4,271	15.3%	2,956	10.6%	27,855	100.0%
	33	20,252	74.1%	4,182	15.3%	2,887	10.6%	27,321	100.0%
	34	19,884	74.2%	4,094	15.3%	2,820	10.5%	26,798	100.0%
	35	19,522	74.3%	4,008	15.2%	2,755	10.5%	26,285	100.0%
	36	19,167	74.3%	3,924	15.2%	2,691	10.4%	25,782	100.0%
	37	18,818	74.4%	3,841	15.2%	2,628	10.4%	25,287	100.0%
	38	18,475	74.5%	3,761	15.2%	2,567	10.3%	24,803	100.0%
	39	18,139	74.6%	3,682	15.1%	2,507	10.3%	24,328	100.0%

※ 実績値：各市町住民基本台帳人口（各年9月末日現在）

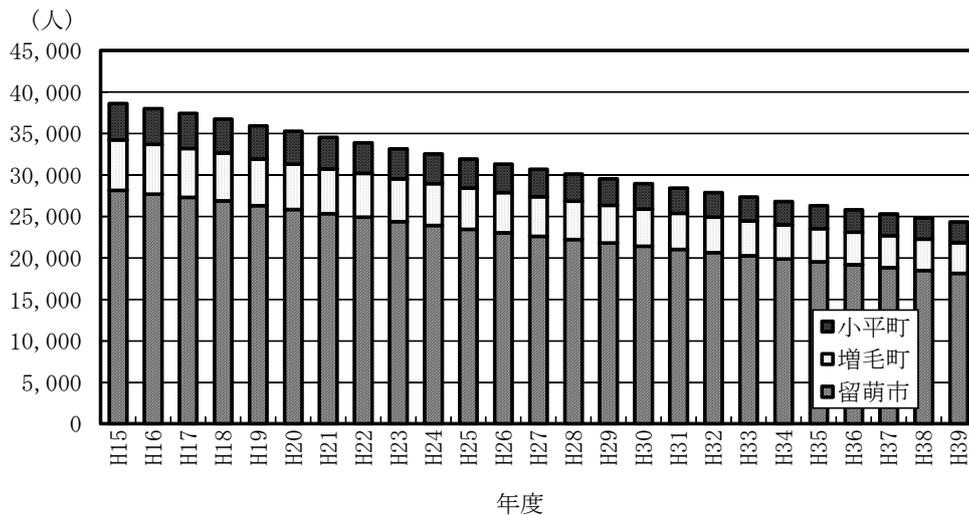


図 5-1-2 将来人口予測結果のまとめ

### (3) 将来ごみ量の予測

#### ① 現況の施策を継続した場合の将来ごみ量

1市2町では、平成25年度からごみ袋の料金統一と新たな資源ごみの分別収集を開始しています。平成24年度のごみ排出量原単位は1市2町とも増加しており、ごみ排出方法の見直しに伴う駆け込み排出が要因のひとつと推測されます。平成25年度のごみ排出量原単位は、施策の実施に伴う変動が予測されます。

本計画では、平成25年度からのごみ排出方法の見直しまでを現況施策とするため、平成25年4～8月までのごみ排出量を基に、平成24年度と平成25年度のごみ排出量原単位の変動を比較して平成25年度のごみ排出量原単位を推測し、これを現況の施策を継続した場合のごみ排出量原単位とします。

4～8月までのごみ排出量を基に算出した、平成24年度のごみ排出量原単位を100%とした場合の平成25年度の比率は、留萌市が99.6%、増毛町が89.0%、小平町が66.8%であり、いずれの原単位も減少しています。留萌市では、ごみ袋の料金統一に伴い、ごみ処理料金の実質の値下げということもあり、ごみ減量効果が非常に小さいものと推測されます。一方、小平町では、ごみ袋の料金統一に伴いごみ処理料金の徴収を開始しており、実質の有料化となったためにごみ減量効果が非常に大きいものと推測されます。

表 5-1-4 平成24年度と平成25年度のごみ排出量原単位の変動

		ごみ排出量(t)						9月末現在の 行政区域内人口 (人)	1人1日当たり のごみ排出量 (g/人・日)
		4月	5月	6月	7月	8月	合計		
留萌市	平成24年度	564.85	649.47	562.28	585.90	632.93	2,995.43	23,891	819
	平成25年度	587.32	605.85	530.40	601.86	616.14	2,941.56	23,548	816
	前年度比	104.0%	93.3%	94.3%	102.7%	97.3%	98.2%	98.6%	99.6%
増毛町	平成24年度	128.90	156.23	116.40	129.45	146.06	677.04	5,062	874
	平成25年度	111.30	145.92	98.37	109.10	126.44	591.12	4,965	778
	前年度比	86.3%	93.4%	84.5%	84.3%	86.6%	87.3%	98.1%	89.0%
小平町	平成24年度	123.22	149.63	128.64	125.33	140.78	667.60	3,568	1,223
	平成25年度	90.00	87.98	74.13	82.33	102.19	436.63	3,494	817
	前年度比	73.0%	58.8%	57.6%	65.7%	72.6%	65.4%	97.9%	66.8%

※ 小平町は、漁業系農業系廃棄物を除く。

しかし、この変動は5か月間のデータの比較であり、年間ごみ量に対しては誤差を含んでいるため、平成24年度に対するごみ排出量原単位の変動率の設定は、留萌市が100%、増毛町が90%、小平町が70%とします。これを平成24年度のごみ排出量原単位に乗じて、現況の施策を継続した場合のごみ排出量原単位は、留萌市が803g/人・日、増毛町が717g/人・日、小平町の漁業系農業系廃棄物を除くごみ排出量原単位が810g/人・日と設定します。

小平町の漁業系農業系廃棄物については、その発生量に年変動があるため、平成21

～24年度の平均値である880 t/年を予測値として設定します。

表 5-1-5 現況の施策を継続した場合のごみ排出原単位

年度		実績					前年度比	現状施策継続での予測原単位
		H20	H21	H22	H23	H24		
留萌市	人口 (人)	25,817	25,335	24,901	24,358	23,891	—	—
	ごみ搬入量合計 (t/年)	7,475	7,320	7,241	7,029	7,000	—	—
	原単位合計 (g/人・日)	793	792	797	788	803	100%	803
増毛町	人口 (人)	5,484	5,381	5,266	5,160	5,062	—	—
	ごみ搬入量合計 (t/年)	1,410	1,382	1,401	1,407	1,473	—	—
	原単位合計 (g/人・日)	704	704	729	745	797	90%	717
小平町	人口 (人)	3,952	3,810	3,716	3,639	3,568	—	—
	漁業系農業系廃棄物 (t/年)	—	890	980	922	728	—	880
	ごみ搬入量合計(漁業農業系廃棄物を除く) (t/年)	1,310	1,350	1,394	1,402	1,507	—	—
	原単位合計(漁業農業系廃棄物を除く) (g/人・日)	908	971	1,028	1,053	1,157	70%	810

1市2町のごみの排出方法は、平成25年4月から新しい分別排出に切り替わっているため、平成25年4～8月の実績を集計した比率を用いてごみの種類別排出量を算出します。平成25年度実績によるごみの種類別の比率は、表5-1-6のとおりです。

表 5-1-6 平成25年度実績によるごみの種類別の比率

		留萌市		増毛町		小平町		合計	
		H25実績 (t/年)	合計に対する比率						
収集	生ごみ	380	20.22%	52	14.10%	75	25.00%	507	19.90%
	可燃系埋立ごみ	173	9.21%	28	7.59%	22	7.32%	223	8.75%
	不燃系埋立ごみ	582	30.97%	114	30.84%	82	27.26%	777	30.51%
	資源ごみ	696	37.04%	168	45.55%	115	38.52%	979	38.45%
	粗大ごみ	43	2.26%	6	1.65%	4	1.30%	53	2.06%
	危険ごみ	6	0.30%	1	0.27%	2	0.60%	8	0.33%
	合計	1,879	100.00%	369	100.00%	299	100.00%	2,547	100.00%
直接搬入	生ごみ	364	34.29%	34	15.00%	32	25.40%	429	30.45%
	可燃系埋立ごみ	174	16.45%	32	14.36%	12	9.29%	218	15.48%
	不燃系埋立ごみ	306	28.87%	124	55.21%	65	52.06%	495	35.10%
	資源ごみ	68	6.39%	1	0.50%	11	8.50%	79	5.64%
	粗大ごみ	147	13.83%	33	14.93%	6	4.70%	186	13.20%
	危険ごみ	2	0.17%	0	0.00%	0	0.05%	2	0.13%
	合計	1,060	100.00%	224	100.00%	125	100.00%	1,409	100.00%
搬入量合計	生ごみ	744	25.30%	86	14.44%	107	25.11%	936	23.65%
	可燃系埋立ごみ	347	11.82%	60	10.14%	34	7.90%	441	11.15%
	不燃系埋立ごみ	888	30.21%	237	40.05%	147	34.55%	1,272	32.15%
	資源ごみ	764	25.98%	169	28.54%	126	29.70%	1,059	26.76%
	粗大ごみ	189	6.44%	40	6.67%	10	2.30%	238	6.03%
	危険ごみ	7	0.25%	1	0.17%	2	0.44%	10	0.26%
	合計	2,940	100.00%	593	100.01%	424	100.00%	3,956	100.00%

※ 平成25年4～8月の実績を集計。

平成25年4～8月の実績から算出したごみの種類別の収集と直接搬入の割合は、表5-1-7のとおりです。

表 5-1-7 平成 25 年度実績によるごみの種類別の収集と直接搬入の割合

		留萌市	増毛町	小平町	合計
生ごみ	収集	51.1%	60.8%	70.3%	54.2%
	直接搬入	48.9%	39.2%	29.7%	45.8%
可燃系埋立ごみ	収集	49.8%	46.5%	65.5%	50.5%
	直接搬入	50.2%	53.5%	34.5%	49.5%
不燃系埋立ごみ	収集	65.5%	47.9%	55.7%	61.1%
	直接搬入	34.5%	52.1%	44.3%	38.9%
資源ごみ	収集	91.1%	99.3%	91.6%	92.5%
	直接搬入	8.9%	0.7%	8.4%	7.5%
粗大ごみ	収集	22.5%	15.4%	39.9%	22.0%
	直接搬入	77.5%	84.6%	60.1%	78.0%
危険ごみ	収集	76.0%	100.0%	96.8%	82.1%
	直接搬入	24.0%	0.0%	3.2%	17.9%
合計	収集	63.9%	62.2%	70.6%	64.4%
	直接搬入	36.1%	37.8%	29.4%	35.6%

各ごみ処理施設におけるごみ処理後の資源化量、残渣量については、平成 25 年度からごみ処理体系とごみの分別排出方法を変更したため、変更箇所については平成 25 年 4～7 月実績の処理割合から求め、それ以外については平成 24 年度実績の処理割合から求めます。

小平町堆肥製造センターの漁業系農業系廃棄物については、年変動のある事業系ごみであるため、過去 4 年間の平均値を用いました。

## ○ 中間処理量の設定

### 1) 生ごみ処理

資源化量：0%、残渣量：1.7%（処理不適物の平成 25 年度実績 0.1 t/日程度）

### 2) 資源化処理（平成 25 年 4～7 月実績）

処理量：資源ごみの 98.6%＋危険ごみ

（廃食用油、小型家電は直接資源化）

資源化量：処理量－残渣量、残渣量：12.2%

### 3) 破碎処理（平成 24 年度実績）

資源化量：処理量－残渣量、残渣量：25.4%

### 4) 小平町堆肥製造（平成 21～24 年度平均）

処理量：880 t/年、資源化量：処理量の 166%、残渣量：0%

これらの設定により算出した現況の施策を継続した場合のごみの種類別排出量・中間処理量の見通しは、表 5-1-8 のとおりです。

表5-1-8(1) 現状の施策を継続した場合のごみ排出量・中間処理量の見通し(留萌市)

項目	実績																予測										予測の設定	
	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	(1)	(2)						
人口	25,817	25,335	24,901	24,358	23,891	23,456	23,030	22,611	22,200	21,796	21,399	21,010	20,628	20,252	19,884	19,522	19,167	18,818	18,475	18,139	(1)	(2)						
収集ごみ	(人)	(1)	(2)																									
原単位	542	544	554	528	563	513	513	513	513	513	513	513	513	513	513	513	513	513	513	513	(3)	(4)						
生ごみ	1,222	1,162	1,105	1,041	1,091	889	873	889	841	826	811	798	782	768	753	741	726	713	700	689	(3)	(4)						
可燃系埋立ごみ	1,231	1,222	1,272	1,128	1,175	405	397	391	383	376	369	364	356	350	343	338	331	325	319	314	(4)	(22)						
不燃系埋立ごみ	1,405	1,455	1,471	1,390	1,492	1,360	1,355	1,315	1,288	1,264	1,241	1,222	1,196	1,174	1,153	1,136	1,112	1,091	1,071	1,055	(5)	(23)						
硬質プラごみ	10	7	8	8	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(6)	0						
資源ごみ	1,156	1,101	1,085	1,053	1,043	1,627	1,598	1,572	1,541	1,512	1,484	1,461	1,431	1,405	1,379	1,357	1,330	1,305	1,282	1,262	(7)	(25)						
粗大ごみ	74	82	83	81	89	100	98	96	94	92	91	90	88	86	84	83	81	80	79	77	(8)	(26)						
危険ごみ	7	6	6	6	6	13	13	13	13	12	12	12	11	11	11	11	11	11	11	10	(9)	(27)						
計	5,105	5,034	5,031	4,707	4,905	4,394	4,314	4,246	4,159	4,082	4,008	3,946	3,864	3,794	3,723	3,666	3,591	3,525	3,462	3,407	(10)	(3)						
直接搬入ごみ	(人)	(11)	(19)																									
生ごみ	252	247	243	260	240	290	290	290	290	290	290	290	290	290	290	290	290	290	290	290	(12)	(21)						
可燃系埋立ごみ	1,035	977	918	887	862	850	835	822	805	790	776	764	748	734	721	710	695	682	670	660	(12)	(21)						
不燃系埋立ごみ	523	508	460	562	308	408	401	394	386	379	372	366	359	352	346	340	333	327	321	316	(13)	(22)						
硬質プラごみ	537	553	584	644	683	717	703	693	678	666	654	644	630	619	608	599	585	575	564	556	(14)	(23)						
資源ごみ	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(15)	0						
粗大ごみ	115	124	133	127	146	343	337	332	325	319	313	308	301	296	291	286	281	275	270	266	(17)	(26)						
危険ごみ	8	6	6	6	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	(18)	(27)						
計	2,370	2,286	2,210	2,322	2,094	2,481	2,436	2,399	2,348	2,306	2,264	2,229	2,182	2,142	2,105	2,071	2,027	1,990	1,953	1,924	(19)	(12)						
合計	(人)	(20)	(18)																									
生ごみ	2,257	2,139	2,023	1,928	1,953	1,739	1,708	1,681	1,646	1,616	1,587	1,562	1,530	1,502	1,474	1,451	1,421	1,395	1,370	1,349	(21)	(28)						
不燃系埋立ごみ	1,754	1,730	1,732	1,690	1,483	813	798	785	769	755	741	730	715	702	689	678	664	652	640	630	(22)	(28)						
硬質プラごみ	1,942	2,008	2,055	2,034	2,175	2,077	2,038	2,008	1,966	1,930	1,895	1,866	1,826	1,793	1,761	1,735	1,697	1,666	1,635	1,611	(23)	(28)						
資源ごみ	1,308	1,217	1,192	1,149	1,136	1,786	1,754	1,726	1,691	1,660	1,629	1,604	1,571	1,542	1,514	1,490	1,460	1,433	1,407	1,385	(25)	(28)						
粗大ごみ	189	206	216	208	235	443	435	428	419	411	404	398	389	382	375	369	362	355	349	343	(26)	(28)						
危険ごみ	15	12	14	12	9	17	17	17	16	16	16	15	15	15	15	14	14	14	14	13	(27)	(28)						
計	7,475	7,320	7,241	7,029	7,000	6,875	6,750	6,645	6,507	6,388	6,272	6,175	6,046	5,936	5,828	5,737	5,618	5,515	5,415	5,331	(28)	(20)						
生ごみ処理	(人)	(29)	(21)																									
処理量	2,257	2,139	2,023	1,928	1,953	1,739	1,708	1,681	1,646	1,616	1,587	1,562	1,530	1,502	1,474	1,451	1,421	1,395	1,370	1,349	(31)	(29)						
資源化量	300	300	300	300	300	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(30)	0						
残渣量	212	83	130	69	129	30	29	29	28	27	27	27	26	26	25	25	24	24	23	23	(31)	(29)						
処理量	1,754	1,730	1,732	1,690	1,483	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(32)	-						
固形燃料化	1,672	1,613	1,642	1,635	1,359	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(33)	-						
残渣量	82	117	90	55	124	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(34)	-						
資源化	1,323	1,230	1,206	1,161	1,145	1,776	1,745	1,717	1,682	1,651	1,621	1,595	1,562	1,534	1,506	1,482	1,452	1,426	1,400	1,377	(35)	(25)						
資源化量	1,229	1,153	1,110	1,119	1,073	1,563	1,536	1,511	1,480	1,453	1,426	1,404	1,375	1,350	1,325	1,304	1,278	1,255	1,232	1,212	(36)	(37)						
残渣量	94	77	96	42	72	213	209	206	202	198	195	191	187	184	181	178	174	171	168	165	(37)	(35)						
処理量	199	214	224	216	244	443	435	428	419	411	404	398	389	382	375	369	362	355	349	343	(38)	(26)						
資源化量	51	52	66	111	182	330	325	319	313	307	301	297	290	285	280	275	270	265	260	256	(39)	(38)						
残渣量	148	162	158	105	62	113	110	109	106	104	103	101	99	97	95	94	92	90	89	87	(40)	(38)						
直接資源化	0	0	0	0	0	27	26	26	25	25	24	24	24	23	23	22	22	22	21	21	(41)	(25)						
総資源化量	3,252	3,117	3,118	3,165	2,914	1,920	1,887	1,856	1,818	1,785	1,751	1,725	1,689	1,658	1,628	1,601	1,570	1,541	1,513	1,489	(42)	(30)						
リサイクル率	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(43)	(42)						
	43.5	42.6	43.1	45.0	41.6	27.9	28.0	27.9	27.9	27.9	27.9	27.9	27.9	27.9	27.9	27.9	27.9	27.9	27.9	27.9	(43)	(28)						

表5-1-8(2) 現況の施策を継続した場合のごみ排出量・中間処理量の見通し(増毛町)

人口 収集ごみ	実績																予測										予測の設定	
	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	予測の設定							
(人)	5,484	5,381	5,266	5,160	5,062	4,955	4,851	4,749	4,650	4,552	4,456	4,363	4,271	4,182	4,094	4,008	3,924	3,841	3,761	3,682	(1)	(2)	人口予測採用値					
(t/年)	459	482	502	503	534	446	446	446	446	446	446	447	447	446	446	447	446	446	446	446	(3)	(4)	(10)÷(1)×年間日数×10 <sup>5</sup>					
(t/年)	159	159	159	146	152	114	111	109	107	105	102	100	98	96	94	92	90	88	86	85	(5)	(6)	(21)×60.8%					
(t/年)	185	191	198	195	196	61	60	59	57	56	55	54	53	52	51	50	48	47	46	45	(7)	(8)	(22)×46.5%					
(t/年)	286	305	311	315	343	249	244	239	234	228	224	220	215	210	205	202	197	193	188	185	(9)	(10)	(23)×47.9%					
(t/年)	1	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(11)	(12)	0					
(t/年)	278	281	285	282	281	367	359	354	345	338	331	325	317	310	304	298	291	285	279	274	(13)	(14)	(25)×99.3%					
(t/年)	9	8	7	9	11	13	13	13	12	12	12	12	12	11	11	11	11	10	10	10	(15)	(16)	(26)×15.4%					
(t/年)	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	(17)	(18)	(27)×100.0%					
(t/年)	919	947	964	950	986	806	789	776	757	741	726	713	697	681	667	655	639	625	612	602	(19)	(20)	(3)~(9)の合計					
(t/年)	245	221	227	242	264	271	272	270	271	271	271	271	271	270	271	271	271	271	271	270	(21)	(22)	(19)÷(1)×年間日数×10 <sup>5</sup>					
(t/年)	113	113	106	114	111	73	72	71	69	67	66	65	63	62	61	60	58	57	56	54	(23)	(24)	(21)~(3)					
(t/年)	54	49	49	53	72	71	69	67	66	65	63	62	60	59	58	57	56	55	53	52	(25)	(26)	(22)~(4)					
(t/年)	202	161	165	186	184	270	265	260	254	249	243	239	233	228	223	219	214	209	205	202	(27)	(28)	(23)~(5)					
(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(29)	(30)	0					
(t/年)	89	73	76	78	74	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	(31)	(32)	(16)~(25)~(7)					
(t/年)	33	38	40	25	45	74	72	70	69	67	66	64	63	62	60	59	58	57	56	54	(33)	(34)	(26)~(8)					
(t/年)	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(35)	(36)	(18)~(27)~(9)					
(t/年)	491	435	437	457	487	491	481	470	460	450	440	432	421	413	404	397	388	380	372	364	(37)	(38)	(12)~(18)の合計					
(t/年)	704	704	729	745	797	717	717	717	717	717	717	717	717	717	717	717	717	717	717	717	(39)	(40)	現状施策継続での設定値					
(t/年)	272	272	265	260	263	187	183	180	176	172	168	165	161	158	155	152	148	145	142	139	(41)	(42)	(28)×14.44%					
(t/年)	239	240	247	248	268	132	129	126	123	121	118	116	113	111	109	107	104	102	100	98	(43)	(44)	(28)×10.14%					
(t/年)	488	466	476	501	527	519	509	499	488	477	467	459	448	438	428	421	411	402	393	387	(45)	(46)	(28)~(21)~(22)~(25)~(26)~(27)					
(t/年)	1	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(47)	(48)	0					
(t/年)	367	354	361	360	355	370	362	356	347	340	333	327	319	312	306	300	293	287	281	276	(49)	(50)	(28)×28.54%					
(t/年)	42	46	47	34	56	87	85	83	81	79	78	76	75	73	71	70	69	67	66	64	(51)	(52)	(28)×6.67%					
(t/年)	1	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	(53)	(54)	(27)~(28)×0.17%					
(t/年)	1,410	1,382	1,401	1,407	1,473	1,297	1,270	1,246	1,217	1,191	1,166	1,145	1,118	1,094	1,071	1,052	1,027	1,005	984	966	(55)	(56)	(20)×(1)×年間日数×10 <sup>5</sup>					
(t/年)	272	272	265	260	263	187	183	180	176	172	168	165	161	158	155	152	148	145	142	139	(57)	(58)	(21)					
(t/年)	28	29	31	32	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(59)	(60)	0					
(t/年)	18	24	14	34	13	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	(61)	(62)	(31)~(29)×1.7%					
(t/年)	239	240	247	248	268	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(63)	(64)	-					
(t/年)	206	230	234	210	192	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(65)	(66)	-					
(t/年)	31	10	14	21	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(67)	(68)	-					
(t/年)	146	147	157	161	167	368	360	354	345	338	331	325	317	311	305	299	292	286	280	275	(69)	(70)	(25)×98.9%+(27)					
(t/年)	132	133	143	141	142	324	317	312	304	297	291	286	279	274	268	263	257	252	246	242	(71)	(72)	(36)~(37)					
(t/年)	14	14	14	20	25	44	43	42	41	41	40	39	38	37	37	36	35	34	34	33	(73)	(74)	(35)×12.0%					
(t/年)	43	47	49	35	57	87	85	83	81	79	78	76	75	73	71	70	69	66	64	64	(75)	(76)	(38)~(40)					
(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(77)	(78)	(39)~(40)					
(t/年)	43	47	49	35	57	22	22	21	21	20	20	19	19	19	18	18	18	17	17	16	(79)	(80)	(40)~(38)×25.4%					
(t/年)	223	210	207	202	190	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	(81)	(82)	(41)~(35)~(27)					
(t/年)	589	602	615	585	556	393	384	378	368	360	353	347	339	331	324	318	311	305	298	293	(83)	(84)	(30)~(36)~(39)~(41)					
(%)	41.8	43.6	43.9	41.6	37.7	30.3	30.2	30.3	30.2	30.2	30.3	30.3	30.3	30.3	30.3	30.2	30.3	30.3	30.3	30.3	(85)	(86)	(42)~(28)					

表5-1-8(3) 現況の施策を継続した場合のごみ排出量・中間処理量の見通し(小平町)

項目	実績													予測													予測の設定
	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39							
人口	3,952	3,810	3,716	3,639	3,568	3,485	3,404	3,325	3,248	3,172	3,098	3,026	2,956	2,887	2,820	2,755	2,691	2,628	2,567	2,507	(1)	人口予測採用値					
収集ごみ	(t/年)	852	912	950	972	1,087	572	572	572	572	572	572	572	572	572	574	574	571	571	571	(2)	(10)÷(1)×年間日数×10 <sup>6</sup>					
生ごみ	(t/年)	192	195	192	195	205	182	178	174	169	166	162	158	154	150	147	144	141	137	134	(3)	(21)×70.3%					
可燃系埋立ごみ	(t/年)	189	163	175	174	185	53	52	51	50	48	47	47	44	44	43	43	41	40	39	(4)	(22)×65.9%					
不燃系埋立ごみ	(t/年)	510	530	527	530	526	198	194	189	185	180	177	173	168	164	160	157	153	150	146	(5)	(23)×55.7%					
硬質プラごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(6)	0					
資源ごみ	(t/年)	293	291	307	297	319	280	274	268	261	256	249	244	238	233	227	223	216	212	206	(7)	(25)×91.6%					
粗大ごみ	(t/年)	74	88	87	96	179	10	9	9	9	8	8	8	8	8	8	7	7	7	7	(8)	(26)×39.9%					
危険ごみ	(t/年)	1	1	1	2	2	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	(9)	(27)×36.8%					
計	(t/年)	1,229	1,268	1,289	1,294	1,416	728	711	695	678	663	647	634	617	603	589	579	562	549	535	(10)	(3)×(9)の合計					
直接搬入ごみ	(t/年)	56	59	77	81	70	237	237	239	238	238	237	238	237	238	236	238	238	239	238	(11)	(19)÷(1)×年間日数×10 <sup>6</sup>					
生ごみ(漁業系等を除く)	(t/年)	34	31	31	28	30	77	75	74	72	70	68	67	65	64	62	61	59	58	57	(12)	(21)×(3)					
不燃系埋立ごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	28	27	27	26	26	25	24	24	23	23	22	22	21	21	(13)	(22)×(4)					
不燃系埋立ごみ	(t/年)	41	38	67	74	48	157	154	151	147	143	140	137	134	131	128	124	122	119	117	(14)	(23)×(5)					
硬質プラごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(15)	0					
資源ごみ	(t/年)	5	12	5	5	7	26	25	24	23	23	22	22	22	21	21	20	20	19	19	(16)	(25)×(7)					
粗大ごみ	(t/年)	1	1	2	1	6	14	14	14	13	13	13	13	12	12	11	11	11	10	10	(17)	(26)×(8)					
危険ごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(18)	(27)×(9)					
計	(t/年)	81	82	105	108	91	302	295	291	282	275	269	263	257	251	245	238	234	228	224	(19)	(12)~(18)の合計					
合計	(t/年)	908	971	1,028	1,053	1,157	810	810	810	810	810	810	810	810	810	810	810	810	810	810	(20)	現況施策継続での設定値					
生ごみ(漁業系等を除く)	(t/年)	226	226	223	223	235	259	253	248	241	236	230	225	219	214	209	205	200	195	191	(21)	(28)×25.11%					
不燃系埋立ごみ	(t/年)	159	163	175	174	185	81	79	78	76	74	72	71	69	67	66	65	63	61	60	(22)	(28)×7.90%					
不燃系埋立ごみ	(t/年)	551	568	594	604	574	355	348	340	332	323	317	310	302	295	288	281	275	269	263	(23)	(28)×(21)~(22)~(25)~(26)~(27)					
硬質プラごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(24)	0					
資源ごみ	(t/年)	298	303	312	302	326	306	299	293	285	279	272	266	260	254	248	243	236	231	225	(25)	(28)×29.70%					
粗大ごみ	(t/年)	75	89	89	97	185	24	23	23	22	22	21	21	20	20	19	19	18	18	17	(26)	(28)×2.30%					
危険ごみ	(t/年)	1	1	1	2	2	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	(27)	(28)×0.44%					
計	(t/年)	1,310	1,350	1,394	1,402	1,507	1,030	1,006	986	960	938	916	897	874	854	834	817	796	777	759	(28)	(20)×(1)×年間日数÷10 <sup>6</sup>					
直接搬入ごみ(漁業系等を除く)	(t/年)	—	890	980	922	728	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	(29)	H21~24の平均					
生ごみ(漁業系等を除く)	(t/年)	1,310	2,240	2,374	2,324	2,235	1,910	1,886	1,866	1,840	1,818	1,796	1,777	1,754	1,734	1,714	1,697	1,676	1,657	1,639	(30)	(28)×(29)					
不燃系埋立ごみ	(t/年)	226	223	223	223	235	259	253	248	241	236	230	225	219	214	209	205	200	195	191	(31)	(21)					
資源ごみ	(t/年)	311	98	263	116	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(32)	0					
粗大ごみ	(t/年)	16	21	7	40	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	(33)	(29)×1.7%					
危険ごみ	(t/年)	155	160	171	159	188	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(34)	—					
計	(t/年)	10	11	11	23	5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(35)	—					
資源化	(t/年)	36	38	38	38	42	308	300	294	286	280	274	268	262	256	250	245	238	232	226	(36)	—					
資源化	(t/年)	26	28	28	28	30	271	264	259	252	246	241	236	231	225	220	216	209	204	199	(37)	(25)×99.1%+(27)					
資源化	(t/年)	10	10	10	10	15	37	36	35	34	34	33	32	31	31	30	29	29	28	27	(38)	(37)×(39)					
資源化	(t/年)	75	89	89	97	185	24	23	23	22	22	21	21	20	20	19	19	18	18	17	(39)	(37)×12.0%					
資源化	(t/年)	0	0	0	0	0	18	17	17	16	16	16	16	15	15	14	14	13	13	13	(40)	(42)					
資源化	(t/年)	75	89	89	97	185	6	6	6	6	6	5	5	5	5	5	5	5	5	4	(41)	(40)×25.4%					
資源化	(t/年)	263	266	275	266	286	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	(42)	(43)~(44)~(47)~(27)					
資源化	(t/年)	755	552	737	564	532	292	284	279	271	265	259	254	248	242	236	232	224	219	214	(43)	(32)×(38)×(41)×(43)					
資源化	(%)	57.6	40.9	52.9	40.2	35.3	28.3	28.2	28.3	28.2	28.3	28.3	28.3	28.4	28.3	28.4	28.4	28.2	28.2	28.2	(44)	(45)~(48)					
資源化	(t/年)	—	890	980	922	728	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	(45)	H21~24の平均					
資源化	(t/年)	—	1,505	1,282	1,181	1,732	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	(46)	(46)×166%					
資源化	(t/年)	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(47)	(46)×0%					
資源化	(t/年)	755	2,057	2,019	1,745	2,264	1,757	1,749	1,744	1,736	1,730	1,724	1,719	1,713	1,707	1,701	1,697	1,689	1,684	1,679	(48)	(44)×(47)					
資源化	(%)	57.6	91.8	85.0	75.1	101.3	92.0	92.7	93.5	94.3	95.2	96.0	96.7	97.7	98.4	99.2	100.0	100.8	101.6	102.4	(49)	(49)~(30)					

表5-1-8(4) 現状の施策を継続した場合のごみ排出量・中間処理量の見通し(1市2町合計)

	実績													予測												
	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39						
人口	(人)	35,253	34,526	33,883	33,157	32,521	31,896	31,285	30,685	30,098	29,520	28,953	28,399	27,855	27,321	26,798	26,285	25,782	25,287	24,803	24,328					
収集ごみ	(t/年)	564	575	589	573	616	509	509	509	509	509	509	509	509	509	509	509	509	509	509	509					
生ごみ	(t/年)	1,573	1,516	1,456	1,382	1,448	1,185	1,162	1,142	1,117	1,097	1,075	1,056	1,034	1,014	994	977	957	938	920	905					
可燃系埋立ごみ	(t/年)	1,575	1,576	1,645	1,497	1,556	519	509	501	490	484	471	465	454	446	431	427	412	402	393	389					
不燃系埋立ごみ	(t/年)	2,201	2,290	2,309	2,235	2,361	1,807	1,773	1,743	1,707	1,672	1,642	1,615	1,579	1,548	1,518	1,495	1,462	1,434	1,405	1,383					
硬質プラごみ	(t/年)	11	8	10	9	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
資源ごみ	(t/年)	1,727	1,673	1,677	1,632	1,643	2,274	2,231	2,194	2,147	2,106	2,064	2,030	1,986	1,948	1,910	1,878	1,837	1,802	1,767	1,738					
粗大ごみ	(t/年)	157	178	177	186	279	123	120	118	115	113	111	110	108	105	103	102	99	97	96	94					
危険ごみ	(t/年)	9	9	9	10	10	20	19	19	18	18	17	17	17	17	17	17	17	17	16	15					
計	(t/年)	7,253	7,249	7,284	6,951	7,307	5,928	5,814	5,717	5,594	5,486	5,381	5,293	5,178	5,078	4,979	4,900	4,792	4,699	4,609	4,524					
直接搬入ごみ	(t/年)	229	222	222	238	225	281	281	281	281	281	281	281	281	281	282	281	281	281	282	281					
生ごみ	(t/年)	1,182	1,121	1,055	1,029	1,003	1,000	982	967	946	927	910	896	876	860	844	831	812	797	783	770					
可燃系埋立ごみ	(t/年)	577	557	509	615	380	507	497	488	478	470	460	452	443	434	427	419	411	403	395	388					
不燃系埋立ごみ	(t/年)	780	752	816	904	915	1,144	1,122	1,104	1,079	1,058	1,037	1,020	997	978	959	942	921	903	886	871					
硬質プラごみ	(t/年)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
資源ごみ	(t/年)	246	202	188	178	174	188	184	181	176	173	170	167	164	160	158	155	152	149	146	144					
粗大ごみ	(t/年)	149	163	175	153	197	431	423	416	407	399	392	385	376	370	362	356	350	343	336	330					
危険ごみ	(t/年)	8	7	9	7	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3					
計	(t/年)	2,942	2,803	2,752	2,887	2,672	3,274	3,212	3,160	3,090	3,031	2,973	2,924	2,880	2,806	2,754	2,706	2,649	2,598	2,549	2,506					
合計	(t/年)	792	798	811	811	841	790	790	790	790	790	791	791	791	791	791	791	791	791	791	791					
生ごみ	(t/年)	2,755	2,637	2,511	2,411	2,451	2,185	2,144	2,109	2,063	2,024	1,985	1,952	1,910	1,874	1,838	1,808	1,769	1,735	1,703	1,675					
可燃系埋立ごみ	(t/年)	2,152	2,133	2,154	2,112	1,936	1,026	1,006	989	968	950	931	917	897	880	864	850	831	815	800	787					
不燃系埋立ごみ	(t/年)	2,981	3,042	3,125	3,139	3,276	2,951	2,895	2,847	2,786	2,730	2,679	2,635	2,576	2,526	2,477	2,437	2,383	2,337	2,291	2,254					
硬質プラごみ	(t/年)	11	9	11	9	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
資源ごみ	(t/年)	1,973	1,874	1,865	1,811	1,817	2,462	2,415	2,375	2,323	2,279	2,234	2,197	2,150	2,108	2,068	2,033	1,989	1,951	1,913	1,882					
粗大ごみ	(t/年)	306	341	352	339	476	554	543	534	522	512	503	495	484	475	465	458	449	440	432	424					
危険ごみ	(t/年)	17	16	18	17	14	24	23	23	22	22	21	21	21	21	21	20	20	19	19	18					
計	(t/年)	10,195	10,052	10,036	9,838	9,980	9,202	9,026	8,877	8,684	8,517	8,354	8,217	8,038	7,884	7,733	7,606	7,441	7,297	7,158	7,040					
小平町直接搬入ごみ	(t/年)	—	890	980	922	728	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880					
漁業系産業系廃棄物	(t/年)	—	10,195	10,942	11,016	10,760	10,708	10,082	9,906	9,757	9,564	9,397	9,234	9,097	8,918	8,764	8,613	8,466	8,321	8,177	8,038					
合計	(t/年)	2,755	2,637	2,511	2,411	2,451	2,185	2,144	2,109	2,063	2,024	1,985	1,952	1,910	1,874	1,838	1,808	1,769	1,735	1,703	1,675					
生ごみ処理(小平町漁業系等を含む)	(t/年)	639	427	594	448	360	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
資源化量	(t/年)	246	128	151	143	146	37	36	36	35	34	34	34	34	33	33	32	31	30	29	28					
残渣量	(t/年)	2,152	2,133	2,154	2,112	1,936	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—					
固形燃料量	(t/年)	2,033	2,003	2,047	2,004	1,739	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—					
残渣量	(t/年)	123	138	115	99	149	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—					
資源化	(t/年)	1,505	1,415	1,401	1,360	1,354	2,452	2,405	2,365	2,313	2,269	2,226	2,188	2,141	2,101	2,061	2,026	1,982	1,944	1,906	1,874					
資源化量	(t/年)	1,387	1,314	1,281	1,283	1,245	2,158	2,117	2,082	2,036	1,996	1,958	1,926	1,885	1,849	1,813	1,783	1,744	1,711	1,677	1,649					
残渣量	(t/年)	118	101	120	77	109	294	288	283	277	273	268	262	256	252	248	243	238	233	229	225					
破砕	(t/年)	317	350	362	348	486	554	543	534	522	512	503	495	484	475	465	458	449	440	432	424					
資源化量	(t/年)	51	52	66	111	182	413	405	398	389	382	375	370	361	354	347	341	334	328	322	317					
残渣量	(t/年)	266	298	286	237	304	141	138	136	133	133	128	125	123	121	118	117	115	112	110	107					
直接資源化	(t/年)	486	476	482	468	476	34	33	33	32	32	30	30	30	28	28	27	27	26	26	26					
総資源化量(小平町漁業系等を除く)	(t/年)	4,596	4,271	4,470	4,314	4,002	2,605	2,555	2,513	2,457	2,410	2,363	2,326	2,276	2,231	2,188	2,151	2,105	2,065	2,025	1,992					
リサイクル率(小平町漁業系等を除く)	(%)	45.1	42.5	44.5	43.8	40.1	28.3	28.3	28.3	28.3	28.3	28.3	28.3	28.3	28.3	28.3	28.3	28.3	28.3	28.3	28.3					
小平町堆肥製造センター	(t/年)	—	890	980	922	728	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880					
資源化量	(t/年)	—	1,505	1,282	1,181	1,732	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465					
残渣量	(t/年)	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
総資源化量(小平町漁業系等を含む)	(t/年)	4,596	5,776	5,792	5,495	5,734	4,070	4,020	3,978	3,922	3,875	3,828	3,791	3,741	3,696	3,653	3,616	3,570	3,530	3,490	3,457					
リサイクル率(小平町漁業系等を含む)	(%)	45.1	52.8	52.2	51.1	53.6	40.4	40.4	40.6	40.8	41.0	41.2	41.7	41.9	42.2	42.4	42.6	42.9	43.2	43.4	43.6					

将来ごみ量から算出される埋立量は、重量トンであることから、埋立容量を推定する場合には体積に換算する必要があります。

ごみは、中間処理の程度、埋立後の圧密沈下の状況により、見かけ比重が異なります。「都市ごみ処理ガイドブック」（環境技術研究会）によれば、「容積換算係数は廃棄物の性状、埋立工法、分解の進行程度等、種々の因子の影響を受けているので一定値ではない。処分場実施計画にあたっては過去の実施事例から条件の近いケースを選択するのが望ましい。」としています。

「埋立処分場における浸出液処理システムの開発に関する研究、昭和 54 年度報告書」（全国都市清掃会議）から、廃棄物の種別による体積換算係数の参考値は表 5-1-8 のとおりです。

本組合の埋立対象ごみは、可燃系が約 3 割、不燃系が約 7 割の混合ごみです。そこで、体積換算係数は、表 5-1-9 の混合ごみの平均値を参考として、 $1.41\text{m}^3/\text{t}$  と設定します。

表 5-1-9 廃棄物の種別による体積換算係数

ごみ種別	係 数	体積換算係数 ( $\text{m}^3/\text{t}$ )		代 表 値 ( $\text{m}^3/\text{t}$ )
		範囲	平均	
可燃物主体 (60%以上)		1.00~1.35	1.07	可 燃 ご み : 1.3 建 設 廃 材 : 1.4
不燃物主体 (60%以上)		0.63~2.34	1.16	焼 却 残 灰 : 1.0 ス ラ ッ ズ : 1.25
混合ごみ		0.78~2.44	1.41	プラスチック系不燃ごみ : 2.3

覆土量は、過去の「廃棄物処理施設整備計画書の提出について（環境省）」においては、「覆土材については埋立処分に係る廃棄物の総量の 1/3 以内（重量比）であること」とされていました。

環境省では、補助金制度から循環型社会形成推進交付金制度に変更していますが、交付金制度における新たな覆土量の算出方法は示されていません。そこで、本計画では、上記の算出方法に基づき、覆土量は重量比で埋立廃棄物量の 1/3 とします。

覆土材は、一般的な土砂 ( $1.6\text{ t}/\text{m}^3$ ) を想定して、体積換算係数を  $0.63\text{m}^3/\text{t}$  とします。

これらの設定により算出した現況の施策を継続した場合のごみの処分量の見通しは、表 5-1-10 のとおりです。

平成 26~39 年度の 14 年間における覆土量を含む埋立容量は  $87,613\text{m}^3$  であり、平成 40 年度が平成 39 年度と同じ容量を埋め立てるものと仮定すると、15 年間の埋立容量では  $93,124\text{ m}^3$  となります。

表5-1-10 現況の施策を継続した場合のごみ処分量の見通し

市町村	実績													予測													H26-39 累計値	予測の設定
	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39								
留萌市	最終処分	212	83	130	69	129	30	29	28	27	27	27	26	26	25	25	24	24	23	23	363	(44)	(31)					
	可燃系埋立ごみ	-	-	-	-	-	813	798	785	755	741	730	715	702	689	678	664	652	640	630	9,948	(45)	(22)					
	不燃系埋立ごみ	1,942	2,008	2,055	2,034	2,175	2,077	2,038	2,008	1,966	1,930	1,895	1,866	1,826	1,793	1,761	1,735	1,697	1,666	1,635	25,427	(46)	(23)					
	RDF残渣	82	117	90	55	124	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(47)	(34)				
	資源化残渣	94	77	96	42	72	213	209	206	202	198	195	191	187	184	181	178	174	171	168	165	2,609	(48)	(37)				
	破砕残渣	148	162	158	105	62	113	110	109	106	104	103	101	99	97	95	94	92	90	89	87	1,376	(49)	(40)				
	合計	2,478	2,447	2,529	2,305	2,562	3,246	3,184	3,137	3,071	3,014	2,961	2,915	2,863	2,802	2,751	2,710	2,651	2,603	2,555	2,516	39,723	(50)	(44)~(49)				
	埋立容量	-	-	-	-	-	1,082	1,061	1,046	1,024	1,005	987	972	951	934	917	903	884	868	852	839	13,243	(51)	(50)÷3				
	埋立ごみ計	3,436	3,436	3,543	3,311	3,336	4,577	4,489	4,423	4,330	4,250	4,175	4,110	4,023	3,951	3,879	3,821	3,738	3,670	3,603	3,548	56,010	(52)	(50)×1.41m <sup>3</sup> /t				
	埋立ごみ	320	874	520	503	563	682	668	659	645	633	622	612	599	588	578	569	557	547	537	529	8,343	(53)	(51)×0.63m <sup>3</sup> /t				
合計	3,756	4,310	4,063	3,814	3,899	5,259	5,157	5,082	4,975	4,883	4,797	4,722	4,622	4,539	4,457	4,390	4,295	4,217	4,140	4,077	64,353	(54)	(52)H(53)					
累計	-	-	-	-	-	5,157	10,239	15,214	20,097	24,894	29,616	34,238	38,777	43,234	47,824	51,919	56,136	60,276	64,353	-	(55)	H26からの累計						
増毛町	最終処分	18	24	14	34	13	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	39	(44)	(31)					
可燃系埋立ごみ	-	-	-	-	-	132	129	126	123	121	118	116	113	111	109	107	104	102	100	98	1,577	(45)	(22)					
不燃系埋立ごみ	488	466	476	501	527	519	509	499	488	477	467	459	448	438	428	421	411	402	393	387	6,227	(46)	(23)					
RDF残渣	31	10	14	21	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(47)	(34)					
資源化残渣	14	14	14	20	25	44	43	42	41	41	40	39	38	37	37	36	35	34	34	33	530	(48)	(37)					
破砕残渣	43	47	49	35	57	22	22	21	21	20	20	19	19	19	18	18	18	17	17	16	265	(49)	(40)					
合計	594	561	567	611	642	720	706	691	682	648	636	621	608	595	585	571	557	546	536	536	8,638	(50)	(44)~(49)					
埋立容量	179	246	635	1,032	584	240	235	230	225	221	216	212	207	203	198	195	190	186	182	179	2,879	(51)	(50)÷3					
埋立ごみ計	1,277	1,248	1,249	1,346	1,467	1,015	995	974	953	933	914	897	876	857	839	825	805	785	770	756	12,179	(52)	(50)×1.41m <sup>3</sup> /t					
埋立ごみ	112	154	397	645	365	151	148	145	142	139	136	134	130	128	125	123	120	117	115	113	1,815	(53)	(51)×0.63m <sup>3</sup> /t					
合計	1,389	1,402	1,646	1,991	1,832	1,166	1,143	1,119	1,095	1,072	1,050	1,031	1,006	985	964	948	925	902	885	869	13,994	(54)	(52)H(53)					
累計	-	-	-	-	-	-	1,143	2,262	3,357	4,429	5,479	6,510	7,516	8,501	9,465	10,413	11,338	12,240	13,125	13,994	-	(55)	H26からの累計					
小平町	最終処分	16	21	7	40	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	51	(51)	(33)					
可燃系埋立ごみ	-	-	-	-	-	81	79	78	76	74	72	71	69	67	66	65	63	61	60	59	960	(52)	(22)					
不燃系埋立ごみ	551	568	594	604	574	355	348	340	332	323	317	310	302	295	288	281	275	269	263	256	4,199	(53)	(23)					
RDF残渣	10	11	11	23	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(54)	(36)					
資源化残渣	10	10	10	15	12	37	36	35	34	34	33	32	31	31	30	29	29	28	27	27	436	(55)	(39)					
破砕残渣	75	89	89	97	185	6	6	6	6	6	6	5	5	5	5	5	5	5	4	4	72	(56)	(42)					
合計	662	699	711	779	780	483	473	463	452	441	431	422	411	402	393	383	375	366	357	349	5,718	(57)	(51)~(56)					
埋立容量	474	25	209	281	280	161	158	154	151	147	144	141	137	134	131	128	125	122	119	116	1,907	(58)	(57)÷3					
埋立ごみ計	696	704	757	775	810	681	667	653	637	622	608	595	580	567	554	540	529	516	503	492	8,063	(59)	(57)×1.41m <sup>3</sup> /t					
埋立ごみ	339	25	152	200	200	101	100	97	95	93	91	89	86	84	83	81	79	77	75	73	1,203	(60)	(58)×0.63m <sup>3</sup> /t					
合計	1,035	729	909	975	1,010	782	767	750	732	715	699	684	666	651	637	621	608	593	578	565	9,266	(61)	(59)H(60)					
累計	-	-	-	-	-	767	1,517	2,249	2,984	3,663	4,347	5,013	5,664	6,301	6,922	7,530	8,123	8,701	9,266	-	(62)	H26からの累計						
合計	最終処分	246	128	151	143	146	37	36	36	35	34	34	34	33	33	32	31	30	29	28	453	1市2町の合計						
可燃系埋立ごみ	-	-	-	-	-	1,026	1,006	989	968	950	931	917	897	880	864	850	831	815	800	787	12,485	1市2町の合計						
不燃系埋立ごみ	2,981	3,042	3,125	3,139	3,276	2,951	2,895	2,847	2,786	2,730	2,679	2,635	2,576	2,526	2,477	2,437	2,383	2,337	2,291	2,254	35,853	1市2町の合計						
RDF残渣	123	138	115	99	149	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
資源化残渣	118	101	120	77	109	294	288	283	277	273	268	262	256	252	248	243	238	233	229	225	3,575	1市2町の合計						
破砕残渣	266	298	296	237	304	141	138	136	133	130	128	125	123	121	118	117	115	112	110	107	1,713	1市2町の合計						
合計	3,734	3,707	3,807	3,695	3,984	4,449	4,363	4,291	4,199	4,117	4,040	3,973	3,885	3,812	3,739	3,678	3,597	3,526	3,458	3,401	54,079	1市2町の合計						
埋立容量	-	-	-	-	-	1,483	1,454	1,430	1,400	1,373	1,347	1,325	1,295	1,271	1,246	1,226	1,199	1,176	1,153	1,134	18,029	1市2町の合計						
埋立ごみ計	5,409	5,388	5,549	5,432	5,613	6,273	6,151	6,050	5,920	5,805	5,697	5,602	5,479	5,375	5,272	5,186	5,072	4,971	4,876	4,796	76,252	1市2町の合計						
埋立ごみ	771	1,053	1,069	1,348	1,128	934	916	901	882	865	849	835	815	800	786	773	756	741	727	715	11,361	1市2町の合計						
合計	6,180	6,441	6,618	6,780	6,741	7,207	7,067	6,951	6,802	6,670	6,546	6,437	6,294	6,175	6,058	5,959	5,828	5,712	5,603	5,511	87,613	1市2町の合計						
累計	-	-	-	-	-	7,067	14,018	20,820	27,490	34,036	40,473	46,767	52,942	59,000	64,959	70,787	76,499	82,102	87,613	-	-	-	-					

## ② 減量化効果を見込んだ場合の将来ごみ量

本計画では、1市2町において人口が減少していることを考慮し、ごみの減量効果についてはごみ排出総量ではなく、ごみ排出量原単位を指標として用います。設定にあたっては、上位計画や北海道の減量計画を考慮して設定します。平成25年度のごみ排出量原単位については、ごみ袋の料金統一と新たな資源ごみの分別収集開始に伴いごみ排出量原単位の削減が見込まれているため、現況の施策を継続した場合のごみ排出量原単位をそのまま採用します。平成26年度以降は、住民、事業者、行政が一体となった協働の取組を実施するものとし、平成26年度から本計画の目標年次である平成39年度に向けて、ごみ排出量原単位が徐々に削減されるものと設定します。

留萌市では、平成24年度実績の原単位がすでに総合計画、環境基本計画、北海道の目標を達成しています。過去5年間の中で平成23年度の実績は最も低い788g/人・日であったため、減量化効果を見込んだ場合の原単位は、平成25年度の803g/人・日から15g/人・日減量し、平成39年度の目標は788g/人・日と設定します。

増毛町では、平成24年度実績の原単位が北海道の目標を達成しているものの、総合計画での目標は達成していません。また、現況の施策を継続した場合の原単位においても、総合計画での目標を上回っています。平成20年度と平成21年度の実績が704g/人・日であったため、減量化効果を見込んだ場合の原単位は、平成25年度の717g/人・日から13g/人・日減量し、平成39年度の目標は704g/人・日と設定します。増毛町は、平成25年度において見込まれる原単位が他の市町よりも低く、増毛町独自の施策として生ごみ処理容器への補助金交付を実施していることを考慮し、他の市町よりも低い目標としました。

小平町では、現況の施策を継続した場合の原単位において、北海道の目標を達成しています。この原単位は810g/人・日であり、留萌市の803g/人・日に近い原単位となっています。今後は、ごみ減量化を推進することにより留萌市の減量化効果を見込んだ場合の原単位と同じ788g/人・日に削減することを小平町の目標と設定します。

表 5-1-11 ごみ減量化効果を見込んだ原単位

		総合計画での目標	環境基本計画での目標	北海道の目標	H24実績	現況継続の予測(平成25年度)	減量化効果の予測(平成39年度)
留萌市	市民1人1日排出ごみ量(家庭系)	H28年度目標 600g/人・日	600g/人・日	600g/人・日	563g/人・日	—	—
	市民1人1日排出ごみ量(家庭系+事業系)	—	900g/人・日	1,000g/人・日	803g/人・日	803g/人・日	788g/人・日
増毛町	町民1人年間排出ごみ量(家庭系+事業系)	H32年度目標 260kg/人・年 (712g/人・日)	—	1,000g/人・日	797g/人・日	717g/人・日	704g/人・日
小平町	町民1人年間排出ごみ量(漁業系・農業系を除く)	—	—	1,000g/人・日	1,157g/人・日	810g/人・日	788g/人・日

減量化効果を見込んだ場合のごみの種類別排出・処理量は、表 5-1-12 のとおりです。また、減量化効果を見込んだ場合のごみの処分量の見通しは、表 5-1-13 のとおりです。

平成26～39年度の14年間における覆土量を含む埋立容量は86,724m<sup>3</sup>であり、平成40年度が平成39年度と同じ容量を埋め立てるものと仮定すると、15年間の埋立容量では92,124 m<sup>3</sup>となります。

表5-1-12(1) 減量化効果を見込んだ場合のごみ排出量・中間処理量の見通し(留萌市)

人口 収集ごみ	実績													予測													予測の設定 人口予測採用値 (1)人口予測採用値 (2) $(10) \div (1) \times 年間日数 \times 10^6$ (3) $(21) \times 51.1\%$ (4) $(22) \times 49.8\%$ (5) $(23) \times 65.5\%$ (6)0 (7) $(25) \times 91.1\%$ (8) $(26) \times 22.5\%$ (9) $(27) \times 76.0\%$ (10)~(9)の合計 (11) $(19) \div (1) \times 年間日数 \times 10^6$ (12) $(21) - (3)$ (13) $(22) - (4)$ (14) $(23) - (5)$ (15)0 (16) $(25) - (7)$ (17) $(26) - (8)$ (18) $(27) - (9)$ (19) $(12) \sim (18)$ の合計 (20)H26からH39まで均一に減少 (21) $(28) \times 25.30\%$ (22) $(28) \times 11.82\%$ (23) $(28) - (21) - (22) - (25) - (26) - (27)$ (24)0 (25) $(28) \times 25.98\%$ (26) $(28) \times 6.44\%$ (27) $(28) \times 0.25\%$ (28) $(20) \times (1) \times 年間日数 \div 10^6$ (29)(21) (30)0 (31) $(29) \times 1.7\%$ (32)- (33)- (34)- (35) $(25) \times 98.5\% + (27)$ (36) $(35) - (37)$ (37) $(35) \times 12.0\%$ (38) $(36) - (40)$ (39) $(38) \times 25.4\%$ (40) $(38) \times 25.4\%$ (41) $(25) - ((35) - (27))$ (42) $(30) + (36) + (39) + (41)$ (43) $(42) \div (28)$
	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39							
人口	25,817	25,335	24,901	24,358	23,891	23,456	23,030	22,611	22,200	21,796	21,399	21,010	20,628	20,252	19,884	19,522	19,167	18,818	18,475	18,139							
収集ごみ	542	544	554	528	563	513	513	511	511	511	510	509	508	507	507	506	506	505	504	504							
生ごみ	1,222	1,162	1,105	1,041	1,091	889	872	887	888	822	806	793	774	759	744	732	715	702	688	676							
可燃系埋立ごみ	1,231	1,222	1,272	1,128	1,175	405	397	390	381	374	367	361	353	346	339	333	326	319	313	308							
不燃系埋立ごみ	1,405	1,455	1,471	1,390	1,492	1,360	1,334	1,311	1,283	1,258	1,233	1,213	1,185	1,161	1,139	1,120	1,095	1,074	1,053	1,036							
硬質プラごみ	10	7	8	8	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
資源ごみ	1,156	1,101	1,085	1,053	1,043	1,627	1,596	1,589	1,534	1,504	1,475	1,450	1,417	1,389	1,362	1,339	1,310	1,285	1,259	1,238							
粗大ごみ	74	82	83	81	89	100	98	96	94	92	90	89	87	85	83	82	80	79	77	76							
危険ごみ	7	6	6	6	6	13	13	13	12	12	12	11	11	11	11	11	11	11	10	10							
計	5,105	5,034	5,031	4,707	4,905	4,394	4,310	4,236	4,142	4,062	3,983	3,917	3,827	3,751	3,678	3,617	3,537	3,470	3,400	3,344							
直接搬入ごみ	252	247	243	260	240	290	289	289	288	288	288	288	287	287	286	286	285	285	285	284							
生ごみ	1,035	971	918	887	862	850	834	820	802	786	771	758	740	726	712	700	685	671	658	647							
可燃系埋立ごみ	523	508	460	562	308	408	400	394	385	377	370	363	355	348	341	336	328	322	316	310							
不燃系埋立ごみ	537	553	584	644	683	717	702	691	676	663	650	639	624	611	600	590	577	565	555	545							
硬質プラごみ	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
資源ごみ	152	117	107	95	93	159	156	153	150	147	144	142	138	136	133	131	128	125	123	121							
粗大ごみ	115	124	133	127	146	343	336	331	323	317	311	306	298	293	288	282	276	270	266	261							
危険ごみ	8	6	6	6	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3							
計	2,370	2,286	2,210	2,322	2,094	2,481	2,432	2,393	2,340	2,294	2,250	2,212	2,159	2,118	2,077	2,042	1,997	1,956	1,921	1,887							
合計	783	792	797	788	803	803	802	801	800	799	798	797	795	794	793	792	791	790	789	788							
生ごみ	2,257	2,139	2,023	1,928	1,953	1,739	1,706	1,677	1,640	1,608	1,577	1,551	1,514	1,485	1,456	1,432	1,400	1,373	1,346	1,323							
可燃系埋立ごみ	1,754	1,730	1,732	1,690	1,483	813	797	784	766	751	737	724	708	694	680	669	654	641	629	618							
不燃系埋立ごみ	1,942	2,008	2,055	2,034	2,175	2,077	2,036	2,002	1,959	1,921	1,883	1,852	1,809	1,772	1,739	1,710	1,672	1,639	1,608	1,581							
硬質プラごみ	10	8	9	8	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
資源ごみ	1,308	1,217	1,192	1,149	1,136	1,786	1,752	1,722	1,684	1,651	1,619	1,592	1,555	1,525	1,495	1,470	1,438	1,410	1,382	1,359							
粗大ごみ	189	206	216	208	235	443	434	427	417	409	401	395	385	378	371	364	356	349	343	337							
危険ごみ	15	12	14	12	9	17	17	17	16	16	16	15	15	15	14	14	14	14	13	13							
計	7,475	7,320	7,241	7,029	7,000	6,875	6,742	6,629	6,492	6,356	6,233	6,129	5,986	5,869	5,755	5,659	5,534	5,426	5,321	5,231							
生ごみ処理	2,257	2,139	2,023	1,928	1,953	1,739	1,706	1,677	1,640	1,608	1,577	1,551	1,514	1,485	1,456	1,432	1,400	1,373	1,346	1,323							
資源化量	300	300	300	300	300	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
残渣量	212	83	130	69	129	30	29	29	28	27	27	26	26	25	25	24	24	23	23	22							
処理量	1,754	1,730	1,732	1,690	1,483	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
固形燃料化	1,672	1,613	1,642	1,635	1,359	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
残渣量	82	117	90	55	124	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
資源化	1,323	1,230	1,206	1,161	1,145	1,776	1,743	1,713	1,675	1,642	1,611	1,583	1,547	1,517	1,487	1,462	1,430	1,403	1,374	1,352							
資源化量	1,229	1,153	1,110	1,119	1,073	1,563	1,534	1,507	1,474	1,445	1,418	1,393	1,361	1,335	1,309	1,287	1,258	1,235	1,209	1,190							
残渣量	94	77	96	42	72	213	209	206	201	197	193	190	186	182	178	175	172	168	165	162							
処理量	199	214	224	216	244	443	434	427	417	409	401	395	385	378	371	364	356	349	343	337							
資源化量	51	52	66	111	182	330	324	319	311	305	299	295	287	282	277	272	266	260	256	251							
残渣量	148	162	158	105	62	113	110	108	106	104	102	100	98	96	94	92	90	89	87	86							
直接資源化	0	0	0	0	0	27	26	26	25	25	24	24	24	23	23	22	22	22	21	20							
総資源化量	3,252	3,117	3,118	3,165	2,914	1,920	1,884	1,852	1,810	1,775	1,741	1,712	1,671	1,640	1,608	1,581	1,546	1,516	1,486	1,461							
リサイクル率	(%)	43.5	42.6	43.1	45.0	41.6	41.6	41.9	42.9	43.9	44.9	45.9	46.9	47.9	48.9	49.9	50.9	51.9	52.9	53.9							

表5-1-12(2) 減量化効果を見込んだ場合のごみ排出量・中間処理量の見通し(増毛町)

人口 収集ごみ	実績																予測										予測の設定	
	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	予測の設定							
(人)	5,484	5,381	5,286	5,160	5,062	4,955	4,851	4,749	4,650	4,552	4,456	4,363	4,271	4,182	4,094	4,008	3,924	3,841	3,761	3,682	(1) 人口予測採用値							
(t/年)	459	482	502	503	534	446	445	446	444	444	443	442	441	442	441	441	440	440	439	439	(2) (10)÷(1)×年間日数×10 <sup>6</sup>							
(t/年)	159	159	159	146	152	114	111	109	106	104	102	100	97	95	93	91	89	87	85	83	(3) (21)×60.8%							
(t/年)	185	191	198	195	196	61	60	57	56	54	53	51	50	49	48	47	46	45	44	43	(4) (22)×46.5%							
(t/年)	286	305	311	315	343	249	243	239	232	228	223	217	212	208	203	199	194	190	185	182	(5) (23)×47.9%							
(t/年)	1	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(6) 0							
(t/年)	278	281	285	282	281	367	359	353	344	336	328	322	314	307	300	295	287	281	274	269	(7) (25)×99.3%							
(t/年)	9	8	7	9	11	13	13	12	12	12	12	12	11	11	11	11	10	10	10	10	(8) (26)×15.4%							
(t/年)	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	(9) (27)×100.0%							
(t/年)	919	947	964	950	986	806	788	775	753	738	721	706	688	674	659	647	630	617	602	591	(3)~(9)の合計							
原単位	245	221	227	242	264	271	271	269	270	269	269	269	269	269	268	267	267	266	267	266	(11) (19)÷(1)×年間日数×10 <sup>6</sup>							
(t/年)	113	113	106	114	111	73	72	70	69	67	65	64	63	62	60	59	57	56	55	54	(12) (21)~(3)							
(t/年)	54	49	49	53	72	71	69	67	66	64	63	62	60	59	57	56	55	53	52	51	(13) (22)~(4)							
(t/年)	202	161	165	186	184	270	264	259	253	247	242	237	231	226	221	217	211	206	202	198	(14) (23)~(5)							
(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(15) 0							
(t/年)	89	73	76	78	74	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	(16) (25)~(7)							
(t/年)	33	38	40	25	45	74	72	70	69	67	65	64	63	61	60	58	56	55	53	53	(17) (26)~(8)							
(t/年)	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(18) (27)~(9)							
(t/年)	491	435	437	457	487	491	480	468	459	447	437	429	419	410	400	392	383	373	366	358	(19) (12)~(18)の合計							
原単位	704	704	729	745	797	717	716	715	714	713	712	711	710	710	709	708	707	706	705	704	(20) H26からH39まで均一に減少							
(t/年)	272	272	265	260	263	187	183	179	175	171	167	164	160	157	153	150	146	143	140	137	(21) (28)×14.44%							
(t/年)	239	240	247	248	268	132	129	126	123	120	117	115	112	110	107	105	103	100	98	96	(22) (28)×10.14%							
(t/年)	488	466	476	501	527	519	507	498	485	475	465	454	443	434	424	416	405	396	387	380	(23) (28)~(21)~(22)~(25)~(26)~(27)							
(t/年)	1	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(24) 0							
(t/年)	367	354	361	360	355	370	362	355	346	338	330	324	316	309	302	297	289	283	276	271	(25) (26)×28.54%							
(t/年)	42	46	47	34	56	87	85	83	81	79	77	76	74	72	71	69	68	66	65	63	(26) (28)×6.67%							
(t/年)	1	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	(27) (28)×0.17%							
(t/年)	1,410	1,382	1,401	1,407	1,473	1,297	1,268	1,243	1,212	1,185	1,158	1,135	1,107	1,084	1,059	1,039	1,013	990	968	949	(28) (20)×(1)×年間日数÷10 <sup>6</sup>							
処理量	272	272	265	260	263	187	183	179	175	171	167	164	160	157	153	150	146	143	140	137	(29) (21)							
(t/年)	28	29	31	32	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(30) 0							
(t/年)	18	24	14	34	13	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	(31) (29)×1.7%							
(t/年)	239	240	247	248	268	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(32) -							
(t/年)	206	230	234	210	192	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(33) -							
(t/年)	31	10	14	21	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(34) -							
(t/年)	146	147	157	161	167	368	360	353	344	336	328	322	315	308	301	296	288	282	275	270	(35) (25)×98.9%+(27)							
(t/年)	132	133	143	141	142	324	317	311	303	296	289	283	277	271	265	260	253	248	242	238	(36) (35)~(37)							
(t/年)	14	14	14	20	25	44	43	42	41	40	39	39	38	37	36	36	35	34	33	32	(37) (35)×12.0%							
(t/年)	43	47	49	35	57	87	85	83	81	79	77	76	74	72	71	69	68	66	65	63	(38) (38)~(40)							
(t/年)	0	0	0	0	0	65	63	62	60	59	57	57	55	54	53	51	49	48	47	47	(39) (36)~(40)							
(t/年)	43	47	49	35	57	22	22	21	21	20	20	19	19	18	18	18	17	17	17	16	(40) (38)×25.4%							
(t/年)	223	210	207	202	190	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3	(41) (25)~(35)~(27)							
(t/年)	589	602	615	585	556	393	384	377	367	359	350	344	335	328	321	314	307	300	293	288	(42) (30)~(36)~(39)~(41)							
(%)	41.8	43.6	43.9	41.6	37.7	30.3	30.3	30.3	30.3	30.3	30.2	30.3	30.3	30.3	30.3	30.2	30.3	30.3	30.3	30.3	(43) (42)÷(28)							

表5-1-12(3) 減量化効果を見込んだ場合のごみ排出量・中間処理量の見通し(小平町)

実績	予測																				予測の設定	
	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39		
人口	3,952	3,810	3,716	3,639	3,568	3,485	3,404	3,325	3,248	3,172	3,098	3,026	2,956	2,887	2,820	2,755	2,691	2,628	2,567	2,507	(1)	人口予測採用値
収集ごみ	852	912	950	972	1,087	572	571	569	569	568	565	566	564	563	563	560	561	558	559	557	(2)	(10)÷(1)×年間日数×10 <sup>6</sup>
生ごみ	192	195	192	195	205	182	177	174	169	165	160	157	152	148	145	141	138	134	131	128	(3)	(21)×70.3%
可燃系埋立ごみ	159	163	175	174	185	53	52	49	48	47	46	45	44	43	43	41	41	39	38	37	(4)	(22)×65.5%
不燃系埋立ごみ	510	530	527	530	526	198	194	188	184	179	174	171	166	162	157	154	150	146	143	139	(5)	(23)×55.7%
硬質プラごみ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(6)	0
資源ごみ	293	291	307	297	319	280	273	267	259	254	246	241	234	228	223	218	212	206	202	197	(7)	(25)×91.6%
粗大ごみ	74	88	87	96	179	10	9	9	8	8	8	8	8	8	8	7	7	7	7	7	(8)	(26)×39.9%
危険ごみ	1	1	1	1	2	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	(9)	(27)×96.8%
計	1,229	1,268	1,289	1,294	1,416	728	709	693	674	658	639	627	609	593	580	565	551	535	524	511	(10)	(3)~(9)の合計
直接搬入ごみ	56	59	77	81	70	237	237	237	236	237	235	234	234	232	234	232	234	232	234	231	(11)	(19)÷(1)×年間日数×10 <sup>6</sup>
生ごみ(漁業系等を除く)	34	31	31	28	30	77	75	73	71	69	68	66	64	63	61	60	58	57	55	54	(12)	(21)~(3)
可燃系埋立ごみ	0	0	0	0	0	28	27	27	26	26	25	24	23	23	22	22	21	21	20	20	(13)	(22)~(4)
不燃系埋立ごみ	41	38	67	74	48	157	154	150	146	142	139	136	132	129	125	123	119	117	113	110	(14)	(23)~(5)
硬質プラごみ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(15)	0
資源ごみ	5	12	5	5	7	26	25	24	23	23	23	22	22	21	20	20	19	19	18	18	(16)	(25)~(7)
粗大ごみ	1	1	2	1	6	14	14	14	13	13	13	12	12	11	11	11	11	10	10	10	(17)	(26)~(8)
危険ごみ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(18)	(27)~(9)
計	81	82	105	108	91	302	295	289	280	273	268	260	253	247	239	236	228	224	216	212	(19)	(12)~(18)の合計
合計	908	971	1,028	1,053	1,157	810	808	807	805	804	802	801	799	797	796	794	793	791	790	788	(20)	H26からH39まで均一に減少
生ごみ(漁業系等を除く)	226	226	223	223	235	259	252	247	240	234	228	223	216	211	206	201	196	191	186	182	(21)	(28)×25.11%
可燃系埋立ごみ	159	163	175	174	185	81	79	78	75	74	72	70	68	66	65	63	62	60	58	57	(22)	(28)×7.90%
不燃系埋立ごみ	551	568	594	604	574	355	348	338	330	321	313	307	298	291	282	277	269	263	256	249	(23)	(28)~(21)~(22)~(25)~(26)~(27)
硬質プラごみ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(24)	0
資源ごみ	298	303	312	302	326	306	298	292	283	277	269	263	256	249	243	238	231	225	220	215	(25)	(28)×29.70%
粗大ごみ	75	89	89	97	185	24	23	23	22	21	21	20	20	19	19	18	18	17	17	17	(26)	(28)×2.30%
危険ごみ	1	1	1	1	2	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	(27)	(28)×0.44%
計	1,310	1,350	1,394	1,402	1,507	1,030	1,004	982	954	931	907	887	862	840	819	801	779	759	740	723	(28)	(20)×(1)×年間日数÷10 <sup>6</sup>
直接搬入ごみ	—	890	980	922	728	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	(29)	H21~24の平均
合計(漁業系等を含む)	1,310	2,240	2,374	2,324	2,235	1,910	1,884	1,862	1,834	1,811	1,787	1,767	1,742	1,720	1,699	1,681	1,659	1,639	1,620	1,603	(30)	(28)+(29)
生ごみ処理	226	226	223	223	235	259	252	247	240	234	228	223	216	211	206	201	196	191	186	182	(31)	(21)
(漁業系等を除く)	311	98	263	116	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(32)	0
残渣量	16	21	7	40	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	(33)	(29)×1.7%
固形燃料化	159	163	175	174	185	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(34)	—
資源化	155	160	171	159	188	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(35)	—
資源化	10	11	11	23	5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(36)	—
資源化	36	38	38	38	42	308	299	293	284	279	271	265	258	251	245	240	232	226	221	216	(37)	(25)×99.1%+(27)
資源化	26	28	28	23	30	271	263	258	250	246	238	232	227	221	216	211	204	199	194	190	(38)	(37)~(39)
資源化	10	10	10	10	15	12	37	36	35	34	33	32	31	30	29	29	28	27	26	26	(39)	(37)×12.0%
資源化	75	89	89	97	185	24	23	23	22	21	21	20	20	19	19	18	18	17	17	17	(40)	(26)
資源化	75	89	89	97	185	6	6	6	6	6	6	5	5	5	5	5	5	4	4	4	(41)	(40)~(42)
資源化	263	266	275	266	286	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	(42)	(25)~(37)~(27))
資源化	755	552	737	564	532	292	283	278	269	264	256	250	244	237	232	226	219	214	209	205	(43)	(32)+(38)+(41)+(43)
資源化	57.6	40.9	52.9	40.2	35.3	28.3	28.2	28.3	28.2	28.4	28.2	28.2	28.3	28.2	28.3	28.2	28.1	28.2	28.2	28.4	(44)	(45)~(48)
資源化	—	890	980	922	728	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	(46)	H21~24の平均
資源化	—	1,505	1,282	1,181	1,732	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	(47)	(46)×1.66%
資源化	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(48)	(46)×0%
資源化	755	2,057	2,019	1,745	2,264	1,757	1,748	1,743	1,734	1,729	1,721	1,715	1,709	1,702	1,697	1,691	1,684	1,679	1,674	1,670	(49)	(44)+(47)
資源化	57.6	91.8	85.0	75.1	101.3	92.0	92.8	93.6	94.5	95.5	96.3	97.1	98.1	98.0	99.9	100.6	101.5	102.4	103.3	104.2	(50)	(49)÷(30)

表5-1-12(4) 減量化効果を見込んだ場合のごみ排出量・中間処理量の見通し(1市2町合計)

	実績										予測									
	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39
人口	35,253	34,526	33,883	33,157	32,521	31,896	31,285	30,685	30,098	29,520	28,953	28,399	27,855	27,321	26,798	26,285	25,782	25,287	24,803	24,328
収集ごみ																				
原単位	(人)																			
生ごみ	564	575	589	573	616	509	508	507	507	507	506	505	504	503	503	502	501	501	500	499
(t/年)	1,573	1,516	1,456	1,382	1,448	1,185	1,160	1,140	1,113	1,091	1,068	1,050	1,023	1,002	982	964	942	923	904	887
可燃系埋立ごみ	(t/年)	1,575	1,576	1,645	1,497	1,556	519	509	500	487	478	468	460	450	440	423	415	405	397	390
不燃系埋立ごみ	(t/年)	2,201	2,290	2,309	2,235	2,361	1,907	1,771	1,738	1,699	1,665	1,630	1,601	1,563	1,531	1,499	1,473	1,439	1,410	1,357
硬質プラごみ	(t/年)	11	8	10	9	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
資源ごみ	(t/年)	1,727	1,673	1,677	1,632	1,643	2,274	2,228	2,189	2,137	2,094	2,049	2,013	1,965	1,924	1,885	1,852	1,809	1,772	1,735
粗大ごみ	(t/年)	157	178	177	186	279	123	118	115	112	110	109	106	104	102	100	97	96	94	93
危険ごみ	(t/年)	9	9	9	10	10	20	19	18	18	18	17	17	17	17	16	16	15	15	15
計	(t/年)	7,253	7,249	7,284	6,951	7,307	5,928	5,807	5,704	5,569	5,458	5,343	5,250	5,124	5,018	4,917	4,829	4,718	4,622	4,446
直接搬入ごみ																				
原単位	(t/人)	229	222	222	238	225	281	280	280	280	280	279	278	278	278	278	277	277	276	276
生ごみ	(t/年)	1,182	1,121	1,055	1,029	1,003	1,000	981	963	942	922	904	888	867	851	833	819	800	784	755
可燃系埋立ごみ	(t/年)	577	557	509	615	380	507	496	488	477	467	458	449	438	430	420	414	404	396	388
不燃系埋立ごみ	(t/年)	780	752	816	904	915	1,144	1,120	1,100	1,075	1,052	1,031	1,012	987	966	946	930	907	888	870
硬質プラごみ	(t/年)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
資源ごみ	(t/年)	246	202	188	178	174	188	184	180	176	172	169	166	162	159	155	153	149	146	141
粗大ごみ	(t/年)	149	163	175	153	197	431	422	415	405	397	389	382	373	365	359	351	345	336	324
危険ごみ	(t/年)	8	7	9	7	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3
計	(t/年)	2,942	2,803	2,752	2,887	2,672	3,274	3,207	3,150	3,079	3,014	2,955	2,901	2,831	2,775	2,716	2,670	2,608	2,553	2,457
合計																				
原単位	(t/人)	792	798	811	811	841	790	789	788	787	786	785	784	782	781	780	779	778	777	775
生ごみ	(t/年)	2,755	2,637	2,511	2,411	2,451	2,185	2,141	2,103	2,055	2,013	1,972	1,938	1,890	1,853	1,815	1,783	1,742	1,707	1,642
可燃系埋立ごみ	(t/年)	2,152	2,133	2,154	2,112	1,936	1,026	1,005	988	964	945	926	909	888	870	852	837	819	801	785
不燃系埋立ごみ	(t/年)	2,981	3,042	3,125	3,139	3,276	2,951	2,891	2,838	2,774	2,717	2,661	2,613	2,550	2,497	2,445	2,403	2,346	2,288	2,210
硬質プラごみ	(t/年)	11	9	11	9	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
資源ごみ	(t/年)	1,973	1,874	1,865	1,811	1,817	2,462	2,412	2,369	2,313	2,266	2,218	2,179	2,127	2,083	2,040	2,005	1,958	1,918	1,845
粗大ごみ	(t/年)	306	341	352	339	476	554	542	533	520	509	499	491	479	469	461	451	442	432	425
危険ごみ	(t/年)	17	16	18	17	14	24	23	22	22	22	22	21	21	21	20	20	19	19	18
計	(t/年)	10,195	10,052	10,036	9,838	9,990	9,202	9,014	8,854	8,648	8,472	8,298	8,151	7,955	7,793	7,633	7,499	7,326	7,175	6,903
小平町直接搬入ごみ																				
漁業系廃棄物	(t/年)	-	890	990	922	728	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880
計(小平町漁業系等を含む)	(t/年)	10,195	10,942	11,016	10,760	10,708	10,082	9,894	9,734	9,528	9,352	9,178	9,031	8,835	8,673	8,513	8,379	8,206	8,055	7,783
生ごみ処理(小平町漁業系等を除く)	(t/年)	2,755	2,637	2,511	2,411	2,451	2,185	2,141	2,103	2,055	2,013	1,972	1,938	1,890	1,853	1,815	1,783	1,742	1,707	1,642
資源化量	(t/年)	639	427	594	448	360	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
残渣量	(t/年)	246	128	151	143	146	37	36	36	35	34	34	33	33	32	32	30	29	28	27
処理量	(t/年)	2,152	2,133	2,154	2,112	1,936	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
固形燃料量	(t/年)	2,033	2,003	2,047	2,004	1,739	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
残渣量	(t/年)	123	138	115	99	149	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
資源化																				
処理量	(t/年)	1,505	1,415	1,401	1,360	1,354	2,452	2,402	2,359	2,303	2,257	2,210	2,170	2,120	2,076	2,033	1,998	1,950	1,911	1,838
資源化量	(t/年)	1,387	1,314	1,281	1,283	1,245	2,158	2,114	2,076	2,027	1,987	1,945	1,909	1,865	1,827	1,790	1,758	1,715	1,682	1,618
残渣量	(t/年)	118	101	120	77	109	294	288	283	276	270	265	261	255	249	243	240	235	229	220
破砕																				
処理量	(t/年)	317	350	362	348	486	554	542	533	520	509	499	491	479	469	461	451	442	432	425
資源化量	(t/年)	51	52	66	111	182	413	404	398	387	380	372	367	357	350	344	336	330	322	317
残渣量	(t/年)	266	298	296	237	304	141	138	135	133	129	127	124	122	119	117	115	112	110	108
直接資源化																				
処理量	(t/年)	486	476	482	468	476	34	33	33	32	31	30	30	28	28	27	27	27	26	25
総資源化量(小平町漁業系等を除く)	(t/年)	4,596	4,271	4,470	4,314	4,002	2,605	2,551	2,507	2,446	2,388	2,347	2,306	2,250	2,205	2,161	2,121	2,072	2,030	1,988
リサイクル率(小平町漁業系等を除く)	(%)	45.1	42.5	44.5	43.8	40.1	28.3	28.3	28.3	28.3	28.3	28.3	28.3	28.3	28.3	28.3	28.3	28.3	28.3	28.3
小平町堆肥製造セー																				
処理量	(t/年)	-	890	990	922	728	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880
資源化量	(t/年)	-	1,505	1,282	1,181	1,732	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465
残渣量	(t/年)	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総資源化量(小平町漁業系等を含む)	(t/年)	4,596	5,776	5,752	5,495	5,734	4,070	4,016	3,972	3,911	3,863	3,812	3,771	3,715	3,670	3,626	3,586	3,537	3,495	3,419
リサイクル率(小平町漁業系等を含む)	(%)	45.1	52.8	52.2	51.1	53.6	40.4	40.6	40.8	41.0	41.3	41.5	41.8	42.0	42.3	42.6	42.8	43.1	43.4	43.9

表5-1-1-13 減量化効果を見込んだ場合のごみ処分量の見直し

市町村	最終処分	実績																	予測						H26-39 累計値	予測の設定
		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39					
		(t/年)	(t/年)	(t/年)	(t/年)	(t/年)	(t/年)	(t/年)	(t/年)	(t/年)	(t/年)	(t/年)	(t/年)	(t/年)	(t/年)	(t/年)										
留萌市	生ごみ処理残渣	212	83	130	69	129	30	29	29	28	27	27	26	26	25	24	24	23	23	22	22	358 (44) (31)				
	不燃系埋立ごみ	-	-	-	-	-	813	797	784	766	751	737	724	708	694	680	669	654	641	629	618	9,852 (45) (22)				
	資源系埋立ごみ	1,942	2,008	2,055	2,034	2,175	2,077	2,036	2,002	1,959	1,921	1,883	1,852	1,809	1,772	1,739	1,710	1,672	1,639	1,608	1,581	25,183 (46) (23)				
	資源系埋立ごみ	82	117	90	55	124	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-(47) (34)			
	資源系埋立ごみ	94	77	96	42	72	213	209	206	201	197	193	190	186	182	178	175	172	168	165	162	2,584 (44) (37)				
	資源系埋立ごみ	148	162	158	105	62	113	110	108	106	104	102	100	98	96	94	92	90	89	87	86	1,362 (49) (40)				
	資源系埋立ごみ	2,478	2,447	2,529	2,305	2,562	3,246	3,181	3,129	3,060	3,000	2,942	2,892	2,827	2,769	2,716	2,670	2,612	2,560	2,512	2,469	39,339 (50) (44)~(48)				
	埋立容量	-	-	-	-	-	1,082	1,080	1,043	1,020	1,000	981	964	942	923	905	890	871	853	837	823	13,112 (51) (50)÷3				
	埋立容量	3,436	3,436	3,543	3,311	3,336	4,577	4,485	4,412	4,315	4,230	4,148	4,078	3,986	3,904	3,830	3,765	3,693	3,610	3,542	3,481	55,469 (52) (50)×1.41m³/t				
	埋立容量	320	874	520	503	563	682	668	657	643	630	618	607	593	581	570	561	549	537	527	518	8,259 (53) (51)×0.63m³/t				
埋立容量	3,756	4,310	4,063	3,814	3,899	5,259	5,153	5,069	4,958	4,860	4,766	4,685	4,579	4,485	4,400	4,326	4,232	4,147	4,069	3,999	63,728 (54) (52)×(63)					
埋立容量	-	-	-	-	-	-	5,153	10,222	15,180	20,040	24,806	29,491	34,070	38,555	42,955	47,281	51,513	55,660	59,729	63,728	- (55) H26からの累計					
増毛町	生ごみ処理残渣	18	24	14	34	13	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	38 (44) (31)				
	不燃系埋立ごみ	-	-	-	-	-	132	129	126	123	120	117	115	112	110	107	105	103	100	98	96	1,561 (45) (22)				
	資源系埋立ごみ	488	466	476	501	527	519	507	498	485	475	465	454	443	434	424	416	405	396	387	380	6,169 (46) (23)				
	資源系埋立ごみ	31	10	14	21	20	44	43	42	41	40	39	38	37	36	35	34	33	32	32	32	525 (48) (37)				
	資源系埋立ごみ	43	47	49	35	57	22	22	21	21	20	20	19	19	18	18	17	17	17	17	16	263 (49) (40)				
	資源系埋立ごみ	594	561	567	611	642	720	704	690	673	658	644	630	615	602	588	578	562	549	537	526	8,556 (50) (44)~(48)				
	埋立容量	179	246	635	1,032	584	240	235	230	224	219	215	210	205	201	196	193	187	183	179	175	2,852 (51) (50)÷3				
	埋立容量	1,277	1,248	1,249	1,346	1,467	1,015	993	973	949	928	908	888	867	849	829	815	792	774	757	742	12,064 (52) (50)×1.41m³/t				
	埋立容量	112	154	397	645	365	151	148	145	141	138	135	132	129	127	123	122	118	115	113	110	1,796 (53) (51)×0.63m³/t				
	埋立容量	1,389	1,402	1,646	1,991	1,832	1,166	1,141	1,118	1,090	1,066	1,043	1,020	996	976	952	937	910	889	870	852	13,860 (54) (52)×(63)				
埋立容量	-	-	-	-	-	-	1,141	2,259	3,349	4,415	5,458	6,478	7,474	8,450	9,402	10,339	11,249	12,138	13,000	13,860	- (55) H26からの累計					
小平町	生ごみ処理残渣	16	21	7	40	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	51 (51) (33)				
	不燃系埋立ごみ	-	-	-	-	-	81	79	78	75	74	72	70	68	66	65	63	62	60	58	57	947 (52) (22)				
	資源系埋立ごみ	551	568	594	604	574	355	348	338	330	321	313	307	298	291	282	277	269	263	256	249	4,142 (53) (23)				
	資源系埋立ごみ	10	11	23	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-(54) (36)				
	資源系埋立ごみ	10	10	10	15	12	37	36	35	34	33	33	32	31	30	29	29	28	27	27	26	430 (55) (39)				
	資源系埋立ごみ	75	89	89	97	185	6	6	6	6	6	5	5	5	5	5	5	5	5	4	4	70 (56) (42)				
	埋立容量	662	699	711	779	780	483	473	461	449	437	427	418	406	396	385	377	367	357	348	339	5,640 (57) (51)~(56)				
	埋立容量	474	25	209	281	280	161	158	154	150	146	142	139	135	132	128	126	122	119	116	113	1,880 (58) (57)÷3				
	埋立容量	696	704	757	775	810	681	667	650	633	616	602	589	572	558	543	532	517	503	491	478	7,951 (59) (57)×1.41m³/t				
	埋立容量	339	25	152	200	200	101	100	97	95	92	89	88	85	83	81	79	77	75	73	71	1,185 (60) (58)×0.63m³/t				
埋立容量	1,035	729	909	975	1,010	782	767	747	728	708	691	677	657	641	624	611	594	578	564	549	9,136 (61) (59)×(60)					
埋立容量	-	-	-	-	-	-	767	1,514	2,242	2,950	3,641	4,318	4,975	5,616	6,240	6,851	7,445	8,023	8,587	9,136	- (62) H26からの累計					
合計	生ごみ処理残渣	246	128	151	143	146	37	36	36	35	34	34	33	33	32	30	29	28	28	27	27	447 (市2町の合計)				
	不燃系埋立ごみ	-	-	-	-	-	1,026	1,005	988	964	945	926	909	888	870	852	837	819	801	785	771	12,360 (市2町の合計)				
	資源系埋立ごみ	2,981	3,042	3,125	3,139	3,276	2,951	2,891	2,838	2,774	2,717	2,661	2,613	2,550	2,497	2,445	2,403	2,346	2,298	2,251	2,210	35,494 (市2町の合計)				
	資源系埋立ごみ	123	138	115	99	149	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	- (市2町の合計)			
	資源系埋立ごみ	118	101	120	77	109	294	288	283	276	270	265	261	255	249	243	240	235	229	225	220	3,539 (市2町の合計)				
	資源系埋立ごみ	266	298	296	237	304	141	138	135	133	129	127	124	122	119	117	115	112	110	108	106	1,695 (市2町の合計)				
	埋立容量	3,734	3,707	3,807	3,695	3,984	4,449	4,358	4,260	4,182	4,095	4,013	3,940	3,848	3,767	3,689	3,625	3,541	3,466	3,397	3,334	53,535 (市2町の合計)				
	埋立容量	-	-	-	-	-	1,483	1,427	1,394	1,375	1,356	1,338	1,313	1,282	1,256	1,229	1,209	1,190	1,155	1,132	1,111	17,844 (市2町の合計)				
	埋立容量	5,409	5,388	5,549	5,432	5,613	6,273	6,145	6,035	5,937	5,877	5,764	5,658	5,555	5,425	5,311	5,202	5,112	4,992	4,887	4,790	75,484 (市2町の合計)				
	埋立容量	771	1,053	1,069	1,348	1,128	934	916	899	879	860	842	827	807	791	774	762	744	727	713	699	11,240 (市2町の合計)				
埋立容量	6,180	6,441	6,618	6,780	6,741	7,207	7,061	6,934	6,776	6,634	6,500	6,382	6,232	6,102	5,976	5,874	5,736	5,614	5,503	5,400	86,724 (市2町の合計)					
埋立容量	-	-	-	-	-	-	7,061	13,995	20,771	27,405	33,905	40,287	46,519	52,821	58,597	64,471	70,207	75,821	81,324	86,724	- (市2町の合計)					

## 第2節 ごみ処理基本計画

### (1) 排出抑制・再資源化計画

#### ① ごみ減量目標

##### 1) 留萌市

平成20年度以降のごみ排出量原単位は、平成23年度が788g/人・日で最も低く、平成24年度は803g/人・日で最も高くなっています。これは、平成25年度からの資源ごみの分別区分拡大を見込んだ駆け込み排出の可能性がります。

平成25年4～8月の実績によれば、平成25年度のごみ排出量原単位は、前年度と同じ803g/人・日と見込まれます。減量されない理由は、ごみ袋の料金統一に伴い、留萌市では値下げになったことが要因と推測されます。平成39年度の減量目標は、ごみ発生抑制に取り組むことにより、平成23年度実績と同じ788g/人・日とします。

##### 2) 増毛町

平成20年度以降のごみ排出量原単位は、平成20、21年度が704g/人・日で最も低く、平成24年度は797g/人・日で最も高くなっています。これは、平成25年度からの資源ごみの分別区分拡大を見込んだ駆け込み排出の可能性がります。

平成25年4～8月の実績によれば、平成25年度のごみ排出量原単位は、前年度から約10%減の717g/人・日と見込まれます。平成39年度の減量目標は、ごみ発生抑制に取り組むことにより、平成20、21年度の実績である704g/人・日まで減量することを目標とします。なお、減量目標が留萌市より低い理由は、生ごみ処理容器補助制度の実施が要因と推測されます。

##### 3) 小平町

平成20年度以降のごみ排出量原単位（漁業系農業系廃棄物を除く）は、平成20年度が908g/人・日で最も低く、平成24年度は1,157g/人・日で最も高くなっています。これは、平成25年度からのごみ袋の有料化や資源ごみの分別区分拡大を見込んだ駆け込み排出の可能性がります。

平成25年4～8月の実績によれば、平成25年度のごみ排出量原単位は、前年度から約30%減の810g/人・日と見込まれます。これは、ごみ袋の料金統一に伴い、小平町では値上げになったことが要因と推測されます。平成25年度のごみ排出量原単位は、留萌市の原単位に近づくと見込まれるため、平成39年度の減量目標はごみ発生抑制に取り組むことにより、留萌市と同じ788g/人・日になるものとします。

表5-2-1 ごみ減量目標（家庭系+事業系）

	目標（平成39年度）	現況（平成24年度）
留萌市	788g/人・日	803g/人・日
増毛町	704g/人・日	797g/人・日
小平町	788g/人・日	1,157g/人・日

※ 小平町での漁業系農業系の生ごみは除きます。

## ② ごみの発生抑制のための方策

ごみの排出を抑制してごみ減量目標を達成するため、住民・事業者・行政がそれぞれの役割を果たし、一体となった協働の取組を実施します。

住民・事業者・行政の役割は、表 5-2-2 のとおりです。

特に、1市2町では平成25年度からごみ排出区分を変更していますが、分別精度が悪く、資源化に費用がかかっています。分別精度を向上させるために、当面は分別排出方法についての周知を徹底します。

表 5-2-2 住民・事業者・行政の役割

	住民の役割	事業者の役割	行政の役割
① ごみ減量化（リデュース）の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ルールに従い適正な分別を行います。</li> <li>◇買い物袋の持参や容器・包装の少ない商品を購入するよう努めます。</li> <li>◇グリーン購入に努めます。</li> <li>◇割り箸など使い捨て商品の使用を自粛します。</li> <li>◇食品ロスの削減に努めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇容器・包装の少ない商品の販売に努めます。</li> <li>◇事業活動の中で、できるだけごみを出さないよう努めます。</li> <li>◇ごみの分別を適切に行い、ごみの種類に応じた適正な処理を行います。</li> <li>◇再生品の販売コーナーの設置や再生品の表示方法を検討します。</li> <li>◇グリーン購入に努めます。</li> <li>◇割り箸など使い捨て商品の使用を自粛します。</li> <li>◇食品ロスの削減に努めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇使い捨て商品の購入を抑制し、詰め替え商品、再生品の購入・利用をするグリーン購入の促進を図ります。</li> <li>◇グリーン購入推進のため、啓発を行います。</li> <li>◇グリーンコンシューマー運動を推進します。</li> <li>◇適正なごみの分別に関する周知の徹底に努めます。</li> <li>◇新規最終処分場の延命化と適正管理を行います。</li> <li>◇資源物の回収・リサイクルの促進を図ります。</li> <li>◇買い物袋の持参や容器・包装の少ない商品の購入を図ります。</li> <li>◇環境教育を推進します。</li> </ul>
② 再利用（リユース）の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇フリーマーケットなどに積極的に参加します。</li> <li>◇リサイクルショップなどを利用します。</li> <li>◇食べ物が伴うイベント時には、再利用可能な容器の使用に努めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇再生品の販売コーナーの設置や再生品の表示方法を検討します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇フリーマーケットなどの事業を支援します。</li> <li>◇イベントや会合において、再利用できる容器の使用を検討します。</li> </ul>
③ 再生利用（リサイクル）の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇組合のリサイクルシステムに協力します。</li> <li>◇町内会などによる資源ごみ回収運動に協力します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇組合のリサイクルシステムに協力します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇転入者などへごみの分別方法を分かりやすく説明し、分別の徹底を図ります。</li> <li>◇町内会などによる資源ごみ回収運動を推進します。</li> <li>◇廃食用油による石けんの利用拡大を図ります。</li> </ul>
④ ごみになるものを断る（リフューズ）	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇買い物に行く時は、マイバックを持参します。</li> <li>◇過剰包装を断ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇レジ袋の使用の有無について、買い物客への声掛けを推進します。</li> <li>◇過剰包装を自粛します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇買い物に行く時は、マイバックを持参するよう啓発を行います。</li> <li>◇マイバックの持参や過剰包装に関して、事業者の協力を求めます。</li> </ul>

## (2) 収集・運搬計画

### ① 分別して収集するものとしたごみの種類及び分別の区分

ごみの分別区分は、平成 25 年度から実施している区分を継続します。今後、変更の必要が生じた場合は、見直しを図ります。

分別排出するごみのうち、生ごみ、可燃系埋立ごみ、不燃系埋立ごみ、粗大ごみについては有料とします。生ごみ、可燃系埋立ごみ、不燃系埋立ごみの処理手数料は、表 5-2-3 のとおりとします。粗大ごみの処理手数料は、表 5-2-4 のとおりとします。処理手数料については、必要に応じて見直しを図ります。

分別して収集するものとしたごみの種類及び分別の区分は、表 5-2-5 のとおりとします。

表 5-2-3 生ごみ、可燃系埋立ごみ、不燃系埋立ごみの処理手数料

ごみの種類	袋のサイズ	5 枚入りの金額
生ごみ用	12 リットル	400 円
	6 リットル	225 円
	3 リットル	125 円
可燃系埋立ごみ用	40 リットル	400 円
	30 リットル	300 円
	20 リットル	200 円
不燃系埋立ごみ用	40 リットル	400 円
	20 リットル	200 円

表 5-2-4 粗ごみの処理手数料

種目	品目	手数料の額	
電気・ガス 暖房器具 厨房器具	ガス台	400 円	
	炊飯器	3 合炊未満	100 円
		3 合炊以上	200 円
	ステレオ	ミニコンボのスピーカー又は本体のみ	400 円
		ミニコンボセット	1,000 円
		大型でスピーカー又は本体のみ	1,000 円
		大型セット	2,800 円
	ストーブ	ポータブル	400 円
		据え置き型	1,000 円
	エアコン(ウィンドウ型・壁掛型・床置き型を除く)	室内装置(家電リサイクル法対象外のもの)	400 円
		室外装置(家電リサイクル法対象外のもの)	1,600 円
	テレビ(ブラウン管式・液晶式・プラズマ式を除く)	20 型未満(家電リサイクル法対象外のもの)	400 円
		20 型以上 29 型未満(家電リサイクル法対象外のもの)	1,000 円
		29 型以上(家電リサイクル法対象外のもの)	2,800 円
	業務用冷蔵庫・冷凍庫(家庭で使用するのものに限る)	150ℓ 未満	1,000 円
		150ℓ 以上	2,800 円
	掃除機	ハンドクリーナー	100 円
		その他の掃除機	200 円
		大型掃除機	400 円
	電子レンジ		400 円
	ワープロ、プリンター		400 円
	ビデオデッキ		200 円
	ミシン、編み機		400 円
	風呂釜		1,000 円
	ラジカセ	幅 30 cm 未満	100 円
		幅 30 cm 以上	200 円
	マッサージチェア	コンパクトタイプ(30 kg 未満のもの)	400 円
標準タイプ(30 kg 以上 50 kg 未満のもの)		1,600 円	
大型タイプ(50 kg 以上 100 kg 以下のもの)		2,800 円	
家具・寝具	椅子	一人掛け用	400 円
		二人掛け以上のもの	1,000 円
	カーペット・じゅうたん	6 畳敷き未満のもの	200 円
		6 畳敷き以上のもの	400 円
	タンス・戸棚	高さ又は幅が 1m 未満のもの	1,000 円
		高さ又は幅が 1m 以上のもの	1,600 円
	机		1,600 円
	テーブル・こたつ	最大の辺又は径が 1m 未満のもの	400 円
		最大の辺又は径が 1m 以上のもの	1,000 円
	布団、マットレス、毛布		200 円
	ベッド	スプリングマットレス	1,000 円
		シングルベッド	1,000 円
ダブルベッド・2 段ベッド		1,600 円	
その他	オルガン、エレクトーン		2,800 円
	灯油タンク	80ℓ 未満のもの	400 円
		80~90ℓ のもの	1,000 円
	自転車	三輪車・子ども用補助付き	400 円
		その他の自転車	1,000 円
	除雪用具類	スコップ類	200 円
		スノーダンプ	400 円
	スキー・スノーボード(1 組)		200 円
	物干し	さお(4 本まで)	200 円
		支柱(2 本まで)	400 円
		土台(2 個まで)	1,600 円
	電子レンジ台		1,000 円
	木材・トタン板	長さ 1m くらいのもので縛ったもの(長さ 2m 未満)	200 円
	その他	最大の辺又は径が 30 cm 未満のもの	100 円
		最大の辺又は径が 30 cm 以上 1m 未満のもの	200 円
最大の辺又は径が 1m 以上 2m 未満のもの		400 円	

表 5-2-5 分別して収集するものとしたごみの種類及び分別の区分

分別区分	主な品目	排出形態	料金	収集方法	収集頻度
可燃系埋立ごみ	汚れた紙、汚れた紙コップ、汚れた紙皿、コーヒーの紙フィルター、レシートなど	指定ごみ袋	有料	ステーション	週1回
不燃系埋立ごみ	アルミホイル、陶器、ガラス、革製品、油・薬品・化粧のびん、硬質プラスチックなど	指定ごみ袋	有料	ステーション	週1回
生ごみ	残飯、料理クズ、果物、菓子、茶がら、コーヒーがら、観賞用草花など	指定ごみ袋（生分解性ポリ袋）	有料	ステーション	週2回
かん	かん類	専用かご等	無料	ステーション	週1回
びん	びん類	専用かご等	無料	ステーション	週1回
プラスチック製容器	プラマークの表示されているもの ボトル類、チューブ類、キャップ（ふた）類、カップ・パック類、ポリ袋・レジ袋類、ネット類、包装用フィルム類、レベル類、色付きトレイ類など	透明または半透明の袋	無料	ステーション	週1回
ペットボトル	PET マークの表示されているもの	透明または半透明の袋・専用かご等	無料	ステーション	週1回
紙製容器	紙マークの表示されているもの 箱・袋類、パック（中が銀色のもの）・カップ類、ふた・ラベル類	透明または半透明の袋	無料	ステーション	月2回
白色トレイ	白色トレイ（両面白色のトレイ）	透明または半透明の袋	無料	ステーション	月2回
発泡スチロール	発泡スチロール	透明または半透明の袋 ・大きなものはしばって出す。	無料	ステーション	月2回
雑がみ	はがき、手紙、封筒、コピー用紙、トイレットペーパー及びアルミホイル・ラップの芯など	透明または半透明の袋	無料	ステーション	月2回
金属類	家庭で使用した金物が対象 （50 cm未満のもの）	透明または半透明の袋	無料	ステーション	月1回
小型家電	小型家電（30 cm未満のもの）	拠点ボックス回収の設置場所に持参。	無料	拠点ボックス回収	随時
粗大ごみ	電化製品、家具、寝具など	ごみ処理券 収集日の2日前の15時までに申し込み、「粗大ごみ処理券」を貼付して出す。（1回5点まで）	有料	ステーション 横または自宅前	月1回
新聞	新聞紙、チラシ	ひも	無料	ステーション	月2回
雑誌	雑誌	ひも	無料	ステーション	月2回
ダンボール	ダンボール	ひも	無料	ステーション	月2回
紙パック	紙パック（中が白色のもの）	ひも	無料	ステーション	月2回
廃食用油	廃食用油	専用ポリ容器 ・ごみステーションに備え付けのポリ容器に移し替える。	無料	ステーション	随時
危険ごみ	乾電池、蛍光管、水銀式体温計、LED電球など	透明または半透明のポリ袋	無料	ステーション	月1回
木くず	木くず、割りばし、竹ぐしなど （長さ30 cm、径20 cm以下のもの）	透明または半透明のポリ袋	無料	ステーション	月1回
草・剪定枝	草、剪定枝（長さ1m未満）	草は透明または半透明のポリ袋に入れ、ごみステーション横に出す。剪定枝はひも等でしばり、ごみステーション横に出す。	無料	ステーション	年2回 指定日
綿製品（留萌市のみ）	綿50%以上の衣類、シーツなど	拠点回収場所の回収ボックスに入れる。	無料	拠点回収	随時

収集できないごみは、表 5-2-6 のとおりとします。収集できないごみは、ステーションへ排出しないように指導するとともに、専門の処理業者や許可業者を紹介します。また、引越しなどで多量のごみが出る場合や自分で搬入ができない場合は、許可業者へ問い合わせるように指導します。

表 5-2-6 収集できないごみ

◇パソコン（小型家電以外のもの）、廃タイヤ、プロパンガスボンベ、消火器、バッテリー、農薬および劇薬類などの薬品、廃油、医療器具など感染性一般廃棄物、ピアノ、バイク、スクーター、灯油タンク（90ℓを超える物）、大型で重量のある物（最大の辺又は径が2m、容積が2 m <sup>3</sup> 、重量が100 kgを超える物）など
◇家電リサイクル法の対象となる洗濯機・衣類乾燥機・冷蔵庫・冷凍庫・テレビ・（ブラウン管式・液晶・プラズマ）、エアコン（ウィンド型・壁掛け型・床置き型）
◇引越しなどで多量のごみが出る場合

② ごみの収集対象区域

ごみの収集対象区域は、留萌市、増毛町、小平町の行政区域内全域とします。

③ ごみの収集・運搬体制

家庭系ごみの収集・運搬業務は、留萌南部衛生組合が民間業者へ委託して行います。

ごみの収集・運搬機材は、ごみの種類や形状によってパッカー車や平ボディ車等を使い分けて収集・運搬を行います。ごみの収集・運搬車両を更新する際には、低公害車の導入を検討します。

④ 自己搬入ごみの受入れ

自己搬入ごみの受入れは、表 5-2-7 のとおりとします。

表 5-2-7 自己搬入ごみの受入れ

種別	ごみ処理手数料 (10kgあたり)	搬入先		搬入時間	搬入日
生ごみ	210円	生ごみ処理施設 (小平町字鬼鹿富岡)		午前9時～ 午後4時	月曜～ 金曜
可燃系 埋立ごみ	160円	留萌市の方は、 留萌市一般廃棄物最終処分場 (留萌市大字留萌村藤山) (平成25年度まで)	留萌南部衛生 組合一般廃棄 物最終処分場 (増毛町御料) (平成26年度 から)	午前9時～ 午後5時 (平成25年 度まではそ れぞれの市 町が定めて いる。)	月曜～ 金曜 (平成25 年度まで はそれぞ れの市町 が定めて いる。)
不燃系 埋立ごみ	160円	増毛町の方は、 増毛町の一般廃棄物処理施設 (増毛町御料) (平成25年度まで)			
		小平町の方は、 小平町の一般廃棄物最終処分場 (小平町字鬼鹿富岡) (平成25年度まで)			
粗大ごみ	220円	留萌南部衛生組合資源化施設 (留萌市大字留萌村藤山)		午前9時～ 午後5時	月曜～ 金曜
資源ごみ	無料	留萌南部衛生組合資源化施設 (留萌市大字留萌村藤山)		午前9時～ 午後5時	月曜～ 金曜

### (3) 中間処理計画

#### ① 中間処理の方法

中間処理の方法は、表 5-2-8 のとおりとします。

表 5-2-8 中間処理の方法

ごみの種別	中間処理施設	処理方法	処理主体
生ごみ	生ごみ中間処理施設	消滅型（分解用母剤（アースラブ）による処理）	留萌南部衛生組合
資源ごみ	留萌南部衛生組合資源化施設 （資源化施設）	梱包、選別、圧縮	留萌南部衛生組合
粗大ごみ	留萌南部衛生組合資源化施設 （粗大ごみ破碎施設）	破碎、選別、圧縮	留萌南部衛生組合
漁業系農業系廃棄物 （小平町で発生したもの）	小平町堆肥製造センター	高速堆肥化処理	小平町

#### ② 中間処理量

各中間処理施設における処理量、資源化量、残渣量は、表 5-2-9 に示す量が見込まれます。

表 5-2-9 各中間処理施設における処理量、資源化量、残渣量

(単位：t/年)

	実績		予測		
	H20	H24	H25	H26	H39
生ごみ中間処理量	2,755	2,451	2,185	2,141	1,642
資源化量	639	360	0	0	0
残渣量	246	146	37	36	27
資源化施設処理量	1,505	1,354	2,452	2,402	1,838
資源化量	1,387	1,245	2,158	2,114	1,618
残渣量	118	109	294	288	220
粗大ごみ破碎処理施設処理量	317	486	554	542	417
資源化量	51	182	413	404	311
残渣量	266	304	141	138	106
小平町堆肥製造センター(小平町のみ)	-	728	880	880	880
資源化量	-	1,732	1,465	1,465	1,465
残渣量	-	0	0	0	0

※ 生ごみ中間処理量の実績は、美・サイクル館での高速堆肥化量を示します。

#### ③ 中間処理施設の維持管理

中間処理施設の稼動にあたっては、周辺環境に対する影響・負荷を最小限に抑えるように配慮します。

中間処理施設は、必要に応じた点検整備や補修等を実施し、適正な維持管理を行います。

#### ④ 環境教育

中間処理施設での社会科見学を実施し、環境学習の場として活用します。また、住民全般を対象とする施設の見学会を開催するなどにより、中間処理施設を住民啓発の拠点としても活用します。

### (4) 最終処分計画

#### ① 最終処分の方法

最終処分の方法は、表 5-2-10 のとおりです。平成 25 年度までは、1 市 2 町の最終処分場においてそれぞれ埋立処分を行います。平成 26 年度からは、留萌南部衛生組合が整備する一般廃棄物最終処分場において埋立処分を行います。

表 5-2-10 最終処分の方法

最終処分場	最終処分方法	処分主体	備考
留萌市一般廃棄物最終処分場	埋立処分	留萌市	平成 25 年度まで
増毛町一般廃棄物最終処分場	埋立処分	増毛町	平成 25 年度まで
小平町一般廃棄物最終処分場埋立処分地	埋立処分	小平町	平成 25 年度まで
留萌南部衛生組合一般廃棄物最終処分場	埋立処分	留萌南部衛生組合	平成 26 年度から

#### ② 最終処分量

最終処分量は、表 5-2-11 に示す量を見込みます。

表 5-2-11 最終処分量

		実績		予測		
		H20	H24	H25	H26	H39
最終処分量 (t/年)	不燃系埋立ごみ	2,981	3,276	2,951	2,891	2,210
	可燃系埋立ごみ	-	-	1,026	1,005	771
	生ごみ処理残渣	246	146	37	36	27
	RDF残渣	123	149	-	-	-
	資源化残渣	118	109	294	288	220
	破碎残渣	266	304	141	138	106
	計	3,734	3,984	4,449	4,358	3,334
	覆土量	-	-	1,483	1,453	1,111
	合計	-	-	5,932	5,811	4,445
最終処分容量 (m <sup>3</sup> /年)	埋立ごみ容量	5,409	5,613	6,273	6,145	4,701
	覆土容量	771	1,128	934	916	699
	合計	6,180	6,741	7,207	7,061	5,400

### ③ 最終処分場の維持管理

最終処分場については、環境に対する影響・負荷を最小限に抑えるため、最終処分場本体と浸出水処理施設を適正に管理します。

平成 25 年度に埋立終了する 1 市 2 町の最終処分場については、最終覆土を実施し、埋立処分終了届出を提出して閉鎖をします。その後、廃止基準の適合が確認されると廃止確認申請を行い、最終処分場を廃止します。最終処分場表層部だけの跡地利用であれば、閉鎖後からの利用が可能となります。

埋立終了後は、一般廃棄物最終処分場に適用される廃止基準に示される管理を行います。主な一般廃棄物最終処分場に適用される廃止基準は、表 5-2-12 のとおりです。

表 5-2-12 一般廃棄物最終処分場に適用される廃止基準（抜粋）

廃棄物最終処分場が囲い、立て札、調整池、浸出液処理設備を除き構造基準に適合していないと認められないこと。
最終処分場の外に悪臭が発散しないように必要な措置が講じられていること。
火災の発生を防止するために必要な措置が講じられていること。
ねずみが生息し、及び蚊、はえその他の害虫が発生しないように必要な措置が講じられていること。
採取された地下水等の水質が、次に掲げる水質検査の結果、それぞれ次のいずれにも該当しないと認められること。ただし、水質の悪化が認められない場合においては、この限りでない。 イ 現に地下水質等検査項目のいずれかについて基準に適合していないこと。 ロ 検査結果の状況に照らして、地下水質等検査項目のいずれかについて基準に適合しなくなるおそれがあること。
保有水等集排水設備により集められた保有水等の水質が、次に掲げる項目・頻度で二年以上にわたり行われた水質検査の結果、排水基準等に適合していると認められること。 イ 排水基準等に係る項目 六月に一回以上 ロ pH、BOD、COD、SS、窒素（基準省令別表 1 の備考 4 に規定する場合に限る。）三月に一回以上
埋立地からガスの発生がほとんど認められないこと、又はガスの発生量の増加が二年以上にわたり認められないこと。
埋立地の内部が周辺の地中の温度に比して異常な高温になっていないこと。
おおむね 50cm 以上の覆いにより開口部が閉鎖されていること。
雨水が入らず、腐敗せず保有水が生じない廃棄物のみを埋め立てる処分場の覆いについては、沈下、亀裂その他の変形が認められないこと。
現に生活環境保全上の支障が生じていないこと。

資料：「廃棄物最終処分場整備の計画・設計・管理要領 2010 改訂版、(社)全国都市清掃会議（平成 22 年 5 月）」に一部加筆。

### ④ 情報公開

廃棄物処理法改正（平成 23 年 4 月 1 日施行）において、廃棄物処理施設の維持管理状況の情報の公表が義務付けられたため、最終処分場に埋め立てた一般廃棄物の種類や量、水質の測定結果など施設の運営管理状況について、情報を公開していくものとします。

## ⑤ 環境教育

最終処分場についても中間処理と同様に、社会科見学を実施して環境学習の場として活用します。また、住民全般を対象とする施設の見学会を開催するなどにより、最終処分場を住民啓発の拠点としても活用します。

## (5) 災害廃棄物に関する事項

災害時に発生する廃棄物の処理や災害などにより、一時的に本組合でのごみ処理等が不可能となった場合に備えて、周辺地域の自治体との連携体制の構築を図ります。

また、大規模な地震や水害等の災害時に大量に発生すると想定される災害廃棄物について、円滑かつ適正に処理できる体制の整備を強化します。

災害廃棄物の臨時集積場所については、今後検討を行います。

災害廃棄物の処分する場所は、本組合の最終処分場とします。

## (6) 不適正分別・不法投棄対策

平成 25 年度からごみ分別方法を一部変更したため、不適正分別については、広報や町内会回覧、町内会や団体への説明会・出前講座、事業所への分別説明により、ごみの適正排出についての周知の徹底を図ります。

不法投棄防止については、巡回パトロールの実施やごみの適正処理について、住民及び事業者の啓発を行うとともに、警察機関や地域住民と連携を図って監視体制を強化します。

北海道では、平成 15 年 3 月に「北海道空き缶等の散乱の防止に関する条例」を制定しています。そこで、条例の周知を図るとともに、散乱ごみ対策についての普及啓発活動を推進します。



## 付属資料 減量化効果を見込んだ場合の資源ごみ種類別排出量の見通し

減量化効果を見込んだ場合の資源ごみ種類別排出量の見通しは、平成 25 年 4～8 月の資源ごみ種類別搬入量の比率を用いて算出しました。

資源ごみ種類別搬入量の比率は、資料 1 のとおりです。比率の算出に当たっては、搬入量の最も多い種類で端数調整を行い、合計が 100%になるようにしました。

資料 1 の比率を用いて算出した減量化効果を見込んだ場合の資源ごみ種類別排出量の見通しは、資料 2 のとおりです。資源ごみ種類別排出量算出に当たっては、比率の最も高い種類で端数調整を行い、合計が資源ごみ排出量になるようにしました。

資料 1 資源ごみ種類別搬入量の比率

		留萌市		増毛町		小平町	
		H25実績 (t/年)	合計に対 する比率	H25実績 (t/年)	合計に対 する比率	H25実績 (t/年)	合計に対 する比率
収集	かん・びんリターナブル	124.68	17.91%	35.65	21.22%	21.60	18.72%
	新聞・雑誌	186.60	26.82%	53.73	32.00%	38.11	33.06%
	ダンボール	91.98	13.21%	23.72	14.12%	16.69	14.47%
	紙パック	3.27	0.47%	0.63	0.38%	0.50	0.43%
	プラ製容器	124.47	17.88%	22.87	13.61%	17.03	14.76%
	ペットボトル	38.36	5.51%	7.81	4.65%	6.03	5.23%
	紙製容器	51.94	7.46%	8.78	5.23%	7.82	6.78%
	雑がみ	18.60	2.67%	3.72	2.21%	2.68	2.32%
	発泡スチロール	4.01	0.58%	1.10	0.65%	0.49	0.42%
	白色トレイ	2.18	0.31%	0.47	0.28%	0.28	0.24%
	金属類	5.81	0.83%	1.24	0.74%	0.88	0.76%
	木くず	10.72	1.54%	0.55	0.33%	1.24	1.07%
	草	16.16	2.32%	4.34	2.58%	0.29	0.25%
	剪定枝	13.82	1.99%	1.95	1.16%	0.86	0.75%
	廃食用油	3.46	0.50%	1.42	0.84%	0.86	0.74%
	小型家電	0.00	0.00%	0.00	0.00%	0.00	0.00%
	合計	696.06	100.00%	167.98	100.00%	115.36	100.00%
直接搬入	かん・びんリターナブル	36.91	54.48%	0.00	0.00%	2.03	19.17%
	新聞・雑誌	5.22	7.70%	0.34	30.36%	0.00	0.00%
	ダンボール	2.63	3.88%	0.07	6.25%	0.00	0.00%
	紙パック	0.09	0.13%	0.00	0.00%	0.00	0.00%
	プラ製容器	1.44	2.13%	0.10	8.93%	2.98	28.14%
	ペットボトル	1.45	2.14%	0.00	0.00%	0.01	0.09%
	紙製容器	0.47	0.69%	0.00	0.00%	2.22	20.96%
	雑がみ	0.64	0.94%	0.03	2.68%	1.19	11.24%
	発泡スチロール	0.13	0.19%	0.00	0.00%	0.00	0.00%
	白色トレイ	0.02	0.03%	0.00	0.00%	0.00	0.00%
	金属類	7.93	11.70%	0.00	0.00%	0.02	0.19%
	木くず	0.90	1.33%	0.00	0.00%	0.76	7.18%
	草	2.00	2.95%	0.09	8.04%	1.08	10.20%
	剪定枝	0.14	0.21%	0.00	0.00%	0.00	0.00%
	廃食用油	0.00	0.00%	0.00	0.00%	0.00	0.00%
	小型家電	7.79	11.50%	0.49	43.74%	0.30	2.83%
	合計	67.76	100.00%	1.12	100.00%	10.59	100.00%

※ 平成 25 年度実績は、4～8 月までの合計。

資料 2(1) 減量化効果を見込んだ場合の資源ごみ種類別排出量の見通し（留萌市）

	人口 (人)	予測													予測の設定			
		H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	(1)	(2)
人口	(人)	23,456	23,030	22,611	22,200	21,796	21,399	21,010	20,628	20,252	19,884	19,522	19,167	18,818	18,475	18,139	(1)	表5-1-12(1)に同じ
原単位	(g/人・日)	513	513	512	511	511	510	509	508	507	507	506	506	505	504	504	(2)	表5-1-12(1)に同じ
生ごみ	(t/年)	889	872	857	838	822	806	793	774	759	744	732	715	702	688	676	(3)	表5-1-12(1)に同じ
可燃系埋立ごみ	(t/年)	405	397	390	381	374	367	361	353	346	339	333	326	319	313	308	(4)	表5-1-12(1)に同じ
不燃系埋立ごみ	(t/年)	1,360	1,334	1,311	1,283	1,258	1,233	1,213	1,185	1,161	1,139	1,120	1,095	1,074	1,053	1,036	(5)	表5-1-12(1)に同じ
硬質プラごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(6)	表5-1-12(1)に同じ
かん・びんリターナル	(t/年)	291	286	281	275	269	264	260	254	249	244	240	235	230	225	222	(7)	(23)×17.91%
新聞・雑誌	(t/年)	437	427	422	409	403	396	389	380	372	365	358	351	344	340	332	(8)	(23)-(7)-(9)~(22))
ダンボール	(t/年)	215	211	207	203	199	195	192	187	183	180	177	173	170	166	164	(9)	(23)×13.21%
紙パック	(t/年)	8	8	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6	6	6	6	(10)	(23)×0.47%
プラ製容器	(t/年)	291	285	281	274	269	264	259	253	248	244	239	234	230	225	221	(11)	(23)×17.88%
ペットボトル	(t/年)	90	88	86	85	83	81	80	78	77	75	74	72	71	69	68	(12)	(23)×5.51%
紙製容器	(t/年)	121	119	117	114	112	110	108	106	104	102	100	98	96	94	92	(13)	(23)×7.46%
雑がみ	(t/年)	43	43	42	41	40	39	39	38	37	36	36	35	34	34	33	(14)	(23)×2.67%
発泡スチロール	(t/年)	9	9	9	9	9	9	8	8	8	8	8	8	7	7	7	(15)	(23)×0.58%
白色トレイ	(t/年)	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	(16)	(23)×0.31%
金属類	(t/年)	14	13	13	13	12	12	12	12	12	11	11	11	11	10	10	(17)	(23)×0.83%
木くず	(t/年)	25	25	24	24	23	23	22	22	21	21	21	20	20	19	19	(18)	(23)×1.54%
草	(t/年)	38	37	36	36	35	34	34	33	32	32	31	30	30	29	29	(19)	(23)×2.32%
剪定枝	(t/年)	32	32	31	31	30	29	29	28	28	27	27	26	26	25	25	(20)	(23)×1.99%
廃食用油	(t/年)	8	8	8	8	8	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6	(21)	(23)×0.50%
小型家電	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(22)	(23)×0.00%
資源ごみ	(t/年)	1,627	1,596	1,569	1,534	1,504	1,475	1,450	1,417	1,389	1,362	1,339	1,310	1,285	1,259	1,238	(23)	表5-1-12(1)に同じ
粗大ごみ	(t/年)	100	98	96	94	92	90	89	87	85	83	82	80	79	77	76	(24)	表5-1-12(1)に同じ
危険ごみ	(t/年)	13	13	13	12	12	12	11	11	11	11	11	11	11	10	10	(25)	表5-1-12(1)に同じ
計	(t/年)	4,394	4,310	4,236	4,142	4,062	3,983	3,917	3,827	3,751	3,678	3,617	3,537	3,470	3,400	3,344	(26)	表5-1-12(1)に同じ
原単位	(g/人・日)	290	289	289	289	288	288	288	287	287	286	286	285	285	285	284	(27)	表5-1-12(1)に同じ
生ごみ	(t/年)	850	834	820	802	786	771	758	740	726	712	700	685	671	658	647	(28)	表5-1-12(1)に同じ
可燃系埋立ごみ	(t/年)	408	400	394	385	377	370	363	355	348	341	336	328	322	316	310	(29)	表5-1-12(1)に同じ
不燃系埋立ごみ	(t/年)	717	702	691	676	663	650	639	624	611	600	590	577	565	555	545	(30)	表5-1-12(1)に同じ
硬質プラごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(31)	表5-1-12(1)に同じ
かん・びんリターナル	(t/年)	89	87	84	83	82	79	78	76	75	73	72	69	67	67	65	(32)	(48)-(33)~(47))
新聞・雑誌	(t/年)	12	12	12	12	11	11	11	11	10	10	10	10	9	9	9	(33)	(48)×7.70%
ダンボール	(t/年)	6	6	6	6	6	6	6	5	5	5	5	5	5	5	5	(34)	(48)×3.88%
紙パック	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(35)	(48)×0.13%
プラ製容器	(t/年)	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	(36)	(48)×2.13%
ペットボトル	(t/年)	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	(37)	(48)×2.14%
紙製容器	(t/年)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	(38)	(48)×0.69%
雑がみ	(t/年)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	(39)	(48)×0.94%
発泡スチロール	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(40)	(48)×0.19%
白色トレイ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(41)	(48)×0.03%
金属類	(t/年)	19	18	18	18	17	17	17	16	16	16	15	15	15	14	14	(42)	(48)×11.70%
木くず	(t/年)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	(43)	(48)×1.33%
草	(t/年)	5	5	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	(44)	(48)×2.95%
剪定枝	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(45)	(48)×0.21%
廃食用油	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(46)	(48)×0.00%
小型家電	(t/年)	18	18	18	17	17	17	16	16	16	15	15	15	14	14	14	(47)	(48)×11.50%
資源ごみ	(t/年)	159	156	153	150	147	144	142	138	136	133	131	128	125	123	121	(48)	表5-1-12(1)に同じ
粗大ごみ	(t/年)	343	336	331	323	317	311	306	298	293	288	282	276	270	266	261	(49)	表5-1-12(1)に同じ
危険ごみ	(t/年)	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	(50)	表5-1-12(1)に同じ
計	(t/年)	2,481	2,432	2,393	2,340	2,294	2,250	2,212	2,159	2,118	2,077	2,042	1,997	1,956	1,921	1,887	(51)	表5-1-12(1)に同じ
原単位	(g/人・日)	803	802	801	800	799	798	797	795	794	793	792	791	790	789	788	(52)	表5-1-12(1)に同じ
生ごみ	(t/年)	1,739	1,706	1,677	1,640	1,608	1,577	1,551	1,514	1,485	1,456	1,432	1,400	1,373	1,346	1,323	(53)	表5-1-12(1)に同じ
可燃系埋立ごみ	(t/年)	813	797	784	766	751	737	724	708	694	680	669	654	641	629	618	(54)	表5-1-12(1)に同じ
不燃系埋立ごみ	(t/年)	2,077	2,036	2,002	1,959	1,921	1,883	1,852	1,809	1,772	1,739	1,710	1,672	1,639	1,608	1,581	(55)	表5-1-12(1)に同じ
硬質プラごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(56)	表5-1-12(1)に同じ
かん・びんリターナル	(t/年)	380	373	365	358	351	343	338	330	324	317	312	304	297	292	287	(57)	(7)+(32)
新聞・雑誌	(t/年)	449	439	434	421	414	407	400	391	382	375	368	361	354	349	341	(58)	(8)+(33)
ダンボール	(t/年)	221	217	213	209	205	201	198	192	188	185	182	178	175	171	169	(59)	(9)+(34)
紙パック	(t/年)	8	8	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6	6	6	6	(60)	(10)+(35)
プラ製容器	(t/年)	294	288	284	277	272	267	262	256	251	247	242	237	233	228	224	(61)	(11)+(36)
ペットボトル	(t/年)	93	91	89	88	86	84	83	81	80	78	77	75	74	72	71	(62)	(12)+(37)
紙製容器	(t/年)	122	120	118	115	113	111	109	107	105	103	101	99	97	95	93	(63)	(13)+(38)
雑がみ	(t/年)	44	44	43	42	41	40	40	39	38	37	37	36	35	35	34	(64)	(14)+(39)
発泡スチロール	(t/年)	9	9	9	9	9	9	8	8	8	8	8	8	7	7	7	(65)	(15)+(40)
白色トレイ	(t/年)	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	(66)	(16)+(41)
金属類	(t/年)	33	31	31	31	29	29	29	28	28	27	26	26	26	24	24	(67)	(17)+(42)
木くず	(t/年)	27	27	26	26	25	25	24	24	23	23	23	22	22	21	21	(68)	(18)+(43)
草	(t/年)	43	42	41	40	39	38	38	37	36	36	35	34	34	33	33	(69)	(19)+(44)
剪定枝	(t/年)	32	32	31	31	30	29	29	28	28	27	27	26	26	25	25	(70)	(20)+(45)
廃食用油	(t/年)	8	8	8	8	8	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6	(71)	(21)+(46)
小型家電	(t/年)	18	18	18	17	17	17	16	16	16	15	15	15	14	14	14	(72)	(22)+(47)
資源ごみ	(t/年)	1,786	1,752	1,722	1,684	1,651	1,619	1,592	1,555	1,525	1,495	1,470	1,438	1,410	1,382	1,359	(73)	表5-1-12(1)に同じ
粗大ごみ	(t/年)	443	434	427	417	409	401	395	385	378	371	364	356	349	343	337	(74)	表5-1-12(1)に同じ
危険ごみ	(t/年)	17	17	17	16	16	16	15	15	15	14	14	14	14	13	13	(75)	表5-1-12(1)に同じ
計	(t/年)	6,875	6,742	6,629	6,482	6,356	6,233	6,129	5,986	5,869	5,755	5,659	5,534	5,426	5,321	5,231	(76)	表5-1-12(1)に同じ

資料 2(2) 減量化効果を見込んだ場合の資源ごみ種類別排出量の見通し（増毛町）

	人口 (人)	予測													予測の設定			
		H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	(1)	(2)
人口	(人)	4,955	4,851	4,749	4,650	4,552	4,456	4,363	4,271	4,182	4,094	4,008	3,924	3,841	3,761	3,682	(1)	表5-1-12(2)に同じ
原単位	(g/人・日)	446	445	446	444	444	443	442	441	442	441	441	440	440	439	439	(2)	表5-1-12(2)に同じ
生ごみ	(t/年)	114	111	109	106	104	102	100	97	95	93	91	89	87	85	83	(3)	表5-1-12(2)に同じ
可燃系埋立ごみ	(t/年)	61	60	59	57	56	54	53	52	51	50	49	48	47	46	45	(4)	表5-1-12(2)に同じ
不燃系埋立ごみ	(t/年)	249	243	239	232	228	223	217	212	208	203	199	194	190	185	182	(5)	表5-1-12(2)に同じ
硬質プラごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(6)	表5-1-12(2)に同じ
かん・びんリターナル	(t/年)	78	76	75	73	71	70	68	67	65	64	63	61	60	58	57	(7)	(23)×21.22%
新聞・雑誌	(t/年)	119	115	114	109	108	106	104	100	98	95	94	93	90	88	85	(8)	(23)-(7)-(9)-(22))
ダンボール	(t/年)	52	51	50	49	47	46	45	44	43	42	42	41	40	39	38	(9)	(23)×14.12%
紙パック	(t/年)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	(10)	(23)×0.38%
プラ製容器	(t/年)	50	49	48	47	46	45	44	43	42	41	40	39	38	37	37	(11)	(23)×13.61%
ペットボトル	(t/年)	17	17	16	16	16	15	15	15	14	14	14	13	13	13	13	(12)	(23)×4.65%
紙製容器	(t/年)	19	19	18	18	18	17	17	16	16	16	15	15	15	14	14	(13)	(23)×5.23%
雑がみ	(t/年)	8	8	8	8	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6	6	(14)	(23)×2.21%
発泡スチロール	(t/年)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	(15)	(23)×0.65%
白色トレイ	(t/年)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	(16)	(23)×0.28%
金属類	(t/年)	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	(17)	(23)×0.74%
木くず	(t/年)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	(18)	(23)×0.33%
草	(t/年)	9	9	9	9	9	8	8	8	8	8	8	7	7	7	7	(19)	(23)×2.58%
剪定枝	(t/年)	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	(20)	(23)×1.16%
廃食用油	(t/年)	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	(21)	(23)×0.84%
小型家電	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(22)	(23)×0.00%
資源ごみ	(t/年)	367	359	353	344	336	328	322	314	307	300	295	287	281	274	269	(23)	表5-1-12(2)に同じ
粗大ごみ	(t/年)	13	13	13	12	12	12	12	11	11	11	10	10	10	10	10	(24)	表5-1-12(2)に同じ
危険ごみ	(t/年)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	(25)	表5-1-12(2)に同じ
計	(t/年)	806	788	775	753	738	721	706	688	674	659	647	630	617	602	591	(26)	表5-1-12(2)に同じ
原単位	(g/人・日)	271	271	269	270	269	269	269	269	268	267	267	266	267	266	266	(27)	表5-1-12(2)に同じ
生ごみ	(t/年)	73	72	70	69	67	65	64	63	62	60	59	57	56	55	54	(28)	表5-1-12(2)に同じ
可燃系埋立ごみ	(t/年)	71	69	67	66	64	63	62	60	59	57	56	55	53	52	51	(29)	表5-1-12(2)に同じ
不燃系埋立ごみ	(t/年)	270	264	259	253	247	242	237	231	226	221	217	211	206	202	198	(30)	表5-1-12(2)に同じ
硬質プラごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(31)	表5-1-12(2)に同じ
かん・びんリターナル	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(32)	(48)×0.00%
新聞・雑誌	(t/年)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	(33)	(48)×30.36%
ダンボール	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(34)	(48)×6.25%
紙パック	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(35)	(48)×0.00%
プラ製容器	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(36)	(48)×8.93%
ペットボトル	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(37)	(48)×0.00%
紙製容器	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(38)	(48)×0.00%
雑がみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(39)	(48)×2.68%
発泡スチロール	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(40)	(48)×0.00%
白色トレイ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(41)	(48)×0.00%
金属類	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(42)	(48)×0.00%
木くず	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(43)	(48)×0.00%
草	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(44)	(48)×8.04%
剪定枝	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(45)	(48)×0.00%
廃食用油	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(46)	(48)×0.00%
小型家電	(t/年)	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	(47)	(48)-(32)-(46))
資源ごみ	(t/年)	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	(48)	表5-1-12(2)に同じ
粗大ごみ	(t/年)	74	72	70	69	67	65	64	63	61	60	58	58	56	55	53	(49)	表5-1-12(2)に同じ
危険ごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(50)	表5-1-12(2)に同じ
計	(t/年)	491	480	468	459	447	437	429	419	410	400	392	383	373	366	358	(51)	表5-1-12(2)に同じ
原単位	(g/人・日)	717	716	715	714	713	712	711	710	710	709	708	707	706	705	704	(52)	表5-1-12(2)に同じ
生ごみ	(t/年)	187	183	179	175	171	167	164	160	157	153	150	146	143	140	137	(53)	表5-1-12(2)に同じ
可燃系埋立ごみ	(t/年)	132	129	126	123	120	117	115	112	110	107	105	103	100	98	96	(54)	表5-1-12(2)に同じ
不燃系埋立ごみ	(t/年)	519	507	498	485	475	465	454	443	434	424	416	405	396	387	380	(55)	表5-1-12(2)に同じ
硬質プラごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(56)	表5-1-12(2)に同じ
かん・びんリターナル	(t/年)	78	76	75	73	71	70	68	67	65	64	63	61	60	58	57	(57)	(7)+(32)
新聞・雑誌	(t/年)	120	116	115	110	109	107	105	101	99	96	95	94	91	89	86	(58)	(8)+(33)
ダンボール	(t/年)	52	51	50	49	47	46	45	44	43	42	42	41	40	39	38	(59)	(9)+(34)
紙パック	(t/年)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	(60)	(10)+(35)
プラ製容器	(t/年)	50	49	48	47	46	45	44	43	42	41	40	39	38	37	37	(61)	(11)+(36)
ペットボトル	(t/年)	17	17	16	16	16	15	15	15	14	14	14	13	13	13	13	(62)	(12)+(37)
紙製容器	(t/年)	19	19	18	18	18	17	17	16	16	16	15	15	15	14	14	(63)	(13)+(38)
雑がみ	(t/年)	8	8	8	8	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6	6	(64)	(14)+(39)
発泡スチロール	(t/年)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	(65)	(15)+(40)
白色トレイ	(t/年)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	(66)	(16)+(41)
金属類	(t/年)	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	(67)	(17)+(42)
木くず	(t/年)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	(68)	(18)+(43)
草	(t/年)	9	9	9	9	9	8	8	8	8	8	8	7	7	7	7	(69)	(19)+(44)
剪定枝	(t/年)	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	(70)	(20)+(45)
廃食用油	(t/年)	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	(71)	(21)+(46)
小型家電	(t/年)	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	(72)	(22)+(47)
資源ごみ	(t/年)	370	362	355	346	338	330	324	316	309	302	297	289	283	276	271	(73)	表5-1-12(2)に同じ
粗大ごみ	(t/年)	87	85	83	81	79	77	76	74	72	71	69	68	66	65	63	(74)	表5-1-12(2)に同じ
危険ごみ	(t/年)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	(75)	表5-1-12(2)に同じ
計	(t/年)	1,297	1,268	1,243	1,212	1,185	1,158	1,135	1,107	1,084	1,059	1,039	1,013	990	968	949	(76)	表5-1-12(2)に同じ

資料 2(3) 減量化効果を見込んだ場合の資源ごみ種類別排出量の見通し（小平町）

		予測														予測の設定			
		H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38		H39		
人口	(人)	3,485	3,404	3,325	3,248	3,172	3,098	3,026	2,956	2,887	2,820	2,755	2,691	2,628	2,567	2,507	(1)	表5-1-12(3)に同じ	
収集ごみ	原単位	(t/人・日)	572	571	569	569	568	565	566	564	563	563	560	561	558	559	557	(2)	表5-1-12(3)に同じ
	生ごみ	(t/年)	182	177	174	169	165	160	157	152	148	145	141	138	134	131	128	(3)	表5-1-12(3)に同じ
	可燃系埋立ごみ	(t/年)	53	52	51	49	48	47	46	45	43	43	41	41	39	38	37	(4)	表5-1-12(3)に同じ
	不燃系埋立ごみ	(t/年)	198	194	188	184	179	174	171	166	162	157	154	150	146	143	139	(5)	表5-1-12(3)に同じ
	硬質プラごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(6)	表5-1-12(3)に同じ
	かん・びんリターナブル	(t/年)	52	51	50	48	48	46	45	44	43	42	41	40	39	38	37	(7)	(23)×18.72%
	新聞・雑誌	(t/年)	93	90	88	85	83	79	77	75	74	72	70	68	66	65	67	(8)	(23)-(7)-(9)-(22)
	ダンボール	(t/年)	41	40	39	37	37	36	35	34	33	32	32	31	30	29	29	(9)	(23)×14.47%
	紙バック	(t/年)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	(10)	(23)×0.43%
	ブラ製容器	(t/年)	41	40	39	38	37	36	36	35	34	33	32	31	30	30	29	(11)	(23)×14.76%
	ペットボトル	(t/年)	15	14	14	14	13	13	13	12	12	12	11	11	11	11	10	(12)	(23)×5.23%
	紙製容器	(t/年)	19	19	18	18	17	17	16	16	15	15	15	14	14	14	13	(13)	(23)×6.78%
	雑がみ	(t/年)	6	6	6	6	6	6	6	5	5	5	5	5	5	5	5	(14)	(23)×2.32%
	発泡スチロール	(t/年)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	(15)	(23)×0.42%
	白色トレイ	(t/年)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	(16)	(23)×0.24%
	金属類	(t/年)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	(17)	(23)×0.76%
	木くず	(t/年)	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	(18)	(23)×1.07%
	草	(t/年)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	(19)	(23)×0.25%
	剪定枝	(t/年)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	(20)	(23)×0.75%
	廃食用油	(t/年)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	(21)	(23)×0.74%
小型家電	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(22)	(23)×0.00%	
資源ごみ	(t/年)	280	273	267	259	254	246	241	234	228	223	218	212	206	202	197	(23)	表5-1-12(3)に同じ	
粗大ごみ	(t/年)	10	9	9	9	8	8	8	8	8	8	7	7	7	7	7	(24)	表5-1-12(3)に同じ	
危険ごみ	(t/年)	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	(25)	表5-1-12(3)に同じ	
計	(t/年)	728	709	693	674	658	639	627	609	593	580	565	551	535	524	511	(26)	表5-1-12(3)に同じ	
直接搬入ごみ	原単位	(t/人・日)	237	237	237	236	236	237	235	234	234	232	234	232	234	231	231	(27)	表5-1-12(3)に同じ
	生ごみ	(t/年)	77	75	73	71	69	68	66	64	63	61	60	58	57	55	54	(28)	表5-1-12(3)に同じ
	可燃系埋立ごみ	(t/年)	28	27	27	26	26	25	24	23	23	22	22	21	21	20	20	(29)	表5-1-12(3)に同じ
	不燃系埋立ごみ	(t/年)	157	154	150	146	142	139	136	132	129	125	123	119	117	113	110	(30)	表5-1-12(3)に同じ
	硬質プラごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(31)	表5-1-12(3)に同じ
	かん・びんリターナブル	(t/年)	5	5	5	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	(32)	(48)×19.17%
	新聞・雑誌	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(33)	(48)×0.00%
	ダンボール	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(34)	(48)×0.00%
	紙バック	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(35)	(48)×0.00%
	ブラ製容器	(t/年)	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	5	5	5	5	(36)	(48)-(32)-(35)-(37)-(47))
	ペットボトル	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(37)	(48)×0.09%
	紙製容器	(t/年)	5	5	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4	4	4	4	(38)	(48)×20.96%
	雑がみ	(t/年)	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	(39)	(48)×11.24%
	発泡スチロール	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(40)	(48)×0.00%
	白色トレイ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(41)	(48)×0.00%
	金属類	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(42)	(48)×0.19%
	木くず	(t/年)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	(43)	(48)×7.18%
	草	(t/年)	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	(44)	(48)×10.20%
	剪定枝	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(45)	(48)×0.00%
	廃食用油	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(46)	(48)×0.00%
小型家電	(t/年)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	(47)	(48)×2.83%	
資源ごみ	(t/年)	26	25	25	24	23	23	22	22	21	20	20	19	19	18	18	(48)	表5-1-12(3)に同じ	
粗大ごみ	(t/年)	14	14	14	13	13	13	12	12	11	11	11	11	10	10	10	(49)	表5-1-12(3)に同じ	
危険ごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(50)	表5-1-12(3)に同じ	
計	(t/年)	302	295	289	280	273	268	260	253	247	239	236	228	224	216	212	(51)	表5-1-12(3)に同じ	
合計	原単位	(t/人・日)	810	808	807	805	804	802	801	799	797	796	794	793	791	790	788	(52)	表5-1-12(3)に同じ
	生ごみ	(t/年)	259	252	247	240	234	228	223	216	211	206	201	196	191	186	182	(53)	表5-1-12(3)に同じ
	可燃系埋立ごみ	(t/年)	81	79	78	75	74	72	70	68	66	65	63	62	60	58	57	(54)	表5-1-12(3)に同じ
	不燃系埋立ごみ	(t/年)	355	348	338	330	321	313	307	298	291	282	277	269	263	256	249	(55)	表5-1-12(3)に同じ
	硬質プラごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(56)	表5-1-12(3)に同じ
	かん・びんリターナブル	(t/年)	57	56	55	53	52	50	49	48	47	46	45	44	43	41	40	(57)	(7)+(32)
	新聞・雑誌	(t/年)	93	90	88	85	83	79	77	75	74	72	70	68	66	65	67	(58)	(8)+(33)
	ダンボール	(t/年)	41	40	39	37	37	36	35	34	33	32	32	31	30	29	29	(59)	(9)+(34)
	紙バック	(t/年)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	(60)	(10)+(35)
	ブラ製容器	(t/年)	48	46	45	44	43	42	42	41	40	39	38	36	35	35	34	(61)	(11)+(36)
	ペットボトル	(t/年)	15	14	14	14	13	13	13	12	12	12	11	11	11	11	10	(62)	(12)+(37)
	紙製容器	(t/年)	24	24	23	23	22	22	21	21	19	19	19	18	18	18	17	(63)	(13)+(38)
	雑がみ	(t/年)	9	9	9	9	9	9	8	7	7	7	7	7	7	7	7	(64)	(14)+(39)
	発泡スチロール	(t/年)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	(65)	(15)+(40)
	白色トレイ	(t/年)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	(66)	(16)+(41)
	金属類	(t/年)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	(67)	(17)+(42)
	木くず	(t/年)	5	5	5	5	5	5	5	5	4	3	3	3	3	3	3	(68)	(18)+(43)
	草	(t/年)	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	(69)	(19)+(44)
	剪定枝	(t/年)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	(70)	(20)+(45)
	廃食用油	(t/年)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	(71)	(21)+(46)
小型家電	(t/年)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	(72)	(22)+(47)	
資源ごみ	(t/年)	306	298	292	283	277	269	263	256	249	243	238	231	225	220	215	(73)	表5-1-12(3)に同じ	
粗大ごみ	(t/年)	24	23	23	22	21	21	20	20	19	19	18	18	17	17	17	(74)	表5-1-12(3)に同じ	
危険ごみ	(t/年)	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	(75)	表5-1-12(3)に同じ	
計	(t/年)	1,030	1,004	982	954	931	907	887	862	840	819	801	779	759	740	723	(76)	表5-1-12(3)に同じ	
直搬	漁業系農業系廃棄物	(t/年)	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	(77)	表5-1-12(3)に同じ	
合計	計(漁業系等を含む)	(t/年)	1,910	1,884	1,862	1,834	1,811	1,787	1,767	1,742	1,720	1,699	1,681	1,659	1,639	1,620	1,603	(78)	表5-1-12(3)に同じ

資料 2(4) 減量化効果を見込んだ場合の資源ごみ種類別排出量の見通し (1市2町合計)

		予測														
		H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39
人口	(人)	31,896	31,285	30,685	30,098	29,520	28,953	28,399	27,855	27,321	26,798	26,285	25,782	25,287	24,803	24,328
収集ごみ	原単位 (g/人・日)	509	509	508	507	507	506	505	504	503	503	502	501	501	500	499
	生ごみ (t/年)	1,185	1,160	1,140	1,113	1,091	1,068	1,050	1,023	1,002	982	964	942	923	904	887
	可燃系埋立ごみ (t/年)	519	509	500	487	478	468	460	450	440	432	423	415	405	397	390
	不燃系埋立ごみ (t/年)	1,807	1,771	1,738	1,699	1,665	1,630	1,601	1,563	1,531	1,499	1,473	1,439	1,410	1,381	1,357
	硬質プラスチック (t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	かん・びんリターナブル (t/年)	421	413	406	396	388	380	373	365	357	350	344	336	329	321	316
	新聞・雑誌 (t/年)	649	632	624	603	594	581	570	555	544	532	522	512	500	493	484
	ダンボール (t/年)	308	302	296	289	283	277	272	265	259	254	251	245	240	234	231
	紙パック (t/年)	10	10	9	9	9	9	9	9	9	8	8	8	8	8	8
	プラスチック製容器 (t/年)	382	374	368	359	352	345	339	331	324	318	311	304	298	292	287
	ペットボトル (t/年)	122	119	116	115	112	109	108	105	103	101	99	96	95	93	91
	紙製容器 (t/年)	159	157	153	150	147	144	141	138	135	133	130	127	125	122	119
	雑がみ (t/年)	57	57	56	55	53	52	52	50	49	48	48	46	45	45	44
	発泡スチロール (t/年)	12	12	12	12	12	12	11	11	11	11	11	11	10	10	10
	白色トレイ (t/年)	7	7	7	7	7	7	6	6	6	6	6	6	5	5	5
	金属類 (t/年)	19	18	18	18	16	16	16	16	16	15	15	15	15	14	13
	木くず (t/年)	29	29	28	28	27	27	26	26	24	24	24	23	23	22	22
	草 (t/年)	48	47	46	46	45	43	43	42	41	41	40	38	38	37	36
	剪定枝 (t/年)	38	38	37	37	36	35	35	34	34	32	32	31	31	30	29
	廃食用油 (t/年)	13	13	13	13	13	12	12	12	12	12	11	11	10	9	9
小型家電 (t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
資源ごみ (t/年)	2,274	2,228	2,189	2,137	2,094	2,049	2,013	1,965	1,924	1,885	1,852	1,809	1,772	1,735	1,704	
粗大ごみ (t/年)	123	120	118	115	112	110	109	106	104	102	100	97	96	94	93	
危険ごみ (t/年)	20	19	19	18	18	18	17	17	17	17	17	16	16	15	15	
計 (t/年)	5,928	5,807	5,704	5,569	5,458	5,343	5,250	5,124	5,018	4,917	4,829	4,718	4,622	4,526	4,446	
直接搬入ごみ	原単位 (g/人・日)	281	281	280	280	280	280	279	278	278	278	278	277	277	276	276
	生ごみ (t/年)	1,000	981	963	942	922	904	888	867	851	833	819	800	784	768	755
	可燃系埋立ごみ (t/年)	507	496	488	477	467	458	449	438	430	420	414	404	396	388	381
	不燃系埋立ごみ (t/年)	1,144	1,120	1,100	1,075	1,052	1,031	1,012	987	966	946	930	907	888	870	853
	硬質プラスチック (t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	かん・びんリターナブル (t/年)	94	92	89	88	86	83	82	80	79	77	76	73	71	70	68
	新聞・雑誌 (t/年)	13	13	13	13	12	12	12	12	11	11	11	11	11	10	10
	ダンボール (t/年)	6	6	6	6	6	6	6	5	5	5	5	5	5	5	5
	紙パック (t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	プラスチック製容器 (t/年)	10	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	8	8	8	8
	ペットボトル (t/年)	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	紙製容器 (t/年)	6	6	6	6	6	6	6	6	5	5	5	5	5	5	5
	雑がみ (t/年)	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	発泡スチロール (t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	白色トレイ (t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	金属類 (t/年)	19	18	18	18	17	17	17	16	16	16	15	15	15	14	14
	木くず (t/年)	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3
	草 (t/年)	8	8	8	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
	剪定枝 (t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	廃食用油 (t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小型家電 (t/年)	21	21	20	19	19	19	18	18	18	17	17	17	16	16	16	
資源ごみ (t/年)	188	184	180	176	172	169	166	162	159	155	153	149	146	143	141	
粗大ごみ (t/年)	431	422	415	405	397	389	382	373	365	359	351	345	336	331	324	
危険ごみ (t/年)	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	
計 (t/年)	3,274	3,207	3,150	3,079	3,014	2,955	2,901	2,831	2,775	2,716	2,670	2,608	2,553	2,503	2,457	
合計	原単位 (g/人・日)	790	789	788	787	786	785	784	782	781	780	779	778	777	776	775
	生ごみ (t/年)	2,185	2,141	2,103	2,055	2,013	1,972	1,938	1,890	1,853	1,815	1,783	1,742	1,707	1,672	1,642
	可燃系埋立ごみ (t/年)	1,026	1,005	988	964	945	926	909	888	870	852	837	819	801	785	771
	不燃系埋立ごみ (t/年)	2,951	2,891	2,838	2,774	2,717	2,661	2,613	2,550	2,497	2,445	2,403	2,346	2,298	2,251	2,210
	硬質プラスチック (t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	かん・びんリターナブル (t/年)	515	505	495	484	474	463	455	445	436	427	420	409	400	391	384
	新聞・雑誌 (t/年)	662	645	637	616	606	593	582	567	555	543	533	523	511	503	494
	ダンボール (t/年)	314	308	302	295	289	283	278	270	264	259	256	250	245	239	236
	紙パック (t/年)	10	10	9	9	9	9	9	9	9	8	8	8	8	8	8
	プラスチック製容器 (t/年)	392	383	377	368	361	354	348	340	333	327	320	312	306	300	295
	ペットボトル (t/年)	125	122	119	118	115	112	111	108	106	104	102	99	98	96	94
	紙製容器 (t/年)	165	163	159	156	153	150	147	144	140	138	135	132	130	127	124
	雑がみ (t/年)	61	61	60	59	57	56	55	53	52	51	51	49	48	48	47
	発泡スチロール (t/年)	12	12	12	12	12	12	11	11	11	11	11	11	10	10	10
	白色トレイ (t/年)	7	7	7	7	7	7	6	6	6	6	6	6	5	5	5
	金属類 (t/年)	38	36	36	36	33	33	33	32	32	31	30	30	30	28	27
	木くず (t/年)	33	33	32	32	31	31	30	30	28	27	27	26	26	25	25
	草 (t/年)	56	55	54	52	51	49	49	48	47	47	46	44	44	43	42
	剪定枝 (t/年)	38	38	37	37	36	35	35	34	34	32	32	31	31	30	29
	廃食用油 (t/年)	13	13	13	13	13	12	12	12	12	12	11	11	10	9	9
小型家電 (t/年)	21	21	20	19	19	19	18	18	18	17	17	17	16	16	16	
資源ごみ (t/年)	2,462	2,412	2,369	2,313	2,266	2,218	2,179	2,127	2,083	2,040	2,005	1,958	1,918	1,878	1,845	
粗大ごみ (t/年)	554	542	533	520	509	499	491	479	469	461	451	442	432	425	417	
危険ごみ (t/年)	24	23	23	22	22	22	21	21	21	20	20	19	19	18	18	
計 (t/年)	9,202	9,014	8,854	8,648	8,472	8,298	8,151	7,955	7,793	7,633	7,499	7,326	7,175	7,029	6,903	
直搬 小平町漁業系農業系廃棄物 (t/年)	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	
合計 (小平町漁業系等を含む) (t/年)	10,082	9,894	9,734	9,528	9,352	9,178	9,031	8,835	8,673	8,513	8,379	8,206	8,055	7,909	7,783	